滿洲日報
十一月廿七日發行
發行人 鈴木昇
編輯人 橋本喜代治
印刷人 本村武盛
大連市東公園町三十一番地
發行所 株式會社滿洲日報社

『聯盟總會は理事會と倂行審議すべし』

けふ、外務當局から我代表へ詳細訓電

【東京二十七日發】理事會における日支紛爭問題情勢は漸次險惡化し理事會から總會への移牒をも確定する等前途全く樂觀を許さぬものあるため、外務省では二十七日は日曜日にも拘らず谷アジア局長、守島同第一課長等登廳總會に臨むに際し帝國代表の執るべき態度につき詳細なる訓電を送つた、卽ち二十八日午前十一前から行はれる理事會では帝國政府は聯盟規約第十五條適用による總會に對しては斷然反對留保を附しつゝ出席するため、聲明したうへ倂せて次の點を强調すべしといふのである

聯盟は總べて國際紛爭を政治的に解決するのがその主要使命たるべきをもつて、**理事會は日支紛爭を一旦總會に移牒しても全然放任し去る事なく必要の場合は直ちに理事會が問題の解決に乘出すべき建前を明確に保持すべし**

卽ち聯盟は嘗て一千の貴族問題やコルフ問題の解決に當つて聯盟規約第十一條に依る理事會と第十五條に依る總會と倂行審議したる前例に倣ふべきを至當とするといふにある

回訓到着で我代表部

最終の對理事會策を協議

【ジュネーヴ二十六日發】東京より回訓の主要部分は廿六日夕迄に到着したので松岡代表は右訓令に從ひ對理事會策を決定し午後五時半より理事會進行係たるチエッコ代表ベネッシュ氏を訪問し二十八日の理事會手配に就き申合せを爲し同時に日本の決意が斷じて枉ぐべからざる所以を詳細に說明强調して午後六時二十五分辭去した、なほ廿七日には午前十時半より回訓を中心に松岡、長岡、佐藤三代表と參與部との合同會議を開き對理事會策の最終決定を爲す筈

ファッシストに榮光あれ！

大戰直後の革命的危機を見事乘り切つて祖國イタリーを安泰にしたムッソリーニ首相のファッシスト革命十年記念祭は十月二十八日ローマにおいて盛大に行はれた、この日全イタリーのファッシストをローマに動員して祖國イタリーを擔ふ榮光ある黨員のビック・パレードがムッソリーニ首相閱兵のもとに目拔の町々を通じて行はれた（寫眞は上—ムッソリーニ首相の閱兵をうける黨員のビックパレード、下—意氣揚々たるその日のムッソリーニ首相）

成果を收めた長江以北の剿匪 （1）

上海にて 日森虎雄

國民政府の共産軍討伐は空前の大組織の下に本年六月から各共産區域（各ソウエート區域）に向つて開始された。卽ち蔣介石氏を總司令とする討伐軍は八十一師、二十九旅、三十九團、兵數六十三萬以上を以て組織せられ、その討伐期間は已に半年を經過し、その所要經費は一億數千萬元を突破してゐる。而してかゝる尨大な組織と高價な代償、長期の時日、巨大な人事的犠牲を以てせられた共産軍討伐の結果は果してどうであつたか本は國民政府を支持する各地の凡ゆる新聞雜誌から採つた材料を基礎とし、正に七分の成功を遂げたといふ長江以北の共産軍討伐の經過並に克復された共産區域（ソウエート區域）の情況に就てのみ大雜把に纏めたものである。

一、討伐の重心

周知の如く現在の共産區域、卽ちソウエート區域を大別すると

中央區（江西福建、廣東省境に跨がる尨大なる赤色區域）

贛東北區（江西東北區及び廣東西北區部に亘る赤色區域）

贛湘鄂區（江西、湖南、湖北三省境に跨がる赤色區域）

鄂豫皖區（湖北、河南、安徽三省に跨がる尨大なる赤色區域）

鄂西區（漢口の西部洪湖を中心とする赤色區域）

右の五大區域に分たれる（而して全部では十數ケ所に達する）而して現在國民政府が討伐を加へてゐるのは主として右の五大區域に對してゞあるが、討伐の成果を擧げてゐるのは長江以北の鄂豫皖區と鄂西區の二ケ所のみで長江以南の各共産區域に至つては未だ何らの打撃も受けず、中央區と贛東北區の如きは反つて異常な發展振りを示し、最近では福州ですら脅威を感じてゐる情況である。討伐の成果が長江以北に擧がり、長江以南は殆んどその反對であるのは討伐の重心が長江以北に置かれ、且つ長江以南の共産區域は長江以北のそれに比較してヨリ鞏固なることを示すもので、長江以北の討伐結果を推して直に全體的樂觀を下すことは蔣介石氏本人がこれを戒めてゐる所である。

二、討伐難時代

討伐を開始せる六月より八月に至る三ケ月の間は事實「討伐難時代」を現出し、各地からの報道は「討伐不進行」「討伐軍兵變」「愈剿愈匪愈多」（共産軍は討伐を加へれば加へるほど增大する）等々の悲觀すべき材料のみであつた。事實が證明する通り廬山「剿匪會議」の眞最中、共産軍は廬山の對岸廣濟縣を占領し、これを最初として六月廿六日鷄公山を襲つた共産軍は同地に避暑中の米人宣敎師及びその家族七名を人質として拉致した、七月の始め漢口へ三千の敗殘兵が送られて來たことは漢口の市民を暫くも不安に陷れた

六月二十八日には羅田縣城が再び共産軍の手に歸し、次いで七月中旬には麻城、黃安等の各縣城も前後して陷落した

一方江西方面の共産軍は廣東省境の南雄を占領して廣東軍を震撼せしめたのである。安徽方面はどうかと言へば七月下旬六安は共産軍のため包圍され、霍邱は再び危機に瀕した。ために蚌埠には十萬の避難民が殺到し、當局はその處置に窮したほどである、八月に入つてから漢水河岸の應城天門一帶に跳梁してゐた共産軍賀龍の部隊は突如漢水を渡つて荊門、遠安等の各縣下に侵入し、討伐軍に對して攻勢をとつた。同時に江西より步長驅道と向つて進擊した孔荷寵の共産軍は八月三日咸寧縣城を占領したが、同地守備の討伐軍第八十二師の二個營は共産軍に寢返りを打つた。而して、この鄂湘北省の四分の一は共産軍の支配に歸してゐたのである

且つ討伐軍の共産軍に寢返るもの續出し、馮玉祥氏の舊部下たる第三十、第三十一兩師の一部も八月初旬兵變を起し共産軍に參加した。此頃江西方面も同樣に共産軍の活動旺盛を極め、朱德の率ゆる一萬五千の共産軍は宜黃、崇仁を陷れて撫州に迫り、ために南昌は大動搖を起し、九江方面へ避難するものが續出したのである。

◇

當時蔣介石氏は非常な興奮狀態に陷り、上は各將領から下は小役人に至るまで事毎に叱り飛ばすといふ有樣であつたといふが、積勞の上諸事意に任せなかつたあの際無理もなかつたことゝ察せられる討伐軍各將領に對し退却禁止命令を發したのもこの頃であつた。

滿洲の特殊性漸く各方面に徹底

松岡代表の奮闘でリツトン報告書の誤謬と政府の公正なる主張が大分各方面に徹底

【ジュネーヴ二十六日發】理事會における前後四日にわたる松岡代表の奮闘でリツトン報告書の誤謬と政府の公正なる主張が大分各方面に徹底し殊にドイツ代表筋では滿洲問題の特殊性を强調する日本の主張に多大の感銘を受けたものと觀られる、ドイツ代表部では世界いづれの領域でもみる事を得ない滿洲の日本特殊地位に鑑み單に杓子定規的な條令の方式を恰も當然の如く滿洲問題に適用するのは大害で從つて**聯盟が法律的決定を强行するよりも日支兩國間の直接交渉が紛爭解決に處するところが多い**だらうとの見解を抱くに至つたといはる

あすの審議順序

【ジュネーヴ二十六日發】二十八日午後聯盟における日支紛爭審議順序は左の通りと確聞する

一、二十八日の理事會決定に基き議長デ、ヴアレラ氏は事件を十九ケ國繼續委員會イーマンスに附託す

一、十九ケ國委員會は次いで會議を開き特別聯盟總會召集の期日を正式に決定する、右期日は十二月五日より七日前後とならう

一、特別總會は報告書中の最初の八章を採擇し次いで第九、第十章の研究を十九ケ國委員會に委任する眞の論爭は九章、十章の批判を中心として展開されるものと觀らる

チエ國代表と松岡氏會見

【ジュネーヴ二十六日發】松岡代表は二十六日午後四時半小國代表の雄チエッコのベネシュ氏と共に帝國の立場を徹底せしむるに努め隔意なき懇談を遂げた特別總會を前にして私的交渉として注目されてゐる

滿洲問題の切離し

有力筋に擡頭

【ジュネーヴ廿六日發】某大國有力筋から聽くに聯盟は日本の讓步を期待し得ぬとの氣持を深め聯盟有力筋の一部は滿洲問題を聯盟から切離さんとの意向を密かに洩らすものを生じ總會の進行が滯る時は表面聯盟を監督者とする日支直接交渉に均しき解決案が持上る形勢もある、しかし松岡代表が現に第三國介入をてんで相手にしてゐないからその解決の見込みは立つてゐない

イーマンス總會議長

十二月一日に壽府到着

【ジュネーヴ二十六日發】特別聯盟總會議長並に十九ケ國繼續委員會委員長ポール・イーマンス氏は十二月一日ジュネーヴに到着する

松岡代表を激勵

政友會が打電

【東京二十七日發】政友會は二十六日鈴木總裁の名を以て松岡代表に宛て左の如き激勵電報を發した

明快な論旨と堂々たる態度とをもつて帝國民の言はんと欲するところを遺憾なく各國代表の前に披瀝せらる連日の御努力に對し國民擧つて感激せり益々御奮闘最後の御成功を神かけて祈り御健康を祈る

十九國委員會松岡代表出席

【ジュネーヴ二十六日發】來月開會の十九國委員會には日支代表には出席權なきも審議が空理空論に走り現實を離れる恐れあるため松岡代表は說明者の資格で特に出席し公開非公開兩會議共に出席し堂々帝國の所信を主張する豫定である

防禦力の充實を强調

わが一般軍縮案の骨子

【ジュネーヴ二十六日發】一般軍縮會議海軍全權永野中將、首席隨員長谷川少將以下は二十六日會議を開き帝國提案の最後的吟味を遂げた、來週中に提案する豫定なるが內容はロンドン條約滿期の際提案すべき軍縮案と同一視して差支なき重大案で防禦力の充實を强調してゐるが、その骨子左の如し

一、潛水艦は絕對に必要なり主力艦々型縮小航空母艦廢止を爲すを要す

一、アメリカの三分の一天引案には絕對反對するも英國案は考慮の餘地あり、艦船數量の質的量的決定には各國々情の特殊性を加味すべし

一、ドイツの軍備平等權主張には無理ならぬ點あると同時に各國勢力の實勢を正しく考慮し抽象論の弊に陷らぬ態度を以てす

一、日滿間の新事態に依り極東海上に於ける我海軍の使命は更に重大性を加へた事實を基礎とし之を危殆に導く如き一切の提議を退く斷乎たる決意を暗示す

一木宮相の辭意固し

あす園公を內府が訪ふ

【東京二十七日發】一木宮相は過般來健康その他の諸事情より辭意を固めたが、時局重大の折柄これが實現は今日まで遷延し最近では又復辭意を洩らすに至つたので牧野內府は二十五日首相と會見政府の所見を糺すところあつたが、更に二十八日興津に園公を訪問宮相の進退に就き重要會見を行ふ筈でこの元老、內府との會見結果は注目さる

戰債問題

英佛とも非公式に同意

【ワシントン二十六日發】米政府筋の消息によれば同政府はヨーロツパ諸國の戰債問題解決は各支拂期の年賦金を目標とせず總額を一纏めとしてこれを解決し米歐間の問題の終局的解決を希望し英佛と非公式に討議し兩國共同意せりと、而して右の結果は直に現はるゝものに非ず將來の問題たるは勿論である

佛露不可侵條約案文を承認

フランス政府

【パリ二十六日發】エリオ首相は本日佛內閣は本日佛露不可侵條約案文を承認した、同條約は近日中に署名さるゝ筈であると發表した

▷▷▷▷▷苦り切つた ライヒマン博士

【ジュネーヴ二十六日發】今次理事會第一日の顧維鈞の演說はライヒマン博士が書き卸したとの極密の事實が二十五日來フランス諸新聞に報道され何れも國際的官吏たる事務局の要職にあるものとして不謹愼なりと攻擊してゐるが、博士は一言の抗議もせず苦り切つてゐるところを見てもその事實たるは疑ひを容れる餘地なしと見られてゐる

波蘭の延期要求を拒絕

【ワシントン二十六日發】國務次官キヤツスル氏は本日ポーランド大使チエツコ公使に對し「米國は十二月十五日の戰債年賦金支拂延期は拒絕するが追て戰債問題を再審議すべき委員會を設くる提案する」旨回答した

張景惠氏一行退京歸滿

【東京二十七日發】大演習陪觀のため來朝中の滿洲國軍政部總長張景惠氏及び侍從武官長張海鵬氏一行は二十七日午前九時發小磯關東軍參謀長柳川陸軍次官等の見送りを受け歸滿の途に就いた

滿洲國大使館附武官 岡村少將兼補か

【東京二十七日發】滿洲國大使館開設に伴ふ陸軍の帝國大使館附武官は現關東軍參謀副長岡村寧次少將の兼補を見るべく海軍側では大使館附武官は置かない事になつて居る

蛇の目

責任逃れと無責任放言の握手。

◇

總會の陰に理事會が隱れ、小國の陰に大國が隱れる。これを滿洲問題の總會移牒といふ。

◇

去年は「十三對一」今年は「五十六對一」然ういふ場面を想像して見るのも面白い。

◇

その結論は—西洋の迷信に凶數「五十六」を加へること。

◇

正義の一票よ、何ものも恐れず頑張れ、頑張れ。

◇

顧維鈞の演說草稿を書いたライヒマン博士、盛んにフランス新聞の槍玉にあがる。

◇

彼は保險部長ぢやなくて危險部長である。

◇

これは保險の話、轉ばぬ先の健康運動保險課外の好成績は嬉し。

滿洲國は順調に發達

內藤順太郎氏談

去る二十二日來連以來奉天、新京等を訪問新國家建設後の滿洲に就いて視察中であつた支那問題の研究家內藤順太郎氏は二十七日午前九時出帆長平丸にて天津に向つたが氏は語る

滿洲は舊軍閥時代の弊を一掃して所謂王道政治にのつさり着々その建設の途を辿りつゝある態が何處を見ても判然感じられる事は嬉しい、何分建設匆々の事ではあり種々洗ひたてればまだ〳〵充分その施政の行きわたらぬところもあらうが先づ當分はやむを得ない、しかし新爲政者が王道政治の本體を確かり認識し滿洲在來の因習も適度に尊重して弊は躊躇なく一掃し眞の樂土建設の理想に向つて邁進するならば近き將來には必らずその目的は達せられるであらう

私は滿洲については現在これ以上の杞憂をもたぬので、これから北平から、濟南、青島、上海等南支方面を視察したいと思つてゐる、例の藍衣社に就いては充分興味をもつてゐるのでこの點は特に詳しく調べて見たいと思つてゐる

あめりか丸 二十八日午前八時大連港外着の豫定

人事

▲松山忠二郎氏（本社々長）二十七日午前八時大連驛着列車にて歸連

▲內藤順太郎氏（著述家）二十七日午前九時長平丸にて天津へ

▲丹野保次氏（滿洲國官吏）同日午前八時大連驛着ヤマトホテル投宿

▲笠瀨禎士氏（大阪尚美堂出張員）同上

▲田邊敏行氏（元滿鐵理事）同日午前九時大連驛發北行

滿蒙の戰慄 （163）

直木三十五作 淺枝次朗畫

大陸晴る （一ノ二）

（お父さん、妾、お父さんの所へ飛んで參ります、今、こうして飛んでなりますわ。たとへ落ちたつて、お父さんは、こうした妾の志を、きつと、喜んで受けて下さるでせう）

麗は、もう、滿洲の空が、すぐの向ふに見えてゞも居るかのやうに、ぢつと行く手を眺めてゐた。横濱の港が、左下に煙り、箱根の連山が、よく晴れた空の下に、雲もなく、聳えてゐた。外には、風が吹いてゐるのか、居ないのか—プロペラの音だけで、機體は少しも動搖しなかつた。

（西城さん—妾、貴下を、誰よりも愛してゐますけど、お父さんは、貴下よりも、もつと氣の毒な人ですから—妾、今は、きつと歸るつもり—だけど、もしかして、お父さんが、刑務所へでも入れられるやうだつたら、妾、お父さんが出てくるまで、歸らないかも知れないわ）

麗は、西城に、打あけて云へなかつた事を、空中から、手紙にかいて飛ばさうかしらと思つた。

（新聞社あてに飛ばしたら、誰かゞ、拾つて投函してくれるかもしれないわ）

そう思ふと、鉛筆で、會社からくれたメモへ—西城樣、麗より とかいた。だが、すぐに破つてしまつた。隣りの人が、メモを渡してくれた。

「左、江の島」

とかいてあつた。

「あゝ、江の島」

麗が、顏を出すと、男が、窓外をさした。海邊に、小さい島が、美しい形をして、子供の靴のやうに浮いてゐた。

（江の島も、これが見納めになるかもしれない）

そうは思つたが、安定の十分な飛行機は、少しの動搖もなく、何の不安さも、麗には與へなかつた。

（落ちやしないわ）

そう信じかけたが、それでも、身體を動かすと、機體も動くやうな氣がして、ぢつと座つてゐた。又メモが來た。

「箱根です。どちらまで、いらつしやいますか」

とかいてあつた。麗は、手早く

「滿洲」

とかいた。男は、振り向いて、笑つて

「御一人で、大變ですね」

と、かいてきた。その時、ぐらつと、機體が傾いて、麗は、前の椅子をつかんだ。

（落ちるのでは—）

と、不安の陰が、胸へさした時芦の湖が、右手の下に、擴がつて—小さい、白く浮いた物、それは舟で、一筋の線を、湖上にしいてゐた。麗は

（何んて、地上の物は小さいんだらう。あんな小つぽけなお家や、船をつくつて。それを奪ひ合つて—女をいぢめて、金に血眼になつて—）

總ての地上の物は、餘りに小さすぎて、何の價値もないもの、やうに見えてきた。

（人間つて、何を、あゝ必死になつて、爭ふのだらう。見てみるがいゝ。この小さゝを）

麗は、ぢつと、地上を、見ながら、父も、西城も、暫く忘れてしまつてゐた。

無電の柱、起伏してゐる三國峠つゞきの山々、その草だけの山の大きい連續、それを越えると、越後河の海が、霧々として、行く手にあつた。

月給取の心は躍る ボーナス調らべ

何と云つても三井、三菱が最高 滿鐵はほゞ昨年通り

「十二月」とかけて「ボーナス」と解くのはサラリーマンの常識だ、その十二月が近づいた、どこの會社、銀行、役所へ行つてもボーナスの話が寄合時の第一の話題で、種々雜多の推測が交換され、デマが飛ぶ、市中の商人は歳末賣出しの戰術を練り、割烹の女將は

掛け取 りの路順を苦心し、そして可憐な妻は時々夫君に偵察を試みる、だが、一年分とか一年半分とか、年でボーナスを數へたことは昔の夢で大滿鐵が昨年末通りに平均二ケ月、その他も大抵これを標準として、これより多いのが銀行の一部と三井、三菱くらゐ、他は大抵滿鐵なみかそれ以下

「ボーナスときくと **憂鬱だ** よ」とはこのごろのサラリーマンの口癖だ、そのユーウツな顏に「子を背ふた妻がボーナスを迎へに出」ては一層陶しいが、しかしたとひ袋は輕くとも「ボーナス日、一本ふえる妻の酌」に陶然となるのも人生、サラリーマンとなつたせめてもの愉快ぢやないかと朗かな氣持で全滿今年のボーナスの行脚をすれば……

年分で最低二十五割、最高三十三割、平均三十割で昨年に比すれば十割增とは何と威勢のよい話ではないか、もつとも昨年が特に惡かつたので今年の增率が目立つのだとのことだが、事變關係の勞務の意味がこもつてゐることは勿論で大體危險を伴ふ所や勞苦の多いところに勤務してゐる者を三十三割の最高率としてゐる、支給は十二月初旬から十五六日ごろまでの間である

大連市役所は 平均十一割強

大連市役所のボーナスは近く査定し始め十二月中旬ごろ渡す豫定であるが今年の支給額は本俸の最高十二割最低十割で平均十一割五分の豫定であると

總額三百萬圓は むかしの夢 滿鐵の今年は二百萬圓

滿洲のボーナスは何といつても滿鐵にとゞめを刺す、滿鐵が多ければ傍系會社も親分に見倣らつて多く、市中も自然潤ふといふわけ、そこで全滿の目が滿鐵に集まるわけだが、昨年末に三割減の大斧を受けて以來、これが前例となつて今年も大體その年に落着くらしい即ち日給社員は平均して傭員が二十日、雇員が三十日分、月俸社員は階級によつて相當開きがあるが平均して二箇月分といつたところである、少いとはいへボーナス總額は二百萬圓、これが十日から二十日までの間に全滿にバラまかれて年末景氣を煽る、人事課當局の話

滿鐵のボーナスといへば餘程多いやうに誤解されてゐるが平均二箇月は決していゝ方ぢやありません、總額三百萬圓と宣傳されてゐるがあれば昔の事ですよ

銀行方面

正金銀行 ボーナスの差が非常に大きく最低三十割から最高六十割といふところである

朝鮮銀行 特別賞與がつくから差が大きく兩方併せて最低二十割乃至五十割見當である

正隆銀行 昨年四月にボーナスの一部を俸給に繰り入れたので十六七割乃至四十割程度である

滿洲銀行 最低十割以上三十割である

關東廳は 最高二十三割

本廳、民政署、州内外の警察署等をふくむ關東廳のボーナスは滿鐵につぐ大口だ、今年は既に豫算も取り各民政署に通達濟みだが一箇

滿電は二十割標準

本年滿洲各地に大發展したのでボーナスも多からうと内外から豫期されてゐたが、なかなか經費支出多く增額は困難とのこと、大體滿鐵なみで俸給の二十割を標準に奥地の傍系會社の多忙なところは特に五割位は多いかも知れぬ、十二月半頃支給の筈

南滿瓦斯會社

南滿瓦斯は大體滿鐵なみで二十割前後、十二月半頃支給の筈

商工會議所

今迄の例に依れば一ケ年に付三ケ月分、これを六月と十二月の二回に支給されることになつてゐるから、年末賞與も一ケ月半これに多少の色がつくかも知れぬが先づこんなものだらうとの噂、支給日は二十五日ごろ

特功者には別途金一封 東拓支店

東拓は六月十二月の定期ボーナスと決算期後營業成績の如何によつてまた幾分の臨時ボーナスが出ることになつて居るがこの暮は大體職員を甲乙の二に分ち甲種職員は二ケ月分、乙種職員は一ケ月分でこの他特功あつた者にはまた別に金一封があると支給期はやはり十二月中旬

各會社概觀

豆信 十二月初めに支給の豫定で例年の通り平均二ケ月の筈だが當期は業績も良好であり株主配當も增配の模樣であるから多少增加され二ケ月半位にならう

商船 年末差迫つて支給されるのが常で今年も一ケ月乃至一ケ月半位とみられ例年と變りはないらしい

國際 十二月十五日頃支給の豫定、社員、傭員、雇員によつてそれぞれ相違はあるが一ケ月半乃至二ケ月半位で、平均二ケ月半には達しさうだと言はれてゐる、從來は缺損續きで無配であつたから社員賞與の平均率も二ケ月には達しなかつたが既に不良資產の整理も行はれ業績も好轉しつゝあるから多少は增加するものと期待されてゐる

大汽 從來は翌年の二月頃に支給されその額も僅少であつて今夏の如きは賞與の支給を見なかつた、但し今度は增田新事務の下にあるから來月中旬頃約一ケ月分位はあるらしい、但し當社としては手當を本俸に加算されてゐるから他社の一ケ月半位には相當すると言はれる

郵船 例年と何等變りはなく一ケ月分、十二月初めに支給される豫定

三井 普通賞與は既に十一月初めに支給され居り一率二ケ月分である、勤務手當に屬する者であり、全社員一率である然しながら來年二月に特別賞與があり、これは大體一ケ月分その人の働き乃至は地位によつて相違があり一ケ月乃至三ケ月分とみて差支へないらしい

三菱 例年通り十二月二十日頃支給の豫定で二ケ月乃至三ケ月分位の豫定

錢信 大連錢鈔信託會社昨年同期も非常な業績で月給の四十割見當をはずんだが、十一月を以て終る本期は昨年同期よりも成績よく、出來高二十億圓を突破するといふ盛況振りだ、古澤專務は「昨年よりは幾分よくしませう」といふから四十割を越へるべく社員は朗かにボーナス日を待つてゐるとはこゝばかりは素晴らしい景氣だ

五品 五品は永年不振續きで不斷の給與も他の會社に比し非常に小額でありボーナスも十割程度であつたが本年は據込徵收によつて内容も改善され業績も良化したので十五割乃至二十割が支給される模樣である

ビューロー 六月と十二月と合せて一箇月ぐらゐでこれを二回に分けてゐるが滿洲方面はよかつたが支那方面が惡かつたので大體前年並みと見られてゐる

現大洋紛失事件 疑問未だ解れず

積込んだのは確か

既報現大洋百二十九萬圓を十七列車で輸送中大連驛から蓋平驛に到る間で大洋三千圓入りの木箱一個が車中から紛失した事件は近ごろの怪事件とされ二十七日午前七時歸連した十七列車の乘務員に就いて大連驛及び大連列車區に於て取調中であるが、乘務員が大連驛から引繼ぎを受け三輛の手荷車のうち一輛へ百十八個を積み込んだ時までは員數はピッタリ合つてをり蓋平驛で二個降ろさんとして初めて一個紛失してゐることを發見したので途中どの邊で紛失したものか皆目判らず、殊に進行中轉落する樣なことが絕對ないとすれば盜難說を執るより外はないが、内部との連絡がない限り、途中驛で二分乃至三分の停車時間中に二十數貫もある重い木箱を擔ぎ出すことはこれまた至難の業と見られ結局は乘務員を調べた結果もこの疑問は解かれず依然不思議な事件として取調を續けてゐる、右につき稻川大連驛長は語る

今朝七時に當時乘組みの乘務荷物方前島德重君が歸つて來ましたので一應當時の事情を聽いて見ましたが矢張り判然した事は判りません、私の方としては積み込んだ時の狀態と發見された時の狀態とが一致するかどうかを聽いてみたのですが何分その點も判然した事は未だ判りません、今列車區の方では種々調べてゐる樣ですが私の方としても責任は感じてゐますので各方面の手配を御願ひしてゐる樣な次第です

我らの滿洲號 けふ新京で命名式

武藤全權初め日滿要人ら參列 あすから謝恩飛行の途へ

在滿邦人その他各方面の熱誠による愛國滿洲號は愈々出來上り二十七日午前十時三十分から新京飛行場において盛大なる命名式が行はれた、この日軍部からは武藤全權その他幕僚多數、滿洲國側からは張實業部總長、丁交通部總長、阪谷總務廳長代理その他一般有志、各學校生徒等參集、午前十時までに準備萬端整へられ獻納飛行機二機が式場前に整備せられ獻納者側の嚴格な點檢を終つてのち型の如く命名式が行はれ、終つて滿洲の空高く高等飛行をなし各種の妙技が行はれた、觀衆はたゞ固唾を呑んで三十分餘の空の飛行を眺め終つて午後零時盛大裡に散會した、尚二十八日からは奉天を始めとして次のプログラムによつて謝恩飛行を各地で行ふ筈である

▲二十八日奉天附近▲廿九日奉天、遼陽附近▲三十日大連近郊及び旅順附近▲十二月一日奉天より新京へ▲同二日新京よりハルビンへ【新京電話】

大連 卓球大會

各組とも熱戰を演ず

本社後援、滿洲卓球協會主催の大連卓球大會は二十七日午前九時より本社三階講堂に於いて擧行本年度最初の協會主催の大會とて各組

市民の保健思想向上で 壓倒的成功を收む

大連市の受診者一萬を突破

第二回健康週間の成績

去る十八日より二十四日まで一週間に亘つて開催せる本社の第二回全滿健康週間は各醫家、藥劑師を始め官民關係者の犧牲的後援と一般市民の保健思想の發達とによつて壓倒的成功を收めることが出來た、本社は健康週間終了後直に

成績 の調査に着手し二十六日までに大連市内の參加各醫院百二十七軒の内五十七醫院の調査を終へたが大連醫院、赤十字病院始め市内醫院、齒科醫院五十七軒が一週間に取扱つた健康診斷受診者の數は實に七千三百四十名に上り未調査の七十醫院を加へるなれば優に一萬を突破すると見られてゐる、これを昨年度の二千名に比較する時如何に本年の健康週間が

成功 であつたかを知ることが出來、同時に大連市民の約一割に當る受診者を出したこの催しが如何に有意義なものであるかといふことがわかる、この驚異的數字を各科別に列記すれば左の如くである

科別	人員
内科	二、四六八
小兒科	一、六〇二
外科	二四八
耳鼻咽喉科	六一二
產婦人科	四二六
皮梅科	二六六
眼科	七三二
齒科	九八六
計	七、三四〇

なほ男女別にして見ると男子三千七百十八人、女子三千六百二十二人となる、右各科別中における產婦人科、並に皮膚科の受診者は昨年度には殆ど皆無であつたもので殊に皮膚科の如き男子百三十六名女子百三十名を見てゐるが市民の保健思想が見榮と體裁を超越した實例として專門家より非常に

注目 されてゐる、又市内各藥局の無料投藥數は一千四百餘名、三千百餘日分の投藥といふこれ又驚異的な數字を示してゐる、更に旅順市に於ける健康週間の成績を數字によつて示せば健康診斷受診者は旅順醫院始め市内各方面を合計すると

男子	四九四人
女子	五五四人
計	一、〇四八人

無料投藥の結果は百七十五名に對し三百四十九日分の投藥を行つてゐる、而して一週間内に旅大に於ける一萬數千の邦人が健康診斷を受けたが如きは實に未曾有の實例であり、如何に本週間の

趣旨 が全市民に徹底せるかを實證するもの でなくて何であらう、まことにこの數字この實例が示す如く我が歷史的催しなる健康週間はセンセイショナルな成功と全市民の健康へ多大なる貢獻を齎して終了したのである尚沿線各方面の成績は未だ詳細なる報告に接してゐないがこれも推して知ることが出來る、この催しに犧牲的

援助 を與へられた旅大始め沿線の醫家、藥劑師會員その他關係各方面の後援者に對し深く感謝する次第である

肉彈相搏つ 優勝旗爭覇戰

全滿から馳參じた三段以下の猛者廿團體に達す

滿洲柔道有段者會主催の第九回全滿洲柔道有段者（三段以下）團體優勝旗爭覇戰は二十七日午前九時より大連滿鐵道場に於て開催、定刻參加二十團體の入場式後伊佐副會長開會の辭を述べ、前回の優勝團體大連道場實業團より優勝旗を返還し小谷六段より審判及び試合方法の注意あり直に東西に分れて試合に移つたが、劈頭初參の滿洲國軍、沙河口支部A組を總なめして氣勢を擧げ第二回戰に優勝候補大連道場滿鐵軍と對戰し再度代表者を出して爭覇の結果武運拙く敗る、午前中の戰績左の如し

第一回戰

初段本郷（引分け）三段西本
二段本田（引分け）三段飯田
二段島（引分け）三段森
○二段成田（左内股）三段今井
二段川野（引分け）三段佐分利

營口道場2—1大連驛警察
○段外竹之下（跳腰）段外河野
初段野本（内股）初段岡○
二段新井（引分け）二段久間
二段田中（引分け）二段村田
○乙段小野（小内刈）三段坂

第二回戰

鞍山道場2—1撫順
三段前山（引分け）初段松口
○三段小原（縱四方）初段宮秋
三段宮武（内股）初段又木○
○三段黑川（拂腰）二段寺本
三段杉村（引分け）二段村木

旅順驛2—1奉天警大
二段森（裏投げ）初段安部○
二段鷹島（引分け）初段山下
二段穗方（引分け）二段菱沼
○三段小瀨（上四方）二段川畑
三段伊澤（引分け）三段古野

瓦房店道場2—1鐵嶺四公
初段鈴木（左拂腰）初段穗方○
二段楡井（引分け）二段鷹島
○二伴（小内刈）二段河田
三段瀨之口（引分け）三段中川
○三段竹口（背負投げ）三段菅原

旅順工大2—1大連有志
初段金（引分け）段外下島
○初段津村（絞め）初段牧原
初段糸畑（引分け）初段鈴本
二段水谷（引分け）初段大塚
二段中田（足拂ひ）初段若松○
1—1の同點となり再度爭ふたが工大金足拂ひで勝つ

大連實業2—1營口道場
○初段金（足拂ひ）初段若松
初段山下（崩橫四方）段外竹之下○
○初段前田（大外刈）初段野本
○二段東（體落し）二段新井
二段井上（引分け）二段田中
三段川上（引分け）二段小野

大連滿鐵2—1滿洲國
○段外渡地（大外刈）二段石橋
初段濱野（小内刈）三段佐伯○
二段田中（引分け）三段竹村
三段堀江（引分け）三段岩淵
三段成松（引分け）三段瀨崎
1—1となつたので田中佐伯を代表者を出して雌雄を決せんとしたがこれまた引分けとなり更に代表者を出した結果大連道場辛勝す
二段田中（引分け）三段佐伯
○三段成松（大外刈）二段石橋

寫眞 （上）大連卓球大會（下）全滿柔道有段者團體優勝旗爭覇戰

天氣予報
二十七日夕 西風降雪模樣
二十八日 北西の風（晝）後晴

國難日本刀（167）

高桑義生作　京極佳夕畫

嵐の花（三）

どごん……

ぐわう〳〵たる大音響、地鳴りがして、全身を動搖させた。お梅は白紙のやうに色をうしなつて、ふるへた。エリオツトは、かの女を抱きながら、心はほかの事を考へてゐるのだつた。

（着いたのだ母國の艦隊が……）

音響はいつまでも鳴りやまなかつた。その間、お梅はしつかりエリオツトにすがり附いてゐる。

「お梅さん……」

エリオツトが呼んでも、答へなかつた。で、彼も默つて、考へ込む。

やがて、

「エリオツト、何なの？何でせうあの音」

とお梅は顏を上げていつた。あはれな眼差、で無智な美しい顏。

「大砲」

「大砲？戰がはじまつたの？」

「あれは空砲ですよ。イギリスの艦隊が入つたのです」

「攻めて來たの？」

「いや、戰爭になるか、ならないか、それは今後の交渉次第です。先刻もいつた通り、日本政府が、わたしの國の要求をきいたなら、戰などは起りません」

「あなたは國へ歸るのね。いやだあたしは何處へでも、いつしよにくツ附いて行くわよ」

「……」

「よくつて？連れて行つてくれる？」

「諾……」

「嘘をつくと承知しないことよ」

エリオツトは、女の執着を恐ろしいものに思つた。かの女の態度が不思議に感じられると同時に、今は、厄介だつた。邪魔だつた。かれは今日かぎりお梅と別れるつもりで、ポケツトに手切金を用意してゐたのに、ついそのきつかけを失つてしまつた。

お梅は、日本とイギリスの交渉がどうならうと、不幸にして戰端がひらかれやうと、かの女にとつては、どうでもいゝ事なのだつた。またかの女はエリオツトに、眞實の愛情を感じてゐたのでも何でもない。ふとした事からしやめんになつて、エリオツトに可愛がられて、まだ一月ばかりの關係で、妙な物珍しさから、日々エリオツトの處に通つてゐるだけなのであつた。が、その相手から、歸國――といふやうな事をいひ出されると意地にも放したくなくなる。何處までもいつしよにくツ附いて行きたくなつた。憐愍のほかには何もない、その日その日の氣まぐれに生きてゐるお梅。遊び――人生はかの女にとつて遊びである、ふは〳〵と、面白をかしく生きてゐるかの女だつた。

そして、今はこの異邦人に、或はほんとうの愛情を感じて來たのかも知れない。

「お梅さん……」

「……」

「わたしはいそがしい。これから艦隊の出迎へにも行かればならぬし、いろ〳〵用事がある。それから……」

「いゝぢやないの」

「いゝえ、上役に叱られます。わたしは罰しられます」

「だつて……」

「さうなると、もしもの時に、あなたを連れて行くことも出來なくなるし、明日から通ふことも出來ませんよ。さあ……」

「つまんないわねえ」

さういはれゝば、仕方がないと思ふ。單純である。お梅はエリオツトの首に卷いた手をはなした。そこでエリオツトはポケツトから一封の金を出した。お梅はだまつて受取つたが、その金は重みだけでも、多分なものである事がわかつた。

「それから……わたし、一週間ばかり、少しの隙もなくなります。毎日逢つてはゐられません。ですから、わたしから使を上げるまでは、來ないでよろしい」

お梅は矢庭に金包をつき返した。

「いらない、こんなもの、手切金なんか……あたしはもう何處へも行かない」

チヨコレートガール　水久保澄子主演　中央映畫館上映

ぎのきいたプログラムピクチュアである。永見隆二の原作脚色がいゝ、突貫小僧を活躍させたギヤツグが隨然朗かで面白く突貫小僧が斷然光つてゐる

……◇……

卽ち寢ぼけて押入をあけて便所と間違へるところ、伯父さんのカン〳〵帽を踏み拔くところ、映畫館で居睡つて前の禿頭を西瓜と間違へて撫でるところ等々觀客を完全に笑殺するだらう

……◇……

水久保澄子のチヨコレートガールは少女らしい地味が生き〳〵として適役である、その他は平凡で突貫小僧ひとりがこの一篇に生彩を與へてゐる、監督は成瀨巳喜男カメラは猪飼助太郞【寫眞は右から水久保澄子、大山健二、加賀晃二】

本社特選 新棋戰（其七）

先　四段△塚田正夫
平手　四段▲市川一郎

【圖は八三同金迄の局面】
塚田氏　持駒角香歩三ツ

△五八銀引　▲三九飛成
△七一角　▲七二玉
△五三香　▲五一步
△五二香成　▲七一玉
△五一飛成　▲八二玉
△六二成香　▲四五角
△五六金打　▲同　角
△同　金　累計百一手

【土居八段講評】塚田君の七一角打は攻擊の方法を誤つてる、直ちに五二香打にて優勢である、譜の如く七一角と打つては、その角を敵に取らるゝ順となつて自陣に危險が迫る、續いて六二成香は敵に四五角と打たれ面白くないから六七玉と早逃げしておく處である。

【萩原六段解說】塚田氏の五八銀は自玉の退路を作る爲である、次に七一角は評の如く五三香と打ち六二金なら七一角、七二玉、五一飛成で必勝である、市川氏の五一步は敵角を取つて決戰せんとする受けである、塚田氏の六二成香は一旦六七玉と早逃げする方が自玉が廣くてよかつたのである。

婦人の領分

固形白粉とは何か？

◇序でながら 含鉛白粉にくれ〴〵も御注意の事

六代目 尾上菊五郎丈

愈々來年限りでもつて、喧しかつた含鉛白粉の製造も禁止される事に成つて居るのですが、最う然し此鉛の白粉の怖さの事は、世間に充分徹底して居て、然んな毒の有るものを見す〳〵使つて居る人等は無さゝうに思ふのですが、何うして實際はなか〳〵然うでは無いので、と云ふのが、如何にもまだ澤山然うした白粉が世間に在るので、油斷が成りませんのです。之は其道の方から伺つて

今更に吃驚した

事なんですが、何でも内務省の東京衞生試驗所で調査された所に依ると云ふと

明治三十六年に三十一種の白粉それも無鉛と稱して居たものを調べた所が、其中の十二種が立派な—立派なも妙ですが、兎も角も含鉛白粉であり、

次に同じ三十九年には片端しから調べた四十四種の白粉中に、實に三十三種もの含鉛があり、

それから大正十年に百十八種を調べたら、五十三種も同じく含鉛であり、

又近くは昭和三年に七十二種の白粉を調べましたら、まだ十八種から鉛が入つて居た、と云ふのですから、現在の今にしてからが、國内全部の白粉を片端しから試驗して見る段に成つたら、吃驚する程も含鉛白粉があるに相違はありませんのです。何でも此

鉛の白粉の問題

は今から三十年も前に既に在つたのださうですが、肝腎の之に代る好いものが無かつたので當分の間と云ふ樣な事に成つて居たものださうですが、御承知の通り近年に成つて例の二酸化チタニウムと云ふ原料が現はれ、前云ふ衞生試驗所で嚴密な試驗をされました結果、白粉の原料として差支へ無い事を發表されました次第で、彼れ此れ此チタニウムを使つた、又使つたと稱する白粉が出る事に成りましたのは御承知の通りです。

ところが、です。此二酸化チタニウムと云ふものは全く良い白粉の原料には相違無いが、然しそれは其扱ひ方、詰り白粉原料としての使ひ方に依る事で、

素晴しい白粉

にも成ると同時に、然程でも無い白粉にも成ると云ふのです。

それを御承知の通りに、最も早く研究なして、同時に最も巧く白粉の原料として扱ふに成功したのがサーワ白粉で、委しく云へば、此チタニウムに或る特殊の成分を巧みに配合して成功したもの、此白粉こそ私も最初から愛用し、又世間の皆樣方にも盛な人にしてお奬めして居るもので、最近は又益々優れた白粉に成つて來て居ります。斯んな事は今更私から申上げなくとも、此方面に御注意なすつて居られる方はとうに御承知の事で御座いませう。

粉白粉に水白粉、それから煉白粉に固煉白粉、クリーム白粉と、一式揃つて居ります上に、

固形白粉といふ

珍らしい種類も出來ました。

此固形白粉といふのは、可愛らしく美しい小函の中に模樣紙包みに成つて入いつて居ります、固形の白粉で、使ふ度毎に要るだけ取分けてもよし、或は全部一度に何か器の中へでもよし、清水で唯よく溶伸して使ふだけの事で、薄く溶けは薄化粧、又濃く溶けは濃化粧と云つた譯で、至極簡單にお化粧できるのが此サーワ固形白粉ですが、僅かの價で手輕に買へるのですが、其白粉としの價値は他のサーワ白粉と全く同樣で、一口に云つて從來に無い鮮かな

生々として明るい

お化粧ができますのです。

それで餘計に白粉が要らないと云ふのが今云ふ明るく美しく冴える仕上りなのに分子が誠に細かくて三倍以上も伸びる力が有るからで、附着は勿論良し、同時に却々化粧が崩れませんから時が經つても美しさが變らず、實に驚くほども化粧保ちがよいのです。

それから矢張懐しい芳香があり白色の他に肌色もありますし、又鱗燐系もよければ、紫外線を反射する性質があるから、日焼はしないし、電燈の光線にも美しさは變らず、寫眞を撮つても從來に無く目鼻立が判然寫る、と云つた次第で特長は全然他のサーワ白粉と同じ事です。

一体此固形白粉と云ふものは從來の無鉛白粉では出來なかつたので、我國白粉界の

劃期的の發明

だと云はれて居りますが、尤もの事で、特許既願、大變な評判でございます。

考へて見ると日本の白粉も進歩したもので、專門家に伺つて見ますと、今は外國よりも進歩して居るのださうで、何とも嬉しい話。

勿論此サーワ白粉など純無鉛の健康白粉な事は矢張衞生試驗所の證明があります。

序でながら今も云つた外國品でも、上等なものにも低級なものにも兎もすると鉛だの、或は他の身體によく無いものが、入いつてゐるものが有ると云ふ事ですから、舶來品だからと云つて決して安心できるものでは有りません。くれ〴〵も御注意なさる事が肝要です。

滿洲日報
發行人 鈴木 茂
編輯人 橋本喜代治
印刷人 木村武盛
發行所 大連市東公園町卅一番地 株式會社滿洲日報社
定價 一ヶ月 金一圓二十錢 郵税 金十五錢 一部 金五錢
廣告料 普通一行 金一圓三十錢 特別一行 金二圓六十錢 場所指定 二割以上加算

滿洲國承認の取消をわれに要求せば

最後の決意を披瀝して奮闘

我が聯盟總會對策

【東京廿七日發】聯盟理事會の日支紛爭に關する討議の形勢は最早總會開會は避けがたきことゝなつた、しかして討議が如何なる結果に到達するかその前途の見通しに就ては外務當局において深甚な注目を拂ひ目下のところ悲觀も樂觀もしてゐないが要するに、帝國政府としては聯盟が滿洲國の獨立及びこれに對する帝國政府の正式承認といふ既成事實を認めればよいのであつてそれ以上の要求を主張するものでない、從つて聯盟が此の既成事實を認むる限り理事會或は總會における所謂解決案が如何なる方式を執らんとも帝國政府としては強ひて多くを望まぬといふ根本方針を支持して居るもので敢て聯盟とは正面衝突を好まぬのであるから結局非公式の懇談その他によつて或種の妥協案に到達するものではないかと觀らる、然し總會で小國側の急進論が効を奏し帝國政府の承認に掣肘を加へその取消しを要求する如き事あらば最後の決意を披瀝して奮闘する方針に一決してゐる

規約第十五條の適用は絶對に失當

我代表部が理由説明

【ジユネーヴ二十六日發】日支紛爭の規約第十五條第四項以下の適用反對に關し日本代表部は二十六日左の如く理由を説明した

滿洲問題は帝國の死活に關する重要問題でかゝる重大問題の解決方法を見出すに當り當事國の承認せざる單なる條件を多數決主義に依つて採擇しこれを押付けんとするは國家の權威にかけても承服し難し聯盟規約の解釋が如何にもせよ政治問題として規約第十五條第四項以下の適用は絶對に失當である、帝國政府は右條項の適用に對して法理的政治的見地より飽くまで保留せざるを得ない

けふの理事會日程

【ジユネーヴ二十七日發】二十八日の理事會議事日程左の如し

一、日支問題
二、イラク國境問題
三、阿片製造制限條約問題
四、ダンチツヒ問題

引續き非公開會議が開かれるが右は事務問題にして日支問題には觸れぬと

日支問題の總會附託を容認

規約第十五條の留保を宣言

先づ松岡代表から

【ジユネーヴ二十七日發】二十八日の理事會では松岡代表先づ訓令に基き日支問題の總會附託を容認すると共に規約第十五條四項以下に對する留保を明確に宣言する筈で、支那代表の演説もなく理事會は簡單に終り總會に移されると觀らる

北支の支那人聯盟に無關心

某要人憤慨して語る

【天津二十六日發】二十六日南京から入津した中支某要人は滿洲問題が聯盟に上程されてゐるのに中央では少しも關心がないと憤慨してゐるが北支一帶も同樣にて識者間には到底要求は通らないものと初めから問題としてゐない、只一般が之れを口にしないのは賣國奴呼ばはりを恐れてゐるためで既に對滿熱は漸次下り坂となつたことを物語つてゐるものである

日滿の經濟統制

提携方針を樹立する

【東京二十七日發】政府の日滿經濟統制に關する基本調査は内閣資源局に於て鋭意進めてゐたが、この程大體の目安を得るに至つた、即ち姑息なる手段によることは觀に兩國發展の爲めの經濟策として執らざるものとの見地より

一、重工業
二、輕工業
三、原始工業

の三部門に分ち右に關聯を有する一切の提携方針を樹立することになつた

陸士卒業式

陸軍士官學校では廿二日午前十時より畏き邊りから御差遣の梨本元帥宮殿下の台臨を仰ぎ第十二期學生卒業式を擧行した、殿下には午前九時四十分御着校御休憩中、荒木陸相、林教育總監、各軍事參議官、稻垣校長其他に謁を賜はり講演御聽講、劍術及馬術を御巡覽、一旦御休憩の後卒業式場に臨ませられ優等學生八名に恩賜品を傳達せられた【寫眞は卒業式台臨の梨本御名代宮（上）と恩賜品拜受の優等學生＝向つて右から西川特務曹長、濱田曹長、高野特務曹長、田中曹長、江藤曹長、本村曹長、野中曹長、前田曹長】

ドイツの後繼内閣

ラ市々長有力

【ベルリン二十六日發】ヒンデンブルグ大統領とヒツトラー氏との新内閣組織交渉は不調に終つた結果、ドイツ後繼内閣主班たるべく極度の人選難に陷つてゐたが、本日に至り突如ドイツ中央政界のダークホースとして現ライプチヒ市長ゲールデラー博士の首相就任説頗る有力となつた、同博士が組閣する事となればドイツ國黨黨中央黨が支持し約二百名の議員を擁する事にならう

各國の必要艦數は現實に即し決定主張

我海軍々縮案の要綱

【ジユネーヴ二十七日發】日本の海軍々縮案要綱は左の諸點を含んでゐる

一、フーヴア大統領の三分の一天引案即ち艦船數量の全般的に亘る比例的縮減には斷然反對す、同案の如く單純に量的縮減のみを行ふことは海軍力強大なる國をより強くし其の弱き國をより弱くす
二、華府條約に依る一九三五年の軍縮會議の事案を出來得べくんば今回の軍縮會議にて之を爲し遂げ一九三五年の會議開催の要なからしむるを提議す
三、海軍々縮は去る七月の一般軍縮會議に於ける決議に掲げられた「攻撃的武器は最少限度に削減し尠くも防禦的武器の効力を増さしむ」る根本諸原則に基礎を置くべし、日本は防禦的兵器保有量は各國の地理的基礎の事情を考慮し各國の必要に基き之を決定すべきを主張す
四、潜水艦は防禦的兵器として其の維持は絶對に必要なりと強調す、但し其の艦型はロンドン條約に依り二千噸以下に縮小することを提案す
五、航空母艦並に航空巡洋艦の廢止、（但し商船への離着甲板裝備禁止を絶對必要條件とす）
六、主力艦の最大噸數を二萬五千噸に縮小、備砲口徑を十六吋より十四吋に縮小し保有戰鬪艦總數を縮小す

尚主力艦保有總數縮小に就き日本は英米の保有艦數を十五隻から十隻に日本の保有艦數を九隻より八隻に或は英米のこの他の點に就いて讓歩次第にて七隻に縮小することを提案すべしと信ずべき理由がある而して各國主力艦保有比率に就き日本案は何等言及してゐないが、日本は各國の必要艦數は各國それ〴〵必要を基礎として現實に即して之を決すべきことを主張すべく、之等主張が容認される時は日本の對米比率は現在の五五三よりも相當高率となるわけである

來週早々會議に提出

【ジユネーヴ二十六日發】一般軍縮會議海軍代表永野修身中將は二十六日午前十時十五分より十一時四十分まで松平、佐藤兩代表、陸軍の建川中將と共に我海軍の新軍縮案に就き最終的檢討を行ひ全部確定を見た、右軍縮案は我國防に直接關係深きドイツの軍備均等要求等には言及するを避け攻撃的性能との區別を基礎として

一、主力艦を二萬五千噸其備砲口徑を十四吋以下に制限す
一、航空母艦航空巡洋艦等の制限及縮廢
一、潜水艦維持の必要

等を主張したもので若干の字句修正後來週早々軍縮會議に提出する模樣である

危機に瀕せる軍縮會議を蘇生指導す

日本案と海軍の意向

【東京二十七日發】永野軍縮代表は來週中に日本案の指導原則を提出すべしと傳へられ、今次は從來軍縮に對し日本の執れる受身的態度より積極的指導的態度に轉向するものと注目を集めてゐるが、右に就き海軍當局の意向次の如し

日本案と稱しても別に新らしいものでなく海軍縮小の我既定方針を案の形に纏めたもので一九三五年に開催さるべき軍縮會議の仕事を此際遂行しやうとするのである、這は既存條約を考慮せず白紙の立場より新なる軍縮案を提出せるものでワシントン並にロンドン條約にこびり附いた頭よりは不公平な案と思はるゝやも知れぬが、此提案に依り危機に瀕せる聯盟軍縮會議を蘇生指導し會議目的の一端を達成し得ることを確信してゐる

佛露條約は廿九日調印

【パリ二十六日發】佛露間の不可侵條約は二十九日兩國代表間に調印を了する事となつた

日本を孤立せしめん英米の底意か

佛伊兩國説伏に懸命

【パリ廿七日發】フランス側より得た情報によれば英米兩國政府は「懸案の佛伊海軍軍縮案」に關して協定に達し、過般ジユネーヴの一般軍縮會議米代表ノルマン・デヴィス氏はローマを訪問した際イタリー首相ムツソリーニ氏に右條約案を提示して強硬にこれが受諾方を要求し、同氏は更に目下佛首相エリオ氏に對しても右案の受諾方を交渉中である、今回の條約案は千九百卅一年三月一日の所謂基礎案と稱せらるゝものよりも佛側に稍有利なものといはれてゐるが、エリオ佛首相は結局右案の受諾を拒絶するであらうとみられてゐる、尚英米兩政府が今回右條約案を結ぶに至つた底意は日本をして孤立の感を抱かしむるにあると傳へられてゐる

産金奬勵に補助金

朝鮮と臺灣に

【東京二十七日發】拓務省は朝鮮臺灣の産金政策に關し過般來滯京中の宇垣、中川兩總督と拓相間に種々打合せ中だつたが、この程産金奬勵策の一致を見たので來年度に朝鮮には金試掘事業補助として約二十萬圓、臺灣には製錬所新設補助費として十萬圓支出すべくそれ〴〵豫算に計上する事となつた

銀塊引弛み六仙臺割れ

【ニユーヨーク廿六日發】最近軟調を辿つてゐた當地銀塊は本日更に引弛んで現物公表相場二分の一安の二五仙四分の三と遂に六仙臺を割昨年二月十六日と顔を合はす

倫敦爲替市況

【ロンドン二十六日發】本日ロンドン爲替市場では英米クロスは三弗二一仙四分の三と寄りついたが、其後稍盛返し最終値は三弗二一仙四分の三となつた、尚金相場は六ポンド七志十一片と又新高値を現した

紐育株式市況

【ニユーヨーク二十六日發】本日の株式市場は鐵道貨物輸送量好成績に強調を呈したが、これがため玄人筋賣氣出でゝ引値區々、スチール八分の五安の三十二弗八分の七、アナコンダ八分の三高の八弗四分の三、米棉引値一厘乃至五ポイント安（邦貨平均二十錢安）

本紙の新年號附錄

新興滿洲國地圖

（オフセツト印刷四六半截型新聞二頁大）

この新興滿洲國地圖は最も新しきものにて地圖の下部に月曆を附して一年間の行事をも示し、之を一見すれば滿洲の地理、産業、鐵道の配置等一目瞭然、滿洲の研究資料となり實用と裝飾とを兼備せる實に好個の御家庭向用品として必ずや御期待に副ひ得る事を確信致します

昭和七年十一月

滿洲日報社

月極愛讀者に限り 無料贈呈

社說 徴兵制實施六十周年

明治五年十一月二十八日明治大帝が徴兵の詔を發し給ひてから、本年は恰も六十周年に當る隨つて本月は各地に於て其の記念會が催される。大詔に明示された如く、我徴兵制度は古昔の兵制に則られたもので、我國體に全然合致するものである。思ふに、我國は上代より天皇の周圍に臣民ありて護衛し奉るのが本體で、卽ち國民皆兵である。後に專門の武人が出來てから、それが天皇と臣民との間の隔壁となつた。しかも此の武人階級が權を專らにするに至つては、軍權も政權も自ら掌握することになり、我國體を紊亂せしめて頗る久しきに涉つたのである。

◇

明治維新は、此の弊を改めて我國體が正道に復歸したので、明治大帝が兵制を古代に則り國民皆兵の主旨によりて徴兵の制を定められたのは深き思召の存する所と拜察し奉る。蓋し此制度によりて天皇を護衛し奉り、國家を捍護するのは、國民全體の責任たるを一般に知了せしめ軍權と民衆との分裂を防止し得る。蓋し、軍は軍隊卽ち民衆自身に外ならぬを知り、民衆は又民衆自身が卽ち軍隊たるに外ならぬを知るのであつて、此處に軍民一如の觀念が明白になり、軍が君を衞り國を防ぐのは、卽ち民自らが之れを爲すのだとの道理が民心に徹入する。之れ卽ち我國上代兵制の精神であつて我國體に最も適合する制度である。併し乍ら此正當な道理も軍民分岐して久しかつた因襲の拔け切らぬ明治の初頭にあつては一般に受け入れられるのは頗る困難であつた。國民皆兵主義の徴兵制度が採用さるゝまでには功臣獻替の勞頗る大なるものがあつたのである。而して愈々徴兵制度の確立するに及びては、此れと天皇統帥權の確立と相須ちて、皇軍の精鋭無比を致す所以となつた。

◇

徴兵の大詔煥發され、我海陸軍に全國募兵の法を定められてより、年と共に兵制の建設は着々進歩した。惟ふに明治維新以後我國運をして旭日昇天の勢あらしめ、二十七八年、三十七八年戰役を經過しては東洋禍亂防止の基を定め、歐洲大戰に參加しては世界平和に貢献し、遂に世界の三大國に位するに至らしめたのは、諸多の政治經濟教育の發達に負ふ所固より大なれども、我海陸軍の偉大なる進歩が直接に其功を奏したものである之れ蓋し明治維新新政創造の際に於て、明治大帝の明斷による徴兵制によりて軍民一如の基礎が固められたるに負ふ所少しとせぬ。國民は聖旨の宏遠なるを今更に追憶し奉るべきである。

◇

昨年九月十八日滿洲事變突發あり、本年三月一日滿洲國の創立となり、九月十五日日滿議定書の交換ありて、我軍隊の責任は頓に重大を加へた。卽ち日滿共存共榮の實を擧ぐ可く、我軍隊は滿洲の治安の維持に任ぜねばならぬ。而して滿洲國內には新國家の意義を解せざる匪類ありて秩序を紊亂し、諸外國には我國の眞意を察せずして猜視誤解の意見を以て、暗に我國に掣肘を加へんとするものなきにあらず。斯くて我皇軍の責任は甚だ重大を加へたのである。

◇

六十は十支の一周に當る。干支の說は迷信に類すれども、古來我國習の一轉期と爲す所である。而して、人事に於て或は十年を一期となし、又は百年を以て一期となし、時に三十年、五十年、六十年を以て一期となし之れを以て革新進步の一轉期と爲すは人情の常である。今や徴兵制度實施の六十周年に當りて、其始を思ひ、其經過を察し、將來の發達を期せんが爲めに、之れが記念會の開催を見る、蓋し甚だ有意義の擧といはねばならぬ。卽ち之れによりて國民一般に我軍隊の特質を改めて顧念す可く、軍民一如の精神を更に鼓吹する事が出來る。其の結果は更に皇軍の精鋭を加重し、延いては我國運の隆昌に資する所以である。

徴兵實施六十年所感

陸軍大將 武藤信義

明治五年十一月二十八日、明治大帝徴兵の詔を發し給ふ。宣はく

古昔郡縣ノ制全國ノ丁壯ヲ募リ軍團ヲ設ケ以テ國家ヲ保護ス。固ヨリ兵農ノ分ナシ。中世以降兵權武門ニ歸シ兵農始メテ分レ遂ニ封建ノ治ヲ成ス。戊申ノ一新ハ實ニ千有餘年來ノ大革新ナリ。此際ニ當リ海陸兵制モ亦時ニ從ヒ宜ヲ制セザルベカラズ。今ヤ本邦古昔ノ制ニ基キ海外各國ノ式ヲ參酌シ全國募兵ノ法ヲ設ケ國家保護ノ基ヲ立テント欲ス汝百官有司厚ク朕ガ意ヲ體シ普ク之ヲ全國ニ告諭セヨ。と

吾人は此詔を拜誦して明治維新以來我國運が旭日沖天に昇るが如く發展したる事跡を回顧せざるを得ず。明治廿七、八年清國に捷ち、明治卅七、八年露國を挫き遂に世界列強の班に列したる所以を想起せざる能はず、而して明治大帝が維新洸沌の難局に際して國民皆兵の制を定め給へる聖慮と勇斷とを敬仰せずんばあらず。

☆

我が陸、海軍は天皇の統帥し給ふ處なり。國民が其義務とし光榮として獻身する處なり。此故に我軍は皇軍にして又同時に民軍なり。謹んで惟るに明治大帝が定め給へる徴兵制度の精神は實に此に在り。而して國民は大帝の宸衷を奉體して軍民分れず唯奉公を以て念とし以て大日本帝國を成せり。皇德をして四海に洽からしめ國光をして六合に輝かしめたり。

☆

今日滿洲舊軍閥潰へて東亞既に維新を告ぐ。然れども百般の創建多難なるに加へて兵賊內に跳を絕たず列國外に謗を息めず。平和を招來し文化を興し福祉を人類に致し正義を四海に布くの大業に至りては固より前途遼遠なり。日滿兩國民が一致提攜尙文右武軍民一途邁進以て事に當るにあらざるよりは奚ぞ克く難局を突破し大事を成就するを得ん。吾人滿洲國新京に駐して我國現兵制制定の六十周年を迎へ感慨禁ずる能はず敢て其一端を披瀝すること爾り(寫眞は武藤大將)

崇高にして獨得のわが國の徴兵制度

陸軍中將 高柳保太郎氏談

我が國の徴兵制度の沿革を簡單に述ぶれば明治元年御親兵が組織され、陛下の御警護の任に當つたのであるが、これは一時的のもので根本的に徴兵制度確立の必要から大村兵部大〔輔〕がその準備に當り、明治二年大村氏暗殺により、山縣有朋氏がその志を繼ぎ明治三年徴兵法則を設け、明治四年全國に初めて鎭臺を四つ置いたが、これは壯兵といふ名稱で實際は藩兵の備兵であつた、全國民皆兵の徴兵令が發布されたのは明治五年十一月二十八日であつて其後局部的には數多の改正があつたが昭和二年根本的改革が行はれ徴兵令が兵役法と改正され今日に至つてゐるのである、

☆

思ふに國民皆兵の徴兵は敢て日本獨得のものでないが、諸外國に對し日本の異るところは我が國體に伴ふ全國皆兵といふ點である、我國は皇道によつて立つが、皇道は君民一體、靈肉一致して、內に外に物的心的に、萬物を統一する組織であり、その中心が萬世一系の皇室である、そして國民は皇室を親と仰ぎ國運を倶にするが皇道であるがその形と姿を現實に表現してゐるのが陸海軍である、明治大帝の詔勅に「汝等は朕を頭首と仰ぎ朕は汝等を股肱と賴む」と仰せられた大御心に胚胎し我國の徴兵制度は皇道內にとり行はれてゐる卽ち皇室と國民は兵役によつて親密に結合されてゐるのである

これが我國の崇高にして獨得なる徴兵制度であつて、この皇道主義に立つ國民皆兵主義の意義を全國民は徹底的に知つて欲しいと思ふ

愛國機滿洲號を盛大に歡迎

奉天官民の準備

全滿邦人の尊い醵金によつて成つた我等の飛行機愛國號第六十二號及び第六十三號の二機は二十七日新京に於て盛大な命名式が擧行されたが、同二機は二十八日謝恩飛行のため奉天に飛來し奉天上空を旋回して奉天市民に感謝の意を表し午前十一時西飛行場に着陸するので關係者は二十七日午後奉天事務所會議室に參集し之が歡迎方法につき協議の結果軍部關係では特務機關その他在奉各機關代表が西飛行場まで出迎へ荒木地方課長が市民を代表して歡迎の挨拶を述べ直に自動車で飛行士と共にヤマトホテルに入り右代表者其他有力者を招じ正午盛大な歡迎の祝宴を催すことゝなつた右愛國號は二十八日滯在二十九日奉天附近を飛翔し南下する豫定である【奉天電話】

帝國農會の取引懇談會

帝國農會の取引懇談會は二十六日午後五時からヤマトホテルにおいて開催、內地各縣農會派遣員十數名と商議、輸組、滿鐵、市場會社その他取引人出席し野菜果實の早成品、農村工藝品等の見本を展示し取引上の懇談を爲した【奉天電話】

水上母艦に神威を改裝

【東京二十七日發】水上機母艦能登呂は今回の上海事件で活躍海軍空戰に特記すべき赫々たる武勳を樹てたが、我海軍には正規の航空母艦以外にこの特殊設備を有する特務艦は能登呂一隻に過ぎず、將來の海戰にはこの種特務艦の增隻の必要を認めた我海軍では先頃から特務艦神威に一萬七千噸水上機母艦としての設備を爲す事となり浦賀ドック會社で改裝工事中であるが、來春三月には竣工し水上機母艦として能登呂と共に帝國海軍に一威容を加へる事となつた、竣工の曉は第二遣外艦隊に編入北支沿岸の警備に當る筈

奉天昭和農業公司改稱擴張

奉天鐵西にある昭和農業公司は今回同和興業株式會社と改稱し土地鑛山、森林等を附帶事業として經營することになり、專務取締役宮澤甲子三、取締役事業部長熊谷貫一、小谷節夫、手塚安彥、監査役に岡田榮太郎、富村順一、河上律一、相談役鈴木格三郎の諸氏が就任した【奉天】

西部大連選出市議招待會

西部大連有志約七十名は二十六日午後六時から沙河口濱砂において同地方選出市會議員若月、森川、矢野、蔦井、石川、菅原、一宮、高塚、上原、千種、許億年の十一氏を招待し懇親會を開いたが午後九時盛會裡に散會した

奉山線の業績極めて良好

歸休苦力激增で輸送し切れぬ 沿線の治安維持さる

奉山鐵路局長闞鐸氏は二十五日夜日滿記者團を金龍亭に招待し清水交通部囑託外滿鐵派遣の顧問等多數出席し祝宴を張つたが同局長、清水囑託は語る

奉山線が本年一月營業開始以來沿線の治安狀態良好で匪害に依る乘客の死傷は僅に一、二名に過ぎず營業狀態も頗る好轉し本年一月以降十月までの成績を見るに乘車人員百四十八萬二千八百八十二人、貨物四十九萬五千百九十九噸、總收入六百五十四萬七千百四十七元五十八仙で漸次增收の見込みである、殊に最近は北滿から關內に冬季歸休する苦力が激增して收容し切れぬといふ盛況を呈してゐる、また近く北寧線との直通列車運轉の實現に努力するつもりである、なほ興城縣の溫泉は湯質、湯量共に滿洲第一で遊濱にも近く將來遊樂地として極めて有望な所である日本の移民も溫暖なる奉山沿線が好適で且つ有望である【奉天發】

桝巴總務科長朝鮮水田調査

桝巴奉天實業廳總務科長は二十七日午後三時二十五分の安奉線急行で約三週間の豫定をもつて朝鮮內の水田經營その他產業方面の實狀を調査のために出發したが、實業廳としては蒲河(瀋陽、新民、遼中)の三縣境界水利事業を完成し水田を開耕する筈である【奉天】

相 (五十行以內 中傷はさらず 投書歡迎)

ダンス教授料

一ダンス狂生

◇社交ダンスの個人教授が公認されない頃は教授料も區々だつた一回五十錢均一の處、一週二回一ケ月十圓、又は一週三回一ケ月十圓等々。

◇それが公認されてから一週一回一ケ月七圓、二回十二圓、三回十六圓一回と云ふのはレコード七面と云ふ內規だそうな、夫婦合せて一週三回の時は十六圓でよかりさうなものを一人が二回一人が一回の料金で計十九圓取るらしい。

◇卽ち一回が一圓五十錢位、醫者より未だ高い高いのを承知で行くのは行く方が惡いのだから文句は云へないにしても一回七面の內規があるなら隨分高い教授料を拂つて居るのだ。

◇經驗に依ると七面なんてやることは殆どない、六面、五面その時の氣分次第。下らぬ見榮から餘り細かいことは云ひにくいから口には出さぬが、心中不快なこと甚だしい、何とかならぬものか。

警察衞生課へ

H・H生

◇此の理髮業者の內に顏だけを剃る時にマスクを掛けないで平氣に仕事をしてゐる人がありますが御當局ではそんな事は取締る規定はないのでせうか。

◇あのなまぬくいイキを吹きかけられるのが實に氣持の惡いものです、どうか此の健康週間を期とし一應の取締を御願ひしたいものです。

大觀小觀

本日は徴兵制度實施の六十周年記念日、各地の記念會嘸かし盛大を極めん▲徴兵制施行の初めには、可成り思ひ切つた方法が講ぜられたものだが、今日では殆ど理想的に一般に理解されてゐる▲強制法にして強制法と思はれない所に、我が國體の特色がある▲兵員が足りないので徴發するのでなく、國民皆兵の本旨を徹底する爲めに徴集するのである▲今後もこの特色を維持し、益々發達せしめねばならぬ、それには時勢に應じて改善すべきだ▲今日の如き良果を得たのも、時に應じて適當な改正が行はれたからである▲國際聯盟小國側の駄々は、強國の武力によつて小弱國が侵略され、聯盟が之れを匡正する能はずといふのが先例となつては大變だといふにある▲之れが大變な認識不足だ、日本は故なく武力を用ひたものでないことを第一に理解しない▲次には、先例となると云つても、支那の樣な國が他にどこにあるか、日滿支のやうな關係がどこにあるか、どこにも類のないものに、先例も後例もあるべきでない▲若し夫れ、東洋では構はないが、歐洲で同樣のことをやられては困るといふに至つては、例の通り彼等の東洋侮蔑心許すべからず▲松岡全權、得意の長廣舌を揮つて、一人々々膝詰的に、彼等の蒙を啓く必要あり。

在滿蒙の鄕軍諸士に望む

關東軍兵事主任 世良大佐談

昨年滿洲事變勃發以來內地其他の地方より關東州、滿洲を目差して渡滿したる在鄕軍人は頗る多數に達して近時治安の恢復に伴ひ益々增加し又從前より渡滿在留しある在鄕軍人にして北滿其の他僻陬の地方に移住する者も逐次增加しつゝあるは邦家の爲寔に喜ばしいことである

これ等 在鄕軍人中歸休兵、豫備兵、後備兵又は第一補充兵は兵役法施行規則の示す所に從ひ在留後十四日以內に關東州に在留する者は在留地の民政署長、南滿洲鐵道附屬地に在留する者は在留地の警察署長、その他の地に在留する者は在留地の領事官を經て關東軍司令官に在留屆を提出し、又既往に於て在留屆を提出したる前記の者にして其後在留地を變更若くは關東州、滿洲より退去したる者は在留屆提出の要領に準じ在留地變更屆若くは退去屆を提出しなければならないのであるが、此等の屆出を怠つてゐる者が尠くないのは甚だ遺憾である、其の

原因は 主として屆出手續を熟知しあらざるか又は就職口が決定せざるため屆出を延引しあるか若くは之を怠りて居る者である、尙一部の者は在留地に於て演習召集簡閱點呼を受くる爲に此等の屆出をなすものなりと誤解し勤務演習簡閱點呼等の該當年まで屆出をなさざる者あるやに察せらるゝも何れも在鄕軍人として最高至重の義務たる服役義務を履行せざるものにして不忠の臣たるを免れないのである、蓋し在鄕軍人として

忠節を 盡す道は種々あらんも服役義務を完全に盡すことは最も重要である、而して服役義務を完全に盡さんとすれば常に自己の所在を明にし何時にても軍部の命令が確實迅速に到着する如くなし置くことが最も必要である、抑々兵役法施行規則に於て關東州滿洲に在留する歸休兵、豫備兵、後備兵又は第一補充兵をして在留屆、在留地變更屆退去屆を提出せしむる如く規定せられたるは充員召集(戰時事變に際し動員令を發せられたる場合)臨時召集演習召集、教育召集、簡閱點呼等の場合に在留地に於て軍部の命令(令狀)を確實迅速に受領し而も本籍地に歸鄕することなく在留地において機を逸せず之に應ぜしむるためである、換言すれば軍部としては繁雜なる

特別の 手數を要するも厭はず此等在鄕軍人のために最良至便の方法を選び而も服役義務をも完全に盡さしむると同時に各種召集、簡閱點呼等の目的をも達する如く規定せられたのである、

卽ち關東軍司令官は此れ等の屆出をなしたる者に就いては其の旨をそれぞれ本籍の聯隊區司令官に通知し該聯隊區司令部に於ては此等の者の各種召集簡閱點呼、平時に於ける進級等に關する取扱ひを中止し必要なる書類と共に之を關東軍司令部に移し關東軍司令部に於ては別に計畫して之を取扱ふのである、從つて萬一此等の屆出を爲さざる者は實際に

關東州 滿洲に在留しあるも關東軍司令部に於ては在留しあることを知らざる爲此等の者に關する各種召集、簡閱點呼、平時に於ける進級等を取扱ふこと能はず依然として本籍地聯隊區司令部に於て之を取扱ふ故各種の召集に際しては在留地に於て之に應じ得るは拘らず多額の自費と多數の日數を費して本籍地に歸鄕し之に應ぜなければならぬことゝなり頗る不利なるのみならず在鄕軍人として日常の指導及特殊の場合に於ける特典をも受くること能はず平時に於ける進級も困難となり又各種の召集簡閱點呼等の場合に於ても往々令狀の到着遲延若くは未着の原因となり時として本人家事を擔當する家族召集通報人等に迷惑をかけ加ふるに兵役法施行規則陸軍刑法に據りて處斷せらるゝに至ることもあるのである、啻にそれ許りでなく動員下令の際等に召集令狀の到着遲延し若くは未着となれば自然に召集期日に遲れ若くは不應召となり出征出動も出來ず非常な

不名譽 に陷り、又部隊の動員も完結せず編制も不完全となり延いて戰鬪の勝敗國家の運命にも關するに至ることなきにしもあらずである、殊に國防の第一線に在りて最も機敏なる行動を要する關東軍に於て然りである、在留屆、在留地變更屆、退去屆を確實迅速に提出することは眞に斯くの如く重要であるから新に在留する在鄕軍人も從前より在留しある在鄕軍人も堅く之を肝銘し前記各屆けを要する者は必ず十四日以內に之を提出し、知らざる者には之を敎へて實施せしめ以て何時にても軍部の命令が至短時間內に確實に到着し機を逸せず之に應じ得る如くして置かなければならないのである、單に勤務演習や簡閱點呼を在留地に於て受くる爲に屆出づるものなどと誤解して勤務演習簡閱點呼該當年迄屆出を延して置くとか、又は就職口決定する迄屆出を見合せて置くとか、若くは

怠慢の 爲放任して置く樣な淺薄なる考へで居てはならないのである、就中就職希望者は就職口決定せざるも在留することに決定せば先づ在留屆を提出し爾後在留地を變更したる際在留地變更屆を提出することが必要である

屆出の心得 此等の屆を提出せんとする者は軍隊手帳第一補充兵證書及認印を携へ在留地の番地(某方共)等を承知し關東州に在留する者は在留地管轄の民政署、南滿洲鐵道附屬地に在留する者は在留地管轄の警察署其他の地方に在留するものは在留地管轄の領事館に到り兵事係より屆書用紙を貰ひ軍隊手帳、第一補充兵證書等に基き所要の記入をなし署名捺印して提出すればよいのである、此際在留地は番地某方等最も明瞭に記載することが必要である、又止むを得ない時は在留地の在鄕軍人分會の事務所を訪れ

手續を 敎て貰ふのも一つの方法である尙前記の屆出をなすと同時に必ず在留地の在鄕軍人分會に入會の手續をすることも必要である其の手續は在留地の在鄕軍人分會事務所に就て敎へて貰へばよろしいのである

各地の 分會役員及會員亦此等の者を指導して速かに前記の屆出をなさしむると共に分會に入會せしむる如く努力せられんことを望む、今や皇國內外の情勢は極めて多事多難にして時局の推移は豫斷を許さず列強の視聽は一つに皇國の行動に集中せられ機微の間に重大なる局面に進展する虞極めて大なるものあり特に此等の屆出の確實迅速に勵行し以て不測の變に備へられん事を望む

クリスマス 純日本趣味が今年も全盛 カードのいろ／＼

冬來りなば……樂しいクリスマスが待たれる、新らしい年を迎へる喜びだ……美しいクリスマス、カードや、可愛いカレンダーが、クリスマスの先兵として、早くも三越、滿連洋行、その他各百貨店、洋品雜貨店のウインドウを華やかに飾り始めた

×

先づ日本製のクリスマス、カードは、矢張海外へ行くだけにその意匠も殆ど純日本趣味で版畫的なものが全盛、殊に浮世繪の愛好は益々多くなつて來てゐる、その他富士山の美しい寫眞を入れたものなども、今年の新らしいカードの一つである、値段は一つ五六錢から四、五十錢位まである

×

あちらから來たカードは、クリスマスに因んだユーモラスなものよりも落着いた名畫を取入れたものが多い今年の新らしい傾向である

カレンダーは今年新たにカレツヂカレンダーと稱して各大學を表徴するシツクリなものや、石膏製の壁掛け兼用の美術的なものも生れた、ドイツ製のスポーツ、カレンダー、山のカレンダーなども一寸欲しくなる豪華版だが、値段も高いし、數も餘り來てゐない、海外にある親い人々へのクリスマスプレゼント發送のために、大體次の表を示しておかう

×

歐洲行（シベリア經由）▲モスクワ▲レーニングラード▲ベルリン▲ハンブルグ▲ブラッセル▲アントワープ▲ロンドン▲パリー（以上は二十四、五日間を要するので本月末までに發送すること）▲マルセーユ▲ローマ▲マドッド（以上は今明日中に發送）米國行▲南米方面は些か遲れてゐるかも知らぬ▲シヤトル▲シカゴ▲ロサンゼルス▲ワシントン▲ニユーヨーク▲ボストン（以上今明日中）▲サンフランシスコ（本月末日頃までに發送のこと）▲ホノルル▲バンクーバ（以上十二月上旬中）

×

右の如き日程で發送するなればクリスマス當日に、海外の友達の手許に樂しい便りがとゞけられる筈である（寫眞は日本製浮世繪のクリスマスカード）

我が爆撃を怖れて 呉德林が欺瞞 在留邦人の所在を隱蔽

【マツエフスカヤ二十六日發】救出員小松原大佐一行が當地に到着してから、滿洲軍における蘇炳文の警戒は急に嚴重となつて、山崎領事と蘇聯領事との電話は一々煩雜な許可を受けなければ許されず又時間も十五分間に制限されてゐる、先月我が飛行機がハイラル兵營内に投下した爆彈は深さ十メートル以上の大穴をあけたが彼等は飛行機の爆撃を極度に怖れ、我が爆撃を中止せんがため十九日呉德林は山崎領事に對し札蘭屯及びブハトの邦人は引揚げを希望せず、イレクテの邦人は所在不明なりと稱してゐるが、之れは欺瞞手段で邦人を止めておいて我が軍の攻撃を避けんとするためだらう

若干遲延するが 交渉は有望 邦人救出委員の努力

マツエフスカヤの小松原大佐一行はハイラルの邦人救出に關して目下極力交渉中であるが豫期より若干遲延するものと見られてゐる向蘇炳文側では多分これに應ずることにならうと觀測されてゐる【新京電話】

我が機 行方不明

【チチハル特電二十七日發】二十六日午前八時チチハル飛行隊機（大瀧操縱、伊藤少尉搭乘）は興安嶺方面敵狀偵察に向つたまゝ行方不明となり午後八時に至るも消息全く判明せず、同地一帶は呼倫貝爾叛軍の集結地點とて兩氏の生命は憂慮されてゐる

金山好金龍の武裝を解除

匪賊頭目金山好以下の兵匪約一千が爆倩山東方の山間に潛伏してゐるのを探知し二十日殿少將の指揮する滿洲國軍と協力し少將自ら討伐隊を率ゐて、東方より大迂廻を行ひ完全に包圍し二十一日西陣伸子、草河口、黑魚溝附近にて激戰の後之を潰亂に陷れ敵に多大の損害を與へ二十二日には敗殘の敵約五百を武裝解除したがその中に金山好金龍以下十三名の頭目がありこれを奉天に護送した、尚この戰鬪で我が軍が馬百五十六、銃器三百七十五を捕獲した【新京電話】

森茂部隊 大殊勳 三千の敵を擊退

去る二十四日正午頃東邊道樺甸東方三里の大勝附近で匪賊討伐中の森茂中尉の指揮する○○隊は約三千の敵匪と遭遇し激戰の後これを擊退したが、この戰鬪において敵の隊長以下百名、馬五十頭を斃しその他機關銃、小銃多數を鹵獲した、わが損害は一等兵平野十郎、同松井玉次の二名が戰死した【奉天電話】

塚本部隊の戰死傷者

吉海線方面に蟠居する匪首王殿臣、居堅五の率ゆる大匪賊團討伐に出動した大石橋驀日枝隊應援の爲め去る十九日鞍山守備隊塚本中尉の率ゆる乘馬隊は吉林省管下南方四キロの斉山附近の猛烈なる戰鬪に於いて賊に多大の損害を與へ、手も足も出ぬ悲慘に陷いれ遂に歸順の誠意を披瀝させるに至らしめたが、この戰鬪において一名の戰死者、二名の重傷者を出した、戰死傷者左の如し

原籍靜岡縣埴原郡日羽村第三中隊上等兵松井玉次（頭部貫通銃創）重傷者は騎兵軍曹此内良吉郎（左手）第四中隊一等兵白井次郎（左足）第三中隊一等兵大石幾美（右手）【鞍山電話】

藁から綿を採る新方法を完成す 六十二翁苦心の發明

【東京廿七日發】東京府葛飾區南綾瀬町柳原七八東京高等工業出身下村要吉氏（六二）は十餘年苦心研究の結果藁から綿を採る新方法を完成し此程特許纖維處理法として專賣特許を得た此新發明は藁を一寸位に切り水に浸した後苛性曹達と海草の煮汁を混ぜて煮沸し豚の脂を用ひて不純物を取り去つた上纖維を純白に漂白し乾燥の上機械にかけて綿とするもので試作された製品は殆ど普通の綿と同じく工業化して充分採算の見込みが立ち第一工程程度は農家の副業として容易に出來藁一貫目から製綿三百七十匁を得られると

健康週間の効果

在滿邦人活躍のバロメーター 守中清博士談

大成功を納めた第二回健康週間に關し大連醫院々長守中清氏は次の如く語つた

國家非常時に際し健康週間が大成功を納めたことは眞に國家のために喜びに堪へぬ、邦人一人一人の健康確立は個人の喜びであるばかりでなく大連市の喜びであり、滿洲の喜びであり、更に大日本帝國の喜びである、國民の第一線に立つて活躍する我々在滿邦人が、一々その健康に注意し自分の體をよく知り拔いて活躍してゐる以上、其處に何の健康上の失敗が起きやう、實に健康診斷の成功、不成功は在滿邦人の活躍のバロメーターとも云ふべきである、更に自分の希望を云ふなれば、單に健康週間のみにたよらず不斷でも是非各醫家を尋ねて進んで健康診斷を受けてほしい、僅かの費用等は問題にならぬ程の安心と自信が得られるのであるから……

保健思想の物凄い發達 辻慶太郎氏談

大連醫師會長辻慶太郎氏は健康週間の成績發表に當り、次の如く語つた

大連の人口は昨年に比して格別殖えてはゐない、然るに健康週間の成績はかくの如く非常な發展を示してゐる、今回は宣傳が行きとゞいたからだと云へばそれまでだが、市民の保健思想の物凄い發達を示してゐるものだと見ても差支へはあるまい、皮梅科、産婦人科等の受診者の激增は此の間の事情をよく物語つてゐるものである、今回の催しによつて、隱れて知らぬ病氣を手遲れにならぬ内に發見したり又は常々疑つてゐた體に自信を得たり、何れも各人の喜びでなくて何であらう、個人のために國家のために、何うかこの健康週間は年々つづけて催し、市民の保健思想の發達と共に、益々成功させて行きたいと思つてゐる

皮梅科受診者が多かつたは嬉い 千種峰藏氏談

今年度の健康診斷が非常な好成績を擧げたことにつき滿鐵衛生課長千種峰藏氏は左のごとく談つた

内科ことに呼吸器系統の病氣の早期診斷が相當あつたことは最も喜ばしい現象である呼吸器病治療に對する醫師の理想は早く發見する事で早く手當すれば治る程早く且つ綺麗に治るものである、そころが患者は左程苦痛を感ぜぬので容易に醫師を訪れて來ないが、偶々今度の催しがそれらの人々を引き出したわけで健康診斷の趣旨に最もよく合致したわけで、これら早期發見の診斷を受けた人は續いて治療して有終の美を收めて貰ひたいと思ふ、次に皮梅科方面の受診者が多かつたことは恐らく柳原博士のラヂオ放送があつてよく徹底した爲めではないかと思ふが、これも極めて喜ばしい現象である、近年サルバルサンの發明以來世人は梅毒を輕視する傾きがあるが、成る程出來物など出來るものは減つたが神經系統を犯されるのが增し全體としては少しも減じてゐない、卽ち名古屋の調査では一般市民中約二十％が有毒者であり滿鐵の大連における調査では一五％に達しその他全滿の統計でも腦梅毒、麻痺狂、脊髓癆などが增して居る、かゝる表面に現はれぬ梅毒こそ一般市民も油斷せず潛伏又は初期の梅毒を驅除するやうにしたいと思ふ

白熱戰を演じ 實業團優勝 個人優勝は佐伯選士

全滿柔道有段者爭覇戰

滿洲柔道有段者會主催の第九回全滿洲柔道有段者（三段以下）團體優勝旗爭覇戰は引續き二十七日午後よりも大連滿鐵道場に於いて續行、各組の熱戰に觀衆興奮の極に達し選士こゝを先途と力戰秘術をつくす、結局優勝候補の大連道場滿鐵軍、旅順警察に準優勝戰で敗れ大連道場實業團と優勝戰に相見えた結果、接戰の後大連道場實業團再度優勝した、右試合終了後伊佐副會長より優勝團體大連道場實業團に優勝旗優勝盃を、個人優勝者佐伯選士に優勝刀その他入賞者に賞品を授與し午後四時十分盛會裡に終了した

第二回戰

安東道場2―1大連西警察
○初段高橋（引分け）三段藤本
○初段酒井（大外刈）二段櫻井
○初段竹村（足拂）初段久米
初段李（不戰勝）初段原口○

沙河口道場B2―0奉天警察
○初段磯部（肩固め）初段本郷
初段野田（引分け）二段本田
二段小野（引分け）二段島
○二段田中（小外刈）二段淺田
三段木村（引分け）二段川野

第三回戰

旅順警察3―0瓦房店道場
○二段森（跳腰）初段鈴木
○二段福島（拂腰）二段楡井
二段緒方（引分け）二段伴
○三段加藤（跳腰）三段瀬之口
三段伊澤（引分け）三段竹口

大連滿鐵3―1安東
○段外蒲地（不戰勝）
初段濱野（引分け）初段李
○二段田中（上四方）初段竹村
三段堀江（引分け）初段酒井
○三段成松（大外刈）初段高橋

大連實業3―1鞍山道場
初段山下（大外刈）三段前山
初段前田（引分け）三段小原
○二段東（左體落）三段宮武
○二段井上（背負投）三段奥川
○三段川上（體落）三段玖村

沙河口道場B1―0旅順工大
初段磯部（引分け）初段金
初段野田（引分け）初段津村
二段小野（引分け）初段桑畑
○二段田中（首絞め）二段小谷
三段木村（引分け）二段中田

準優勝戰

旅順警察2―1大連道場滿鐵
○二段森（大外刈）段外蒲地○
○二段福島（肩製裳）初段濱野
二段緒方（引分け）二段田中
三段加藤（絞め）三段堀江
○三段成松（引分け）三段竹口

大連實業團2―1沙河口道場
初段山下（送襟絞め）初段磯部○
初段前田（引分け）初段野田
二段東（引分け）二段小野
○二段井上（背負投）二段田中
○三段川上（體落し）三段木村

優勝戰

大連道場實業團2―1旅順警察
先鋒初段山下（引分け）先鋒二段森
森攻勢に出て足業を以て盛んに攻め立てたが山下よくこれを防いで引分けとなる
○初段前田（内股）二段福島
右自然體となりしばし小競合後前田足拂ひで福島危く一本とならんとしたが漸く防ぎ更に前田内股をかけるを福島危逃れるすばやく前田二度目の内股をかけて見事に勝つ
二段東（引分け）二段緒方
副將二段井上（逆）副將三段加藤○
加藤の立業を井上よく防ぎかへつて大きく背負ひかけたが長身の加藤逃れ第一呼鈴後加藤寢業に移り第二呼鈴直前崩上四方となり同時に右腕關節をとり遂に勝つ
○大將三段川上（體落し）大將三段伊澤
川上攻勢に出て伊澤の小外刈を見事な體落しで勝つ

個人戰

三回戰まで相手方棄權につき第四回戰より行ふ

第四回戰
佐伯（滿洲國）（上四方）竹之下（營口）

準優勝戰
○加藤（旅警三段）（跳腰裏）蒲地（大滿段外）
佐伯（滿洲國三段）不戰勝

優勝戰
○佐伯（滿洲國三段）（立四方）加藤（旅警三段）

美技續出の後 山本軍大勝 中央試驗所を破り

大連卓球大會

本社後援滿洲卓球協會主催の大連卓球大會は引續き二十七日午後よりも本社三階講堂において續行したが、今シーズンは全京城及び全東都學生聯盟が來襲せんとして居るので出場選手必死となつて戰ひ美技續出、結局豫想の如く山本倶樂部と中央試驗所とが殘り山本倶樂部が壓倒的勝利で優勝した、午後よりの戰績左の如し

第二回戰

南滿瓦斯11―10滿鐵用度
丸田三―一田崎
越山一―三森口
加藤二―三山路
土肥二―三菱川
水村三―○大川

準優勝戰

中央試驗所11―8鐵道工場
中村三―二橋本
川久保三―二森川
吉丸三―一田中
下重一―三和泉
栗山一―○赤崎

山本倶樂部11―9南滿瓦斯
上田二―三越山
相馬一―三加藤
櫻井二―三丸田
河田三―○水村
片島三―○土肥

優勝戰

山本倶樂部9―3中央試驗所
片島三―○栗山
河田三―○川久保
櫻井○―三吉丸
上田三―○下重
相馬（不戰）中村

鬼熊第二世 判決由に迷ふ 僞名のため

【佐賀廿七日發】十月初め縣下に強盜殺人の後ち遂に山中に逃込み附近村民青年團など二萬人を以て漸く捕へた第二世鬼熊小城郡西多久村前科九犯前山興市（五〇）は十一月十五日佐賀地方裁判所にて強盜殺人で死刑を求刑されたが區裁判所及び多久村役場の戸籍簿には右興市は記載され居らず、ために僞名なれば死刑の判決執行後も戸籍面に現存する事になるので求刑後二週間を經た今日迄判決が出來ず宙に迷ひ非常に困惑して居る

展望車で 拳銃を盜む

二十六日午後七時五十分特急「はと」が大連驛プラットホームに入つた混雜に紛れ展望車に置いてあつた市内初音町六九番地松本勝秋氏所有のモーゼル拳銃二號型及び實彈十發入りの赤革手提鞄を何者かに竊取された、時節柄大連署では拳銃盜難に神經を尖らし犯人嚴探中

鹽鱒を盜む

先頃來大連埠頭倉庫内保管中の鹽鱒が最近頻々と盜み出されるので大連水上署において警戒中去る二十一日午前六時頃同埠頭五十一番倉庫内の鹽鱒四尾時價六十錢を竊取し吾妻驛附近より逃走せんとする苦力風の男を逮捕取調た處、原籍山東省萊州府平度縣住所不定王玉成（三）と判明したが被害額僅か六十錢の微罪ではあるが指紋照會の結果竊盜前科一犯及び微罪處分二回を受けて居り改悛の見込みなきものとして二十七日一件書類と共に送局の憂目に逢つた

仙波代議士 八十圓盜まる

市内薩摩町六九番地代議士仙波久良氏方の留守居人橋本一郎が二十六日午後十時ごろ歸宅して見ると座敷の大金庫の扉が開いてなり中には公債株券現金を合せて三千餘圓格納してあるので中を調べんとしたが、鍵が見當らず驚いて大連署に急報した、藤井司法主任以下出張取調べた結果同日夕刻から午後十時ごろまでの間に留守の表戸をこぢ開けて何者かが忍び入り、金庫の鍵を搜し出して悠々と金庫を開け、公債や株券には目もくれず現金八十餘圓を竊取、金庫に鍵を持つたまゝ逃走したものと判明、指紋其他物的證據を殘さぬ用意周到の點から見て犯人は日本人と見られ目下嚴探中

フォード氏手術

【デトロイト廿六日發】自動車王フォード氏は急に手術の必要あるため二十六日午後入院直にヘルニアの手術を受けたが經過良好

入浴中に盜難

二十六日午後三時三十分ごろ市内連鎖街カフエーワカナの帳場小山豪太郎が濱町末廣湯の番臺に現金五十八圓入りの蟇口を預けて入浴し歸りがけに受取らんとしたところ、番臺の不注意から一足先に出た浴客で二十五六歳背廣服の日本人に請求されるまゝに手渡し初めて詐欺にかゝつたと氣付き驚いて大連署へ屆出た

埠頭の行倒れ

二十七日午後二時半頃大連埠頭構内に於いて行倒れの支那苦力あるを大連水上署員が發見保護を加へたるに同人は原籍山東省登州府萊陽縣生れ市内老虎灘居住元苦力淩全廣（三）で二十七日出帆の長□丸にて兄某と郷里に歸るべく埠頭まで來た處、兄某は歩行不自由な同人を置きざり逃げ去つた處より數日食を攝らず空腹なる處は遂に行倒れとなつた事情判明したが貧困から永い顚絶食せる爲は全く瀕死の狀態にて取り敢ず保護を加へ兄を搜査中である

訂正 二十五日附朝刊七面記載の「漢字紙記者の赤い恐喝事件」と題する記事中被告陳逢民が中國共產黨反幹部派なる團體を組織した事實を「素直に認めた」とあるを「極力否認した」と訂正す

安樂椅子

さる日、奉天でパチンコに驚かされ奇聲をあげて顏色蒼白となつた村岡樂隊長老、その後大連に歸つて來て、すつかり恥は奉天だけにカキ捨てゝ來たつもりで、涼しい顏をして大連シャンソン發表會大橋秋の踊り等でピアノをたゝきまわしてゐたが。

……◇……

二十六日の朝、本紙安樂椅子アナウンサーが密かに放送したも知らず、朝のコーヒをすすつてゐる處へ、早速友人から見舞の電話、何處から嗅ぎつけたかと怪しみ乍ら例のヤア／＼で電話を切ると、今度はまたお弟子さんから「先生御無事ですかッ」飛んでもない見舞の電話、それからひつきりなしの見舞電話に樂童老人又復音を上げてしまつた

……◇……

それでも相變らず口は減らない「千里を走るのは惡事だけかと思つたら、何でもかんでも千里位走つちまうので驚いたよ、それにしても有名な人物になるのもツレエものだテ……」

滿日各地版

けふ、徴兵制六十年記念日
新京全市を擧げて
我國民皆兵の意義徹底

【新京】廿八日は徴兵制發布六十周年に相當するので國民皆兵の意義を一層徹底せしめ之が制度の世界に冠絶せるを記念する爲め兵事の事務を管掌する全國の地方行政廳主催となり種々有意義な企てを爲すとの事である、當地では新京總領事館、警察署主催、新京地方事務所、在郷軍人會新京分會後援のもとに左記の次第で全市を擧げて記念會を擧行される事になつた尚右記念會は兵制の重大意義を立證するもので苟くも日本帝國の臣民たるもの、聞きのがし難きもので本會の盛否如何は直に新京市民の或る意味に於けるバロメーターともいはれてゐる、大會は二十八日午後六時より新京高等女學校講堂に於て次の如き順序にて開催される

一、開會
二、國歌合唱 二回
三、挨拶 新京警察署長
四、講演 關東軍世良大佐
五、祝辭 新京在留知名士、滿洲國側代表
六、活動寫眞 關東軍貸下映畫
七、閉會

衆の參集を希望すと當夜の演題は
▲兵役義務の履行に就て 清水警察署長
▲兵制の變遷に就て 小島騎兵聯隊長
▲磐石附近の實戰談 騎兵第○聯隊北山大尉

兵制六十年記念講演會

【安東】兵制六十年記念講演會はいよ〳〵二十八日午後六時半より公會堂で開催されるが同日は特に時局柄有益な講話を爲すことゝなり多數の來聽者を希望してゐる、なほ講演者は柩津中佐（第四大隊長）及び安東中學配屬服部少佐に決定した

【遼陽】遼陽警察署主催在郷軍人分會後援で二十八日午後六時から公會堂に於て徴兵令實施六十周年の記念大講演會を開催し終つて滿洲事變に活躍する我部隊の映畫を無料公開する故なるべく多數來聽されたし

【鞍山】鞍山警察署兵事係では來る二十八日の兵制發布六十周年記念日を期し在郷軍人の未屆者等に關し徹底的整理をなす由であるが在郷軍人及び兵役未濟者は左記事項を嚴守されたしと
一、來滿したる時直ちに在留屆を出す事
一、住所變更したる時は直ちに屆け出る事
一、滿洲から去る時は退去屆をなすこと
一、何等かの事情に因り兵役義務を終へざる者は此の際屆出ること
一、諸屆出又は兵役に關し不明の點は警察兵事係に問合せられたし

柚原安中校長新任披露宴

【安東】柚原安中校長は二十四日午後六時から鴨江春に在安記者協會員並に同校教職員五十數名を招待し新任披露を兼て晩餐會を催し［illegible］

八木宗一氏出發

【鞍山】鞍山製鐵所骸炭工場主任八木宗一氏は今回歐米留學を命ぜられ愈々二十八日午後一時五十分發急行にて出發することゝなつた

熊岳城民の美擧
醵金して警察署を新築
漸やく附屬地の警備設備完成

【熊岳城】嘗て居留民の熱情に依つて附屬地警備の完成運動が叫ばれ本夏來數十町に亘る鐵條網、塹壕、土壘の防備設備は出來、守備隊の陣容は整つたが肝要の驛舍警備、市街の人民保護に任ずる警察署の貧弱は居住民をして心細からしめたので先般市民代表者の猛運動に依り驛前重要の地點に敷地の擴張陳情を滿鐵地方課長になし其の英斷に依つて幾多の犠牲を拂ひ貸與の運びに至つたのを機とし滿洲に於ては否全國に於ても曾て聞かざる居住民の美擧が今回始めて熊岳城に於て行はれた譯である、それは右機會を期とし居住民のあらゆる誠意を以て集めたる

献金に 依つて警備の完成を期し廳舍、官舍、附屬建物、防壁塀を完備すべく餘りに關東廳の豫算の僅少なるを遺憾とし國防獻金を兼ねて有警察署の完成に猛進した市民の熱情は民衆警察を標榜し自警の備へに官憲を援助した美擧として全滿に範を示すものと云つても過言ではあるまい、今や驛前に堂々たる陣容を備へ石塀圍ひの立派な警察署の廳が出來上つた、それは將來延びんとする熊岳城の前途を表現する市民の熱情に依つて認められた譯である、此の中には帝國官憲の恩澤を心から感謝する滿洲人の熱情も加へられ商務會は多大の寄附を申出で、石材産地の村人は無償にて石材運搬の苦役を申出でた、かくて今將に完成への途を辿つてゐるが此の熱情に依つて集つた居住民の献金は當地

未曾有 の巨額に達し金一千八百八十圓也を算するに至つた其使途及び献金者氏名左の如し

一、關東廳へ國防費献金として金六百八十圓也
一、熊岳城警察官派出所完備費に金千二百圓也
內譯（1）金六百圓敷地內障碍家屋（地方事務所倉庫移轉費及サイドカー小屋改築費其他）（2）金百圓也 廐改築費（3）金五百圓也 廳舍周壁（煉瓦塀）築造費

以上決議す、居住民代表岡島貞、太田鐵也、渡邊翀藏、鷹野毅雄、古川正一、杉本謙太郎、谷秀一、千葉進、卜瑞五、王序堂、

熊岳城居住民献金氏名
金三百圓也 杉田 寛
金二百圓也 岡島 貞
同 大宮 市助
同 熊岳城商務會
金百五十圓也 鷹野 毅雄
同 津久居三郎
同 杉本謙太郎
金七十五圓也 入江 理
同 小田切 豐
金五十圓也 古川 正一
金三十圓也 山下喜兵衛
金十一圓也 千葉 進
金十圓也 谷 秀一
同 門川 一男
同 橋口 藤藏
金八圓也 木村 郡次
金五圓也 米谷德之助
同 八千代
金三圓也 鈴木 源作
同 玄海 亭
金二圓宛、工藤丑藏、西尾清次郎、小田勇、渡邊元太郎、小森梅市
金一圓宛、高橋敬造、粥川忠一、稲垣辰吉、田中勝治、多田勇造
金八十圓也 農事試驗場員三十一名
金五十圓也 熊岳城驛員二十五名
金三十圓也 實習所員十三名
金二十圓也 保線、保安區員二十九名
金十五圓也 地事派出所員七名
金十圓也 郵便局員八名
同 公學校職員四名
金五圓也 小學校職員五名
合計金一千八百八十圓也

洮南在住邦人の白黑取扱者恐慌
領事館の嚴重取締りで

【洮南】從來洮南在留邦人の約五割百名は阿片モヒを販賣或ひは輸入して生計を立てゝ居り當地領事館事務所にても頗る溫情主義により彼等の禁制品取扱ひを默過しつゝ正業に就くべく苦心して來たが滿洲國の阿片專賣も間近に迫り且つ彼等も一向正業に就く模樣も見られぬので今回斷乎として彼等を取締ることゝなり去る十日頃より當地領事館事務所杉尾氏は憲兵隊員と共に在洮禁制品取扱ひ邦人宅を巡察し發見したる藥品及び吸飲器具を燒却或は破壞したる爲め彼等は正業に就くべき資本は勿論のこと引揚ぐるに旅費なく明日のパンに苦るしむ狀態にてこいもと洮南白黑取扱ひ邦人は一大恐慌を來して居る

鞍中日新寮で全快祝ひ

【鞍山】鞍山中學校生徒寄宿舍富士通り日新寮には本年夏アメーバー赤痢患者が續々と發生し遂に臨時休校するの止むなきに至つたが警察衞生係、地方事務所衞生係、滿鐵醫院の熱心なる防疫のため一時蔓延の徴ありし赤痢も全く終熄を告げたので日新寮では二十六日午後五時から滿鐵醫院長間野山松氏を始め各醫長醫員を日新寮に招き全快祝の宴を催した

彩票に當籤して寄附

【安東】市内六番通六丁目實湯こと津田尚一氏は嚢に親戚の者が滿洲國彩票二等五千圓に當つたので二十五日安東署に出頭し飛行機建造基金に百圓、貧民救濟資百圓及び警官慰問として金一封を寄贈した、尚この外衛戍病院、憲兵隊、守備隊、安東神社、高野山、大和校、幼稚園、郷軍、北滿水災義捐金、郷里香川神社、同學校二校、同種郡寺、安東記者協會等二十ケ所にそれ〴〵金一封を寄贈した

鞍山政治經濟の懇談會愈よ組織
新京の全滿邦人大會に その都度代表派遣

【鞍山】鞍山政治經濟第一回懇談會は廿五日午後一時から地方事務所會議室に於て開催された、出席者は小野寺所長、林地委議長、峰岸大隊副官、加藤實業會長、阪元輸組理事、長田農商聯合會指導員等にて種々協議の結果、此の懇談會は滿場一致成立に贊意を表し會員加入は守備隊、警察署、憲兵隊、地方事務所、製鐵所、實業協會、地方委員會、輸入組合、農商聯合會等から代表者を出して組織し政治、經濟に關する重要案件を議することゝなし、協議々題は鞍山に取つて重要な事項並に滿洲の重要案件の二種を協議し毎月新京に於て開催せらるゝ全滿邦人大會に提議することに決した、尚全滿大會出席の代表は地方委員議長若しくは實業協會長とし兩氏共差支へたる時はその都度協議して代表者を定めること等を議決して午後五時散會した

鐵嶺の貧困者無料施療班

【鐵嶺】奉天省政府から派遣された省下各縣の貧困者無料施療班一行瀋陽縣警察廳衞生科長馮希濂氏以下五名は廿二日以來西安縣大疙疸城內でポスターや樂隊で宣傳しつゝ施療をなしつゝあるが一行は近く西豐開原縣の施療を終へ鐵嶺城にも巡廻し來る豫定である

吉長線夜間列車運轉復舊時間表
吉林蛟河間も連絡

【新京】吉長沿線は今夏以來匪賊の跳梁甚だしく旅客列車の夜間運轉は危險なる爲め九月十一日より第四第十七列車は運轉を中止してゐた所、最近沿線の被害も去り危險も漸次薄らいていつた爲め警備兵をのせ十二月一日より運轉復活する事に左の如く開始さる

十七列車 新京發 十六時卅分 吉林着 十九時卅分
四列車 吉林發 十八時 新京着 二十一時

尚之が復活に伴ひ十七、十八大連吉林直通列車も復活運轉を開始するに決定した、右列車運轉と同時に吉林蛟河間第六一、第六二列車に三等客車一室を連結し混合車として旅客の取扱ひをなす事になつたが、因に第六十一、第六十二列車時間表左の如し

六一 吉林發 八時二十分 蛟河着 十一時五十分
六二 蛟河發 ［illegible］ 吉林着 ［illegible］

小學生の缺席調べ

【新京】暑い夏の盛りからおだやかな氣持の良い秋が飛び越して一足飛びに零下十度といふ嚴寒に向ふ滿洲の十度その寒さが地上をおそふ時間といふすき間には完全に［illegible］し空氣の惡い埃々した部屋で半年以上を過ごさればならない、夏中眞黒くなつて元氣だつた子供達もともすれば戸外運動の不足で折角の黒い元氣な顔色も段々薄らぎ感冒などにおかされ易くなるので小學校では懸命に戸外運動を奬勵し體育の向上を計つてゐるがそれでも矢張缺席兒童の數は十二月一日二日といつた月が一番多い、新京室町小學校の調査に依れば一人が毎年一・三五回學校としては毎日平均一・四九人の缺席兒童を出しておる事になる、之を學年別に見るとやはり抵抗力の薄弱な一年生が筆頭をしめ學年の進むにつれて休む回數も少くなつてゐる、次に感冒缺席を月別にし在籍一千人に對する缺席兒童の割合は一月が三一八、二月一五九、十二月一三四、三月と四月が同じで一一一、十一月が一〇一といつた數字を示しておる

公會堂建設募金協議會

【四平街】建設へ建設へと驀進する四平街公會堂建設期成會募集係では二十五日午後一時より地方事務所樓上會議室に田中係長以下各係員出席の下に協議會を開催し募集要領につき種々意見の交換を行つたが大體去る二十一日の打合せ會決議事項を基礎として市民側より二萬圓程寄附を仰ぐことゝし是が寄附額決定は十二月末日迄とし集金は明年四月末日迄に終了することに決定午後三時散會

鐵嶺の傷病兵凱旋の途へ

【鐵嶺】鐵嶺衞戍病院に入院中であつた傷病兵四十名は廿六日午後六時五十二分發列車で官民多數の見送り裡に出發內地凱旋の途についた

地下道を作つて皇軍の討伐警戒
安東縣下潜伏の匪首

【安東】匪首李子榮の部下曹第三團長は過般一方の匪首鄧鐵梅と勢力上の經緯から交戰したが擊破され部下一同と共に武裝を解除された、また李匪第一團長敖某は目下安東縣第四區管內富家村居住の郭子元方に潜伏し同屋內より後方山腹に通ずる地下道を掘り日本軍の討伐に備へてゐる、李子榮は現在鳳城縣第六區管內德全堡居住王定發方に司令部を置き地下道を築いてゐるものゝその勢力も次第に萎縮しつゝあり李も相當困却の態であるらしいと

朱家房子の青山包圍

【鞍山】南部總自衞團司令部稽査處長薛雲山は吳寶豐司令の命令にて遼中縣第四區朱家房子に蟠居し暴行中の匪賊頭目青山の一味を討伐すべく騎馬隊三百名を率ゐて去る二十二日未明出動したが、二十五日夕薛雲山より青山一味は完全に包圍したとの情報により吳寶豐司令は之が討伐指揮のため二十六日朝該地に向つて出動したと

鐵嶺の歳末大賣出し

【鐵嶺】歳末商戰も愈々迫つたので鐵嶺商友會では廿五日午後七時から商工會議所で恒例の歳末景品付大賣出しに關し協議を遂げた結果、聯合賣出しは來月十日から三十日まで景品總金額豫算一萬圓、買上金一圓毎に抽籤券一枚を贈呈景品は一等より九等までと決定した

匪賊逮捕に賞金を奮發する
鐵嶺縣から督勵の佈告

【鐵嶺】日滿軍の一齊討匪により漸く賊影沒し鐵嶺縣下各地は靜穩に歸し表面的には賊徒なきが如き態であるが、今尚匪賊は巧に變裝し討伐隊の引揚げを待つて再び暴威を振ふべく機を待つてゐる有樣である、鐵嶺縣では此の際一擧に賊の徹底的剿滅を期し匪首金山好以下匪賊の逮捕に賞金を懸け當下警務局員、保安隊員を督勵することゝなり二十五日附次の如き布告を發した

頭目金山好を逮捕したる者には賞金現洋三千元を頭目打天下を逮捕したる者には現洋千五百元を贈與す、また部下百名を有する頭目、部下五十名、部下三十名、部下二十名、部下十名を有する頭目を逮捕したる者には夫々百元、五十元、三十元、二十元、十元を與ふ、馬賊一名を逮捕した者には五元を贈る

安東の宵强盜

【安東】廿四日午後八時半頃市內四番通九丁目一番地于洪賓方に客を裝ひ侵入した四人組の宵强盜があつた、右四人組の一名は拳銃で家人を脅迫し小洋百四十元、大洋四元、金腕環一組（時價百元位）を强奪、表に見張つてゐた他の三人と共に逸早く逃走した、急報に依り安東署員は全市に亙り非常警戒網を張り犯人逮捕に努めたが未だ逮捕するに至らない

遼陽隆昌州に自衞團組織
縣長の政治工作實施

【鞍山】遼陽縣長の匪賊討伐並に政治工作援護の爲め出動した鞍山部隊は鞍山東方十里の遼陽縣隆昌州を縣警察隊と共に二十四日午前十時に出發し吉洞峪にて暴行を極めた匪首靠天討伐に向つたが、賊は大茨溝の峻峻なる要塞線をも放棄して逃走した跡であつたので追擊を止め吉洞峪に滯在することに決し縣長と協議の結果、附近十鄕の主要村長に使者を出し村長會議を開き縣長の政治工作を實施し自衞團組織をなしたが、二十六日小林部隊から更に報告せられた鳩便によれば既報の如く隆昌州並に吉洞峪の朝鮮人が耕作した收穫物は一時兩村民が强奪賣却した如く噂されて居たが全く誤報なること判明し該收穫物は村長若しくは地主に於て收納確實に保管中である、隆昌州に居住した鮮人は三戸十三名にて、耕作水田は八天地、七月十七日靠天一味の匪賊に殺害せられた鮮人男五名、女一名計六名にて西方約八百米の山麓に村民が埋葬して居る、收穫せる籾は十石にて沈鮮化方に保管され、なほ四十石は稈の儘同部落南端に積藏されてある、避難鮮人の家財道具衣類等一切は村會に保管され現在歸住鮮人一人もなし、吉洞峪部落は鮮人五戸三十名で耕作水田七天地籾九石は地主關德功、劉福枝、張廣遠方に、家財道具一式は關德林方に保管中であるが地主と鮮人の契約は收穫物折半の約束で村民と鮮人との感情は普通でこの附近の耕作地開墾の餘地なしと

流石の殿臣悔悟
小川部隊の寛容さに 滿洲國に誠忠を誓ふ

【公主嶺】既報吉海兩線間に於ける掃匪宣撫のため出動した公主嶺獨立守備隊小川部隊は煙筒山に到着以來大活動の結果到るところ好成績をあげ前進中であるが、去る十三日三家子に到着磐石大頭線林の雄と呼ばれた殿臣と雪の大廣原のバックに部隊長は劇的固き握手のもとに彼を感激せしめた、それは同夜前日の空中爆擊に極度の恐怖にとらはれてゐた各頭目連は我が軍の眞意を疑ひ附近各團匪を糾合脱走した、この急報に小川部隊長は卽時逃走路を捜索し彼等が生くべき道を與へむがため小越大尉の活動を援助の一方兵匪の掃蕩を企畫し豫定を變更十四日部隊を集結五家子に到着遺憾なき宣撫を行ひ十四日雙揚に到着縣城に於て大宣撫中、前記脫走集團の一部劉東坡の集團は八道家子に移動し軍の動靜を窺ひつゝあつたが小越大尉の懇撫に前非を悔悟し寛容慈父の如き小川部隊長を敬慕し一千餘名の部下を率ゐ殿臣二十四里の山道を踏破二十四日午後一時雙揚縣城に來着した、彼は「再歸順を許されず他部隊に捕はれ斬首の刑に處せられるよりも小川部隊長の手によつて殺された方がよい」と悲壯の決意を示した、部隊長は彼の引見改悛の狀を認めたのでこれを許容し將來滿洲國のため誠忠を盡すべく懇々訓示したが彼は今後小川部隊の指揮下に掃匪及治安の維持に萬全を期すべく誓つた而して同部隊は翌日○○縣に向つて前進した

白旗を掲げて匪賊團降伏
丸山部隊の奮戰

【洮南】頭目張某の指揮せる匪賊約八十名は從來鎭東西北方二里の地點に本據を置き附近部落に於て掠奪を恣し附近住民は盡く塗炭の苦しみを嘗し來つたが、廿一日夜右匪賊は白城子西北方三里の五家子を襲撃したるを以て洮安縣第六區の自警團は直に之が討伐に向ひたるも討伐意の如くならず苦戰におちいり遂に李團長は使を飯田大尉の配下である我白城子○○隊に派し應援を求めて來た、よつて隊長丸山中尉は直に部下○○名を率ゐ之が應援に向ひ敵は頑强に抵抗したるも交戰約一時間に及び遂に敵は白旗をかかげて我軍に降伏した、此の戰ひに於て我軍は敵二名を殺し馬四匹、銃四十挺を押收三十八名を捕虜とし、味方は自警團員二名負傷したのみ之により附近一體の治安も確保され附近住民は盡く日本軍に感謝して居ると

白晝飾窓を破り拳銃彈が飛込む
新義州での騷ぎ

【安東】二十四日午後一時二十六分頃突如國境の平和都市新義州目拔きの通りにある時計屋のショーウインドに黑ダイヤならぬピストルの彈丸が何處からともなく飛込んで來たと云ふ物騷な話……新義州府道廳大通り目拔場所にある藤田時計店では折柄集金日なので主人をはじめ店員は皆外出し同家の妻女と一人の店員が留守番をしてゐたところ突然店飾窓が異樣な音を立て、破れた、びつくりした二人がいきなり外に飛出し四方を見廻したが誰も居ず不審窓の中を覗くと意外！鐵砲の彈の樣なものが轉がつてゐる、恐る〳〵觸つて見ると未だ温みがあつたのでこれは物騷千萬と早速最寄りの櫻町派出所に屆出で同派出所から更に本署に急報し係官が馳せ付けて檢分すると云ふ騷ぎ、證據物品は小型モーゼルの彈一つであるが故意か過失か、何處の誰が射つたのか、惡戯にしては念が入り過ぎると眞相調査中であるが何れにしても奇怪な事ではある

安東の冬季運動スケヂユル決定
十二月十八日より開始

【安東】安東運動協會スケート部は二十四日地方事務所會議室に會合しシーズンのスケヂユールを協議、次の如く極めて大々的に各種大會を開催する事となつた
一、十二月十八日スケート開き兼［illegible］大會（六道溝會場にて）
一、同二十日より二十七日まで八日間に亘りスケート講習會を開催（指導員石原、木谷、大澤）
一、一月八日全滿選手權大會豫選大會（鴨綠江にて）を行ひ同十四、五兩日全滿選手權大會（奉天）に選手派遣、同廿九日全日本スケート大會（都合に依り滿鮮スケート大會）

大連 JQAK

十一月廿八日午後六時十分
▲ニュース
▲謠曲 熊野 梅若流、シテ久世哲三、ワキ小澤新之輔、ツレ村井隆治、ワキツレ近藤寛次郎
以下內地中繼（七時）徴兵制六十年記念講演會狀況、明治神宮外苑日本青年館より
▲吹奏樂 一、行進曲、軍艦 瀬戸口藤吉作曲 二、同東郷元帥 坂西久晴作詞作曲 三、同千代田城を仰いで 江口源吾作曲 四、同軍人精神 作詞不詳海軍々樂隊作曲、海軍々樂隊 指揮樂長內藤清五
▲挨拶 陸軍大臣陸軍中將荒木貞夫、海軍大臣海軍大將岡田啓介、內務大臣男爵山本達雄
▲講演 法學博士尾佐竹猛
▲吹奏樂 指揮樂長伊藤隆一 陸軍戸山學校軍樂隊 イ行進曲壯丁、戸山政一作詞 ロ、アリール作 ロ、軍歌拔刀隊、ルルー作曲 ハ、行進曲我等の軍隊、陸軍戸山學校軍樂隊作曲 ニ、軍歌日本陸軍の歌 土居晩翠作詩 陸軍戸山學校軍樂隊作曲
▲閉會の辭
▲君が代（合唱）指揮 陸軍戸山學校軍樂隊長伊藤隆一
以下大連放送局より（八時三十一分）
▲義太夫 戀女房染分手綱 沓掛村の段、淨瑠璃 大阪小林うろこ、三味線竹本旭勝
▲商業紹介事項
▲ニュース
▲氣象通報

滿洲日報
十一月廿七日發行
發行人　鈴木昇
編輯人　橫本喜代治
印刷人　本村武盛
大連市東公園町三十一番地
發行所　株式會社滿洲日報社

『聯盟總會は理事會と併行審議すべし』

けふ、外務當局から我代表へ詳細訓電

【東京二十七日發】理事會における日支紛爭問題情勢は漸次險惡化し理事會から總會への移牒をなさんとしつゝあるため、外務省では二十七日は日曜日にも拘らず谷アジア局長、守島同第一課長等登廳総會に於て帝國代表の執るべき態度につき詳細なる訓電を送つた、即ち二十八日午前十一前から行はれる理事會では帝國政府は聯盟規約第十五條の適用による總會に對しては斷然反對留保を附しつゝ出席するため、聲明したうへ尚併せて次の點を強調すべしといふのである

聯盟は總べて國際紛爭を政治的に解決するのがその主要使命たるべきをもつて、**理事會は日支紛爭を一旦總會に移牒しても全然放任し去る事なく必要の場合は直ちに理事會が問題の解決に乘出すべき建前を明確に保持すべし**

即ち聯盟は嘗て一千の賓族問題やコルフ問題の解決に當つて聯盟規約第十一條に依る理事會と總會と併行審議したる前例に倣ふべきを至當とするといふにある

回訓到着で我代表部最終の對理事會策を協議

【ジュネーヴ二十六日發】東京より回訓の主要部分は廿六日夕迄に到着したので松岡代表は右訓令により理事會進行係たるチエッコ代表ベネッシュ氏を訪問し二十八日の理事會手配に就き申合せをなさざる所以を詳細に説明強調して午後六時二十五分辭去した、なほ廿七日には午前十時半より同代表部との合同會議を開き對理事會策の最終決定を爲す筈

滿洲の特殊性漸く各方面に徹底

殊性を強調する日本の主張に多大の感銘を受けたものと觀られる、ドイツ代表部では世界いづれの領域でもみる事を得ない滿洲の日本特殊地位に鑑み單に枡子定規的本條約の方式を恰も當然の如く滿洲問題に適用するのは妥當で從つて**聯盟が法律的決定を強行するよりも日支兩國間の直接交渉が紛爭解決に處するところが多い**だらうとの見解を抱くに至つたといはる

【ジュネーヴ二十六日發】理事會における前後四日にわたる**松岡代表の奮鬪でリツトン報告書の誤謬と政府の公正なる主張が大分各方面に徹底**し殊にドイツ代表部では滿洲問題の特

あすの審議順序

【ジュネーヴ二十六日發】二十六日午後聯盟における日支紛爭審議順序は左の通りと確聞する

一、二十八日の理事會決定に基き議長デ、ヴアレラ氏は事件を十九ケ國委員會イーマンスに附託す

一、十九ケ國委員會は次いで會議を開き特別聯盟總會召集の期日を正式に決定する、右期日は十二月五日より七日前後とならう

一、特別總會は報告書中の最初の八章を採擇し次いで第九、第十章の研究を十九ケ國委員會に委任する眞の論爭は九章、十章の批判を中心として展開されるものと觀らる

チエ國代表と松岡氏會見

【ジュネーヴ二十六日發】松岡代表は二十六日午後四時半小國代表の雄チエッコのベネシユ氏と共に帝國の立場を徹底せしむるに努め隔意なき懇談を遂げた特別總會を前にして私的交渉として注目されてゐる

滿洲問題の切離し　有力筋に擡頭

【ジュネーヴ廿六日發】某大國有力筋から聽くに聯盟は日本の讓歩を期待し得ぬとの氣持を深め聯盟有力筋の一部は滿洲問題を聯盟から切離さんとの意向を窃かに洩らすものを生じ總會の進行が滯る時表面聯盟を監督者とする日支直接交渉に均しき解決案が持上る形勢もある、しかし松岡代表が現に第三國介入をてんで相手にしてゐないからその解決の見込みは立つてゐない

イーマンス總會議長　十二月一日に壽府到着

【ジュネーヴ二十六日發】特別聯盟總會議長並に十九ケ國委員會委員長ポール・イーマンス氏は十二月一日ジュネーヴに到着する

松岡代表を激勵　政友會が打電

【東京二十七日發】政友會は二十六日鈴木總裁の名を以て松岡代表に宛て左の如き激勵電報を發した

明快な論旨と堂々たる態度をもつて帝國民の言はんと欲するところを遺憾なく各國代表の前に披瀝せらる連日の御努力に對し國民擧つて感激せり益々御奮鬪を祈る事になつた

最後の御成功を神かけて祈り御健康を祈る

十九國委員會　松岡代表出席

【ジュネーヴ二十六日發】來月開會の十九國委員會には日支代表には出席權なきも審議が空理空論に走り現實を離れる恐れあるため松岡代表は説明者の資格で特に出席し公開非公開會議共に出席し堂々帝國の所信を主張する豫定である

防禦力の充實を強調

わが一般軍縮案の骨子

【ジュネーヴ二十六日發】一般軍縮會議海軍全權永野中將、首席隨員長谷川少將以下は二十六日會議を開き帝國提案の最後的吟味を遂げた、來週中に提案する豫定なるが内容はロンドン條約滿期の際提案すべき軍縮案と同一視して差支なき重大案で防禦力の充實を強調してゐるが、その骨子左の如し

一、潜水艦は絕對に必要なり主力艦々型縮小航空母艦廢止を爲すを要す

一、アメリカの三分の一大削案には絕對反對するも英國案は考慮の餘地あり、艦船數量の質的量的決定には各國々情の特殊性を加味すべし

一、ドイツの軍備平等權主張には無理ならぬ點あると同時に各國勢力の實勢を正しく考慮し抽象論の弊に陷らぬ態度を以てす

一、日滿間の新事態に依り極東海上に於ける我海軍の使命は更に重大性を加へた事實を基礎とし之を危殆に導く如き一切の提議を退く斷乎たる決意を暗示す

滿洲國は順調に發達

内藤順太郎氏談

去る二十二日來連以來奉天、新京等を訪問新國家建設後の滿洲について視察中であつた支那問題の研究家内藤順太郎氏は二十七日午前九時出帆長平丸にて天津に向つたが氏は語る

滿洲は舊軍閥時代の弊を一掃して所謂王道政治にのつとり着々その建設の途を辿りつゝあるが何處を見ても判然感ぜられる事は嬉しい、何分建設匆々の事ではあり種々洗ひたてれば足らぬところもあらうが先づ當然のことでやむを得ない、しかし新當局者が王道政治の本體を確かり意識し滿洲在來の因習も適度に重して弊は躊躇なく一掃しその樂土建設の理想に向つて邁進するならば近き將來には必らずその目的は達せられるであらう

私は滿洲については現在これ以上の杞憂をもたぬので、これから北平から、濟南、青島、上海等南支方面を視察したいと思つてゐる、例の藍衣社に就いては充分興味をもつてゐるのでこの點は特に詳しく調べて見たいと思つてゐる

あめりか丸

二十八日午前入港大連着

人事

一木宮相の辭意固し

あす園公を内府が訪ふ

【東京二十七日發】一木宮相は過般來健康その他の諸事情より辭意を固めたが、時局重大の折柄これが實現は今日まで遷延し最近では又復辭意を洩らすに至つたので牧野内府は二十五日首相と會見政府の所見を糺すところあつたが、更に二十八日興津に園公を訪問宮相の進退に就き重要會見を行ふ筈で

戰債問題

英佛とも非公式に同意

【ワシントン二十六日發】米政府筋の消息によれば所府はヨーロッパ諸國の戰債問題解決は各支拂期の年賦金を目標とせず總額を一纏めとしてこれを解決し米歐間の問題の終局的解決を希望し英佛と非公式に討議し兩國共同意せりと、而して右の結果は直に現はるゝも

佛露不可侵條約案文を承認

フランス政府

【パリ二十六日發】エリオ首相は本日佛内閣は本日佛露不可侵條約案文を承認した、同條約は近日中に署名さるゝ筈であると發表した

苦り切つた　ライヒマン博士

滿洲國大使館附武官

張景惠氏一行　退京歸滿

【東京二十七日發】大演習陪觀のため來朝中の滿洲國軍政部總長張景惠氏及び侍從武官長張海鵬氏一行は二十七日午前九時發小濱關東軍參謀長柳川陸軍次官等の見送りを受け歸滿の途に就いた

ファッシストに榮光あれ！

大戰直後の革命的危機を見事乘り切つて祖國イタリーを安泰にしたムッソリーニ首相のファッシスト革命十年記念祭は十月二十八日ローマにおいて盛大に行はれた、この日全イタリーのファッシストをローマに動員して祖國イタリーを擔ふ榮光ある黨員のビック・パレードはムッソリーニ首相閱兵のもとに目拔の町々を通じて行はれた（寫眞は上―ムッソリーニ首相の閲兵をうける黨員のビックパレード、下―意氣揚々たるその日のムッソ

成果を收めた長江以北の剿匪

（1）

上海にて　日森虎雄

國民政府の共産軍討伐は空前の大組織の下に本年六月から各共産區域（各ソウエート區域）に向つて開始された。即ち蔣介石氏を總司令とする討伐軍は八十一師二十九旅、三十九團、兵數六十三萬以上を以て組織せられ、その討伐期間は已に半年を經過し、その所要經費は一億數千萬元を突破してゐる。而してかゝる尨大な組織高價な代價、長期の時日、巨大な人事的犧牲を以てせられた共産軍討伐の結果は果してどうであつたか本は福國民政府を支持する各地の凡ゆる新聞雜誌から採つた材料を基礎とし、正に七分の成功を遂げたといふ長江以北の共産軍討伐の經過並に克復された共産區域（ソウエート區域）の情況に就ての み大雜把に纏めたものである。

一、討伐の重心

周知の如く現在の共産區域、即ちソウエート區域を大別すると中央區（江西福建、廣東省境に跨がる尨大なる赤色區域）

贛東北區（江西東北區及び廣東西北區部に亘る赤色區域）

湘鄂贛區（江西、湖南、湖北三省境に跨がる赤色區域）

鄂豫皖區（湖北、河南、安徽三省に跨がる尨大なる赤色區域）

鄂西區（漢口の西部洪湖を中心とする赤色區域）

右の五大區域に分たれる（而して全部では十數ケ所に達する）而して現在國民政府が討伐を加へてゐるのは主として右の五大區域に對してゞあるが、討伐の成果を擧げてゐるのは長江以北の鄂豫皖區と鄂西區の二ケ所のみで長江以南の各共産區域に至つては未だ何らの打擊も受けず、中央區と贛東北區の如きは反つて異常な發展振りを示し、最近では福州でする脅威を感じてゐる情況である。討伐の成果が長江以北に擧がり、長江以南は寧ろその反對であるのは討伐の重心が長江以北に置かれ、且つ長江以南の共産區域は長江以北のそれに比較してヨリ鞏固なることを示すもので、長江以北の討伐成績

二、討伐難時代

討伐を開始せる六月より八月に至る三ケ月の間は事實「討伐難時代」を現出し、各地からの報道は「討伐不進行」「討伐軍兵變」「剿匪難」（共産軍は討伐を加へれば加へるほど增大する）等々の悲觀すべき材料のみであつた。

滿蒙の戰慄（18）

直木三十五作
淺枝次朗畫

大陸晴る

月給取の心は躍る ボーナス調らべ

何と云つても三井、三菱が最高 滿鐵はほゞ昨年通り

「十二月」とかけて「ボーナス」と解くのはサラリーマンの常識だ、その十二月が近づいた、どこの會社、銀行、役所へ行つてもボーナスの話が賞與時の第一の話題で、情報が交換され、デマが飛ぶ、市中の商人は歳末賣出しの戰術を練り、料亭の女將は

掛け取 りの路順を苦心し、そして可憐な妻は時々夫君に偵察を試みる、だが、一年分とか一年半分とか、年でボーナスを數へたことは昔の夢で大滿鐵が昨年末通りに平均二ケ月、その他も大抵これを標準として、これより多いのが銀行の一部と三井、三菱くらゐ、他は大抵滿鐵なみかそれ以下「ボーナスときくと

妻君だ よ」とはこのごろのサラリーマンの口癖だ、そのユーウツな顔に「子を背ふた妻がボーナスを迎へに出」ては一層陰鬱しいが、しかしたとひ袋は輕くとも「ボーナス日、一本ふえる妻の酔」に陶然となるのも人生、サラリーマンとなつたせめてもの愉快ぢやないかと朗かな氣持で全滿今年のボーナスの行脚をすれば……

年分で最低二十五割、最高三十三割、平均三十割で昨年に比すれば十割增とは何と威勢のよい話ではないか、もつとも昨年が特に惡かつたので今年の增率が目立つのだとのことだが、事變關係の忙勢の意味がこもつてゐることは勿論で大體危險を伴ふ所や勞害の多いところに勤務してゐる者を三十三割の最高率としてゐる、支給は十二月初旬から十五六日ごろまでの間である

地の傍系會社の多忙なところは特に五割位は多いかも知れぬ、十二月中旬支給の筈

總額三百萬圓はむかしの夢 滿鐵の今年は二百萬圓

滿洲のボーナスは何といつても滿鐵にとゞめを刺す、滿鐵が多ければ傍系會社も親分に見倣らつて多く、市中も自然潤ふといふわけ、そこで全滿の目が滿鐵に集まるわけだが、昨年末に三割減の大斧を受けて以來、これが前例となつて今年も大體その率に落着くらしい即ち日給社員は平均して傭員が二十日、雇員が三十日弱、月俸社員は職級によつて相當開きがあるが平均して二箇月分といつたところである、少いとはいへボーナス總額は二百萬圓、これが十日から二十日までの間に全滿にバラまかれて年末景氣を煽る、人事課當局の話

滿鐵のボーナスといへば餘程多いやうに誤解されてゐるが平均二箇月は決していゝ方ぢやありません、總額三百萬圓と宣傳されてゐるがあれは昔の事ですよ

銀行方面

正金銀行 ボーナスの差が非常に大きく最低三十割から最高六十割といふところである

朝鮮銀行 特別賞與がつくから差が大きく兩方併せて最低二十割乃至五十割見當である

正隆銀行 昨年四月にボーナスの一部を俸給に繰り入れたので十六七割乃至四十割程度である

滿洲銀行 最低十割以上三十割である

關東廳は最高三十三割

本廳、民政署、州内外の警察署等をふくむ關東廳のボーナスは滿鐵につぐ大口だ、今年は既に豫算も取り各民政署に通達濟みだが一箇

大連市役所は平均十一割强

大連市役所のボーナスは近く査定を始め十二月中旬ごろ渡す豫定であるが今年の支給額は本俸の最高十二割最低十割で平均十一割五分の豫定であると

滿電は二十割標準

本年滿洲各地に大發展したのでボーナスも多からうと内外から豫期されてゐたが、なかなか經費支出多く增額は困難とのこと、大概滿鐵なみで俸給の二十割を標準に[illegible]

特功者には別途金一封 東拓支店

東拓は六月十二月の定期ボーナスと決算期後營業成績の如何によつてまた幾分の臨時ボーナスが出ることになつて居るがこの暮は大體職員を甲乙の二に分ち甲種職員は二ケ月分、乙種職員は一ケ月分でこの他特功あつた者にはまた別に金一封があると支給期はやはり十二月中旬

南滿瓦斯會社

南滿瓦斯は大體滿鐵なみで二十割前後、十二月中旬支給の筈

商工會議所

今迄の例に依れば一ケ年に付三ケ月分、これを六月と十二月の二回に支給されることになつてゐるから、年末賞與も一ケ月半これに多少の色がつくかも知れぬが先づこんなものだらうとの噂、支給日は二十五日ごろ

各會社概觀

豆信 十二月初めに支給の豫定で例年の通り平均二ケ月の筈だが當期は業績も良好であり株主配當も增配の模樣であるから多少增加され二ケ月半位にならう

商船 年末差迫つて支給されるのが常で今年も一ケ月乃至一ケ月半位とみられ例年と變りはないらしい

國際 十二月十五日頃支給の豫定、社員、傭員、雇員によつてそれぞれ相違はあるが一ケ月半乃至二ケ月半位で、平均二ケ月半には達しそうだと言はれてゐる、從來は缺損續きで無配であつたから社員賞與の平均率も二ケ月には達しなかつたが既に不良資産の整理も行はれ業績も好轉しつゝあるから多少は增加するものと期待されてゐる

大汽 從來は毎年の二月頃に支給されその額も僅少であつて今夏の如きは賞與の支給を見なかつた、但し今度は增田新業務の下にあるから來月中旬頃約一ケ月分位はあるらしい、但し當社としては手當を本俸に加算されてゐるから他社の一ケ月半位には相當すると言はれる

郵船 例年と何等變りはなく一ケ月分、十二月初めに支給される豫定

三井 普通賞與は既に十一月初めに支給され居り一率二ケ月分である、勤務手當に屬する者であり、全社員一率である然しながら來年二月に特別賞與があり、これは大體一ケ月分その人の働き乃至は地位によつて相違があり一ケ月乃至三ケ月分とみて差支へないらしい

三菱 例年通り十二月二十日頃支給の豫定で二ケ月乃至三ケ月分位の豫定

錢信 大連錢鈔信託會社昨年同期も非常な業績で月給の四十割見當をはずんだが、十一月を以て終る本期は昨年同期よりも成績よく、出來高二十億圓を突破するといふ盛況振りだ、古澤專務は「昨年よりは幾分よくしませう」といふから四十割を越へるべく社員は朗かにボーナス日を待つてゐるとはこゝばかりは素晴らしい景氣だ

五品 五品は永年不振續きで不斷の給與も他の會社に比し非常に小額でありボーナスも十割程度であつたが本年は撚込徴收によつて内容も改善され業績も躍進したので十五割乃至二十割を支給される模樣である

ビューロー 六月と十二月と合せて一箇月ぐらゐでこれを二回に分けてるが滿洲方面はよかつたが支那方面が惡かつたので大體前年並みと見られてゐる

現大洋紛失事件 疑問未だ解れず

積込んだのは確か

既報現大洋百二十九萬圓を十七列車で輸送中大連驛から普蘭店驛に到る間で大洋三千圓入りの木箱一個が車中から紛失した事件は近ごろの怪事件とされ二十七日午前七時到達した十七列車の乘務員に就いて大連驛及び大連列車區に於て取調中であるが、乘務員が大連驛から引繼ぎを受け三輛の手荷車のうち一輛へ百十八個を積み込んだ時までは員數はピツタリ合つてをり普蘭店驛で二個降ろさんとして初めて一個紛失してゐることを發見したので途中どの邊で紛失したものか皆目判らず、殊に進行中轉落する樣なことが絶對ないとすれば盜難說を執るより外はないが、内部との連絡がない限り、途中驛で二分乃至三分の停車時間中に二十數貫もある重い木箱を持ち出すことはこれまた至難の業と見られ結局は常務員を調べた結果もこの疑問は解かれず依然不思議な事件として取調を續けてゐる、右につき和田大連驛長は語る

今朝七時に當時乘組みの乘務荷物方前島徳重君が歸つて來ましたので一應當時の事情を聽いて見ましたが矢張り判然した事は判りません、私の方としては積み込んだ時の狀態と發見された時の狀態さが一致するかどうかを聽いてみたのですが何分その點も判然した事は未だ判りません、今列車區の方では種々調べてゐる樣ですが私の方としても責任は感じてゐますので各方面の手配を御願ひしてゐる樣な次第です

我らの滿洲號 けふ新京で命名式

武藤全權初め日滿要人ら參列 あすから謝恩飛行の途へ

在滿邦人その他各方面の熱誠による愛國滿洲號は愈々出來上り二十七日午前十時三十分から新京飛行場において盛大なる命名式が行はれた、この日軍部からは武藤全權その他幕僚多數、滿洲國側からは張實業部總長、丁交通部總長、阪谷總務廳長代理その他一般有志、各學校生徒等參集、午前十時までに準備萬端整へられ献納飛行機が式場前に整備せられ献納者側の嚴格な點檢を終つてのち型の如く命名式が行はれ、終つて滿洲の空高く高等飛行をなし各種の妙技が行はれた、觀衆はたゞ固唾を呑んで三十分餘の空の飛行を眺め終つて午後零時盛大裡に散會した、尙二十八日からは奉天を始めとして次のプログラムによつて謝恩飛行を各地で行ふ筈である

▲二十八日奉天▲廿九日奉天、遼陽附近▲三十日大連近郊及び旅順附近▲十二月一日奉天より新京へ▲同二日新京よりハルビンへ【新京電話】

大連卓球大會

各組とも熱戰を演ず

本社後援、滿洲卓球協會主催の大連卓球大會は二十七日午前九時より本社三階講堂に於いて興行本年度最終の協會主催の大會とて各組必死となつて爭ひ接戰を演ずる、午前中の戰績左の如し

一回戰 (勝 負)

▲用度倶樂部—滿日(B)
田崎三—〇田(巖)
森口三—〇趙
大川三—一候
山路(不戰)田
瀧川(不戰)王

▲商業學堂—發電所
王三—一堺
周三—二石橋
段三—〇久地浦
楊三—〇羽熊
雷(不戰)福永

▲鐵道工場—築港倶樂部
橋本三—〇内村
森川三—二三浦
田中三—〇國田
赤崎(不戰)木村
和泉(不戰)福田

▲山本倶樂部—國際運輸
相島三—一菊川
上田三—一因滕
河田三—〇弘中(弟)
櫻井(不戰)宮本
宇島(不戰)弘中(兄)

▲南滿工專—社友倶樂部
林三—〇廣瀬

二回戰

▲大商—滿日(A)
松木三—〇飯塚
福井三—〇青木
安田(不戰)濱速
樋口(不戰)一宮
柴山三—一山田
丸田三—〇京僧
丹羽三—一長谷川
田崎(不戰)山本
沖田(不戰)櫻井

▲鐵道工場—南滿工專
橋本一—三林
森川三—一樋口
田中三—〇福井
赤崎三—一松木
和泉(不戰)安田

▲中央試驗所—大商
吉丸(兄)三—〇柴山
中村三—〇田崎
川久保三—〇沖田
下重(不戰)丸田
栗山(不戰)丹羽

▲山本倶樂部—商業學堂
片島三—二王
櫻井三—一段
上田三—一雷
河田三—〇周
相島(不戰)楊

肉彈相搏つ 優勝旗爭覇戰

全滿から馳參じた三段以下の猛者廿團體に達す

滿洲柔道有段者會主催の第九回全滿洲柔道有段者(三段以下)團體優勝旗爭覇戰は二十七日午前九時より大連滿鐵道場に於て開催、定刻參加二十團體の入場式後伊佐副會長開會の辭を述べ、前回の優勝團體大連道場實業團より優勝旗を返還し小谷六段より審判及び試合方法の注意あり直に東西に分れて試合に移つたが、劈頭初參の滿洲國軍、沙河口支部A組を總なめして氣勢を擧げ第二回戰に優勝候補大連道場滿鐵軍と對戰し再度代表者を出して爭覇の結果武運拙く敗る、午前中の戰績左の如し

第一回戰

滿洲國5—0沙河口支部A組
○二段石橋(崩上四方)段外小島
○二段佐伯(立 四 方)段外松本
○三段竹村(立 四 方)段外井上
○三段岩淵(足 拂)初段緒方
○三段瀬崎(崩上四方)初段舟木

奉天醫大3—0奉天道場
○初段安部(崩上四方)段外柴田
初段山下(引 分 け)初段鹽谷
二段川畑(引 分 け)二段田代
○二段古野(上 四 方)二段久野

奉天警察1—0皮普會聯合
初段本郷(引 分 け)三段西本
二段本田(引 分 け)三段飯田
○二段島 (引 分 け)三段森
○二段成出(左 内 股)三段今井
二段川野(引 分 け)三佐分利

營口道場2—1大連警察
○段竹之下(跳 腰)段外河野
初段野本(内 股)初段岡○
○二段新井(引 分 け)二段久間
○二段田中(引 分 け)二段村田
○二段小野(小 内 刈)三段坂

第二回戰

鞍山道場2—1撫順
○三段前山(引 分 け)初段松口
○三段小原(縦 四 方)初段宮秋
三段宮武(内 股)初段又木○
○三段奧川(拂 腰)二段寺本
三段杉村(引 分 け)二段村木

旅順警察2—1奉天醫大
二段森 (裏 投 げ)初段安部○
○二段福島(引 分 け)初段山下
二段緒方(引 分 け)二段菱沼
○三段加藤(上 四 方)二段川畑
三段伊澤(引 分 け)二段古野
1—1となつたので代表者を出して戰ふ安部背負ひで加藤大外刈でそれぞれ業をとつたが加藤第一呼鈴後送襟絞めで遂に勝つ
○加 藤(送り襟絞め)安 部

瓦房店道場2—1鐵開四公
初段鈴木(左 拂 腰)初段緒方○
二段楡井(引 分 け)二段福島
○二伴 (小 内 刈)二段河田
三段瀬之口(引 分 け)三段中川
○三段竹口(背負投げ)三段菅原

旅順工大2—1大連有志
初段金 (引 分 け)段外下島
○初段津村(絞 め)初段牧原
二段桑畑(引 分 け)初段鈴木
二段水谷(引 分 け)初段大塚
二段中田(足 拂 ひ)初段若松○
1—1の同點となり再度爭ふたが工大金足拂ひで勝つ
○初段金 (足拂ひ)初段若松

大連實業2—1營口道場
初段山下(崩橫四方)段外竹之下○
○初段前田(大 外 刈)初段野本
○二段東 (體 落 し)二段新井
二段井上(引 分 け)二段田中
三段川上(引 分 け)二段小野

大連滿鐵2—1滿洲國
○段外濱地(大 外 刈)二段石橋
初段濱野(小 内 刈)三段佐伯○
二段田中(引 分 け)三段竹村
二段堀江(引 分 け)三段岩淵
三段成松(引 分 け)三段瀬崎
1—1となつたので田中佐伯さ代表者を出だして雌雄を決せんとしたがこれまた引分けとなり更に代表者を出した結果大連道場辛勝す
二段田中(引 分 け)三段佐伯
○三段成松(大 外 刈)二段石橋

市民の保健思想向上で 壓倒的成功を收む

大連市の受診者一萬を突破

第二回健康週間の成績

去る十八日より二十四日まで一週間に亘つて開催せる本社の第二回全滿健康週間は各醫家、藥劑師を始め官民關係者の犠牲的後援と一般市民の保健思想の發達とによつて壓倒的成功を收めることが出來た、本社は健康週間終了後直に

成績 の調査に着手し二十六日までに大連市内の參加各醫院百二十七軒の内五十七醫院の調査を終へたが大連醫院、赤十字病院始め市内醫院、齒科醫院五十七軒が一週間に取扱つた健康診斷受診者の數は實に七千三百四十名に上り未調査の七十醫院を加へるならば優に一萬を突破すると見られてゐる、これを昨年度の二千名に比較する時如何に本年の健康週間が

成功 であつたかを知ることが出來、同時に大連市民の殺到に當る受診者を出したこの催しが如何に有意義なものであるかといふことがわかる、この驚異的數字を各科別に列記すれば左の如くである

科別	人員
内科	二、四六八
小兒科	一、六〇二
外科	二四八
耳鼻咽喉科	六一二
産婦人科	四二六
皮梅科	二六六
眼科	七三二
齒科	九八六
計	七、三四〇

なほ男女別にして見ると男子三千七百十八人、女子三千六百二十二人となる、右各科別中における婦人科、並に皮梅科の受診者は昨年度には殆ど皆無であつたもので殊に皮梅科の如き男子百三十六名女子百三十名を見てゐるが市民の保健思想が見得と體裁を超越した實例として專門家より非常に

注目 されてゐる、又市内各藥局の無料投藥數は一千四百餘名、三千百餘日分の投藥といふ之又驚異的な數字を示してゐる、更に旅順市に於ける健康週間の成績を數字によつて示せば健康診斷受診者は旅順醫院始め市内各方面を合計すると

男子	四九四人
女子	五五四人
計	一、〇四八人

無料投藥の結果は百七十五名に對し三百四十九日分の投藥を行つてゐる、而して一週間内に旅大に於ける一萬數千の邦人が健康診斷を受けたが如きは實に未曾有の實例であり、如何に本週間の

趣旨 が全市民に徹底せるかを實證するものでなくて何であらう、まことにこの數字この實例が示す如く我が歷史的催しなる健康週間はセンセイショナルな成功と全市民の健康へ多大なる貢獻を齎して終了したのである尙沿線各方面の成績は未だ詳細なる報告に接してゐないがこれも推して知ることが出來る、この催しに犠牲的

援助 を與へられた旅大始め沿線の醫家、藥劑師會員その他關係各方面の後援者に對し深く感謝する次第である

＝寫眞＝ (上)大連卓球大會(下)全滿柔道有段者團體優勝旗爭覇戰

天氣豫報 二十七日夕
西風降雪模樣
二十八日 北西の風(曇)後晴

婦人の領分

固形白粉とは何か？

◇序でながら　含鉛白粉にくれぐれも御注意の事

六代目　尾上菊五郎丈

愈々來年限りでもつて、喧しかつた含鉛白粉の製造も禁止される事に成つて居るのですが、最う然し此鉛の白粉の怖さの事は、世間に充分徹底して居て、然んな毒の有るものを見す〳〵使つて居る人等は無さゝうに思ふのですが、何うして實際はなか〳〵然うでは無いので、と云ふのが、如何にもまだ澤山然うした白粉が世間に在るので、油斷が成りませんのです。之は其道の方から伺つて

今更に吃驚した

事なんですが、何でも内務省の東京衞生試驗所で調査された所に依ると云ふと

明治三十六年に三十一種の白粉それも無鉛と稱して居たものを調べた所が、其中の十二種が立派な——立派なも妙ですが、兎も角も含鉛白粉であり、

次に同じ三十九年には片端しから調べた四十四種の白粉中に、實に三十三種もの含鉛があり、

それから大正十年に百十八種を調べたら、五十三種も同じく含鉛であり、

又近くは昭和三年に七十二種の白粉を調べましたら、まだ十八種から鉛が入つて居た、と云ふのですから、現在の今にしてからが、國内全部の白粉を片端しから試驗して見る段に成つたら、吃驚する程も含鉛白粉があるに相違はありませんのです。何でも此

鉛の白粉の問題

は今から三十年も前に既に在つたのださうですが、肝腎の之に代る好いものが無かつたので當分の間と云ふ樣な事に成つて居たものださうですが、御承知の近年に成つて例の二酸化チタニウムと云ふ原料が現はれ、前云ふ衞生試驗所で嚴密な試驗がなされました結果、白粉の原料として差支へ無い事を發表されました次第で、彼れ此れ此チタニウムを使つた、又使つたと稱する白粉が出る事に成りましたのは御承知の通りです。

ところが、です。此二酸化チタニウムと云ふものは全く良い白粉の原料には相違無いが、然しそれは其扱ひ方、詰り白粉原料としての使ひ方に依る事で、

素晴しい白粉

にも成ると同時に、然程でも無い白粉にも成ると云ふのです。

それを御承知の通りに、最も早く研究をして、同時に最も巧く白粉の原料として扱ふに成功したのがサーワ白粉で、委しく云へば、此チタニウムに或る特殊の成分を巧みに配合して成功したもの、此白粉こそ私も最初から愛用し、又世間の皆樣方にも聲を大にしてお奬めして居るもので、最近は又益々優れた白粉に成つて來て居ります。斯んな事は今更私から申上げなくとも、此方面に御注意なすつて居られる方はとうに御承知の事で御座いませう。

粉白粉に水白粉、それから煉白粉に固煉白粉、クリーム白粉と、一式揃つて居ります上に、

固形白粉といふ

珍らしい種類も出來ました。

此固形白粉といふのは、可愛らしく美しい小函の中に模樣紙包みに成つて入いつて居ります固形の白粉で、使ふ度毎に要るだけ取分けてもよし、或は全部一度に何か器の中へでもよし、清水で唯よく溶伸して使ふだけの事で、薄く溶けば薄化粧、又濃く溶けば濃化粧と云つた譯で、至極簡單にお化粧できるのが此サーワ固形白粉です

僅かの價で手輕に買へるのですが、其白粉としての價値は他のサーワ白粉と全く同樣で、一口に云つて從來に無い鮮かな

生々として明るい

お化粧ができますのです。

それで餘計に白粉が要らないと云ふのが今云ふ明るく美しくみえる仕上りなのに分子が誠に細かくて三倍以上も伸びる力が有るからで、附着は勿論良し、同時に却々化粧が崩れませんから時が經つても美しさが變らず、事實驚くほども化粧保ちがよいのです。

それから矢張懷しい芳香があり白色の他に肌色もありますし、又[illegible]もよければ、紫外線を反射する性質があるから、日焼はしないし、電燈の光線にも美しさは變らず、寫眞を撮つても從來に無く目鼻立が劃然寫る、と云つた次第で特長は全然他のサーワ白粉と同じ事です。

一体此固形白粉と云ふものは從來の含鉛白粉では出來なかつたので、我國白粉界の

劃期的の發明

だと云はれて居りますが、尤もの事で、特許既願、大變な評判でございます。

考へて見ると日本の白粉も進歩したもので、專門家に伺つて見ますと、今は外國よりも進歩して居るのださうで、何とも嬉しい話。勿論此サーワ白粉など純無鉛の健康白粉な事は矢張衞生試驗所の證明があります。

序でながら今も云つた外國品でも、上等なものにも低級なものにも兎もすると鉛だの、或は他の身體によく無いものが、入いつてゐるものが有ると云ふ事ですから、舶來品だからと云つて決して安心できるものでは有りません。くれぐれも御注意なさる事が肝要です。

滿洲日報

各國の必要艦數は現實に即し決定主張

我海軍々縮案の要綱

【ジュネーヴ二十七日發】日本の海軍々縮案要綱は左の諸點を含んでゐる

一、フーヴァ大統領の三分の一天引案即ち艦船數量の全般的に亘る比例的縮減には斷然反對す、同案の如く單純に量的縮減のみを行ふことは海軍力強大なる國をより強くし其の弱き國をより弱くす

二、華府條約に依る一九三五年の軍縮會議の事業を出來得べくんば今回の軍縮會議にて之を爲し遂げ一九三五年の會議開催の要なからしむるを提議す

三、海軍々縮は去る七月の一般軍縮會議に於ける決議に掲げられた「攻撃的武器は最少限度に削減し且つも防禦的武器の効力を増さしむ」る根本諸原則に基礎を置くべし、日本は防禦的兵器保有量は各國の地理的基礎の事情を考慮し各國の必要に基き之を決定すべきを主張す

四、潛水艦は防禦的兵器として其の維持は絶對に必要なりと強調す、但し其の艦型はロンドン條約に依り一千噸以下に縮小することを提案す

五、航空母艦並に航空巡洋艦の廢止、（但し商船への離着甲板裝備禁止を絶對必要條件とす）

六、主力艦の最大噸數を二萬五千噸に縮小、備砲口徑を十六吋より十四吋に縮小し保有戰闘艦總數を縮小し尚主力艦保有總隻數縮小に就き日本は**英米の保有艦數を十五隻から十隻に日本の保有艦數を九隻より八隻に或は英米のこの他の點に就いて讓歩次第にて七隻に**縮小することを提案すべしと信ずべき理由がある

而して各國主力艦保有比率に就き日本案は何等言及してゐないが、**日本は各國の必要艦數は各國それぞれ必要を基礎として現實に即して之を決すべきことを主張すべく、之等主張が容認される時は日本の對米比率は現在の五五三よりも相當高率**となるわけである

來週早々會議に提出

【ジュネーヴ二十六日發】一般軍縮會議海軍代表永野修身中將は二十六日午前十時十五分より十一時四十分まで松平、佐藤兩代表、陸軍の建川中將と共に我海軍の新軍縮案に就き最終的檢討を行ひ全部確定を見た、右軍縮案は我國防に直接關係深きドイツの軍備均等要求等には言及するを避け攻撃的性能との區別を基礎として

一、主力艦を二萬五千噸其備砲口徑を十四吋以下に制限す
一、航空母艦航空巡洋艦等の制限及縮廢
一、潛水艦維持の必要

等を主張したもので若干の字句修正後來週早々軍縮會議に提出する模樣である

危機に瀕せる軍縮會議を蘇生指導す

日本案と海軍の意向

【東京二十七日發】永野軍縮代表は來週中に日本案の指導原則を提出すべしと傳へられ、今次は從來軍縮に對し日本の執れる受身的態度より積極的指導的態度に轉向するものと注目を集めてゐるが、有せず白紙の立場より新なる軍縮案を提出せるものでワシントン並にロンドン條約にこびり附いた頭よりは不公平な案と思はるのである、這は既存條約を考慮

……いやも知れぬが、此提案に依り危機に瀕せる聯盟軍縮會議を蘇生指導し會議目的の一端を達成し得ることを確信してゐる

陛下御親臨

海軍大學卒業式

【東京二十六日發】海軍大學校は廿六日午前十時から品川上大崎の新校舍で卒業式を擧げた、此日天皇陛下は午前九時四十分同校に行幸卒業式に親臨あらせられ還幸の御途中午前十一時三十五分海軍省に御立寄り相成り岡田海相から一般軍情を聽こし召され午後零時五分大臣室で伏見宮殿下、岡田海相、各軍事參議官等四十一名に御陪食を賜ひ一時十五分天機麗しく還幸あらせられた

御下賜金

七卿落記念祭

長き邊りより

【東京廿六日發】長き邊りでは二十七日京都東山妙法院で行はれる七卿落七十年記念祭に際し金封御下賜の御沙汰があつた

……に就き海軍當局の意向次の如し日本案と稱しても別に新らしいものでなく海軍縮小の我既定方針を案の形に纏めたもので千九三五年に開催さるべき軍縮會議の仕事を此際遂行しやうとする

日滿の經濟統制

提携方針を樹立する

【東京二十七日發】政府の日滿經濟統制に關する基本調査は内閣資源局にて鋭意進めてゐたが、この程大體の目安を得るに至つた、即ち姑息なる手段によることは眞に兩國發展の爲めの經濟策として執らざるものとの見地より

一、重工業
二、輕工業
三、原始工業

の三部門に分ち右に關聯を有する一切の提携方針を樹立することになつた

ドイツの後繼内閣

ラ市々長有力

【ベルリン二十六日發】ヒンデンブルグ大統領とヒットラー氏との新内閣組織交渉は不調に終つた結果、ドイツ後繼内閣主班たるべく極度の人選難に陷つてゐたが、本日に至り突如ドイツ中央政界のダークホースとして現ライプチヒ市長ゲールデラー博士の首相就任說頗る有力となつた、同博士が組閣する事となればドイツ國家黨中央黨が支持し約二百名の議員を擁する事にならう

產金獎勵に補助金

朝鮮と臺灣に

【東京二十七日發】拓務省は朝鮮臺灣の產金政策に關し過般來滯京中の宇垣、中川兩總督と拓相間に種々打合せ中だつたが、この程產金獎勵案の一致を見たので來年度に朝鮮には金試掘事業補助として約二十萬圓、臺灣には製錬所新設補助費として十萬圓支出すべくそれぞれ豫算に計上する事となつた

繰上げたから殖えたのだ

財政調査會はまだく　葉山にて齋藤首相談

【葉山二十六日發】齋藤首相は週末靜養のため夫人同伴葉山一色の別莊に入つたが時局問題に就き左の如く語る

◇…今回の豫算は臨時議會等のため極めて短時日間に編成したから少し位無理があるかも知れぬ豫算を見て餘り私大過ぎるとの聲もあるが來年度以降の分も繰上げたのだから自然大きくならざるを得なかつた

◇…軍事豫算に就いても色々批評あるも國防上の事は軍部大臣に委せてあるから問題でない、今回の軍事費は從來繰延べたものを實行したもので國際關係逼迫な理由とするものでない、併し國防の點だけは國家として十分考慮すべきである

◇…後年度財政計畫に關し何等か適當な調査機關を設置することは未だ具體的に考へてゐない、必要あれば大體方針を立ててから設けてよい

◇…行財政税制の根本的改正にも着手せねばならぬが早く纏めるためにはなるべく小人數で調査研究する積りである

◇…宮相問題は二十五日牧野内府を訪問したが牧野内府は「左樣な話に關しない」といひ自分も小山法相の宮内省入りは希望して居ない

◇…聯盟は松岡代表が活躍中だが聯盟は最初から報告書を支持して居るのであるから松岡代表も骨が折れやう、外交問題に就いては何んとも云はれない

◇…豫算も決定し來議會も迫つたが今の所政民兩黨總裁と會見は考へて居ない、併し必要も起れば會見もしよう

陸士卒業式

陸軍士官學校では廿二日午前十時より長き邊りから御差遣の梨本元帥宮殿下台臨を仰ぎ第十二期學生卒業式を擧行した、殿下には午前九時四十分御着校御休憩中、荒木陸相、教育總監、各軍事參議官、稚垣校長其他に謁を賜はり講演御聽講、劍術及び馬術を御巡覽、一旦御休憩の後卒業式場に臨ませられ優等學生八名に恩賜品を傳達せられた【寫眞は卒業式台臨の梨本御名代宮（上）と恩賜品拜受の優等學生＝向つて右から西川特務曹長、濱田曹長、高野特務曹長、田中曹長、江倫曹長、本村曹長、野中曹長、前田曹長】

わが政府の回訓要旨

【東京廿六日發】理事會議長提議の報告書審議總會移牒の件に關する松岡全權の請訓に基き内田外相、有田次官以下首腦部は二十六日午前重要協議を重ね正午ジュネーヴ代表部に對し既定方針に基き左の態度を取るべしと回訓した

一、帝國政府は滿洲問題に對する聯盟規約十五條の適用に反對し總會に於ける本問題の審議には留保を附したが今次理事會にて議長及び各理事國が問題を總會に移牒すべきことを主張し帝國の意思に反しこれを實行せんとするは極めて遺憾なるも**單なる手續問題として採擇せんとするに於ては強ひて反對抗爭せず**

一、理事會が問題を總會に移牒するには帝國政府意見書と二十一日以來の理事會議事錄を併せ送附すべし、これに對し**理事會が更に意見を附せんとする時は政府は漫然これを容認し得ず、**

一、次回理事會にて帝國代表は第十五條適用反對の留保事項を明確に宣言しこれを總會に送附すべき理事會議事錄中に明記せしむべし

日本と小國側主張を對立せしむる苦肉策

理事國側の意識的策動

【東京廿六日發】リットン報告書及帝國政府意見書を基礎とする滿洲問題討議は理事會に於てのみ行はるべしとするわが政府の主張に拘らず聯盟側は遂に問題を總會に移牒せんとするに至つたが理事會がかく急遽責任を總會に轉嫁せんとするに至つた理由は

リットン報告結論と日本の滿洲國承認は相容れず而も理事會大國は日本の行爲に強壓を加ふる勇氣なきも一方小國側歐洲諸國の情勢より日本の主張を鵜呑みにも出來ず結局滿足な解決を得ぬためこれを總會に移牒し小國と日本の主張を對立せしめその間に妥協點を求めんとするにあるがその裏面に於て小國の主張の前に日本の屈服するを期待し兩者の對立激化せる際大國側より妥協案を提出し漁夫の利を占めんとするとが豫想さる、右を洞察せるわが當局は聯盟の組織に根本的疑惑を抱き場合によりては最後的決意を實行する外なしと深く覺悟してゐるもの〻如くである

滿洲に關しリ報告は寧ろ平和を擾害する

外交部聯盟に民意傳達

リットン報告書に對しては滿洲國各地方各方面より或は聲明書の形式で或は普通書面で又は小學生等の中には涙ぐましい程の熱誠を以て作文の形式で其反駁を述べ外交部へ通達方依賴し來るもの既に三千餘通に上つてゐるが、外交部に於てはこれ等の熱烈なる滿洲國支持者としての民意の現はれた綜合傳達するの要ありとして廿六日午後七時聯盟理事會議長デ・ヴァレラ氏、事務總長ドラモンド氏宛左の如く謝外交總長の名を以て發電した

滿洲國内各種法團及人民代表等にてはリットン報告中滿洲國に關係ある部分の誤謬を是正し**眞正の民意を**徹底せしめんがため聲明書及意見書を作成し政府各部局に提出すると共に閣下に獻達方依賴を寄するもの頻出し現在までに到着せるもの既に三千通を超え居れり、これを類別すれば全國各地方人民代表約四割、商工農會その他實業關係約三割、宗教及教育團體約二割、殘り一割を蒙古、朝鮮、白露等所屬關係のものとしこれを地理的に見れば全國各省市縣の殆んど全部を網羅し居れり、の全國人民の意思を代表するに足るものと認めらる、この種意見及聲明の或るものは直接貴方に發送され、閣下に於ては既に入手せられしとと察せられ又當方に於て接受せる部分は逐次貴方へ郵送すべきも取敢へず

理事會開催の機會に於いてこの事實を閣下に獻達するはこれ等意思表示者に對する余の義務なりと信ず、これ等意見及び聲明書は廣汎多岐なるも全般的內容を要約すれば左の如し

一、滿洲國は大多數人民の熱烈なる支持と努力によつて建設せるものにして庶政着々として革新の緒につき前途に無限の光明あり

二、張氏父子は惡政を行ふこと二十年滿洲人民の膏血を絞り天然富源を獨占閉塞し文化を蹂躙し內亂を助長して對外關係を惡化せしめ遂に北方平和を破壞せる元兇にして斷じて許すべからず

三、現政府成立以來舊政權時代の惡弊は一掃され法は嚴正に**政治は明朗に**一般官民は正直勤勉快活となれり

四、現政府は軍事費を極度に（以前の約三分一）制限し財政を更改し豫算を實行し全國に充滿せる不換紙幣を整理し民生を安んじ着々として諸般の建設を進行しつ〻あり、人民は衷心これを信賴し前途を期待し居れり

五、治安は漸次回復し局部的に舊軍閥の使嗾により擾亂あるも速に掃滅されるものと確信す

六、滿洲國に關するリットン報告は偏見に出發し不眉掩着等大なる錯誤を以て終始して居り、かくの如きは極東の平和を得んとしてこれを擾害し事態を解決せんとして却つてこれを紛糾せしむるものにして斷じて承服するを得ず、現狀に何等かの變更を生じ又は**滿洲國將來の**獨立發展を阻害するが如き如何なる解決案に對しても吾人は飽くまで反對す、聯盟參與の各國代表が改めて滿洲國に於ける事態に對する認識觀點を一新し現實に對する認識を深め全局の和平を維持すべく努力されんことを切望す

七、リットン調査團は來滿前北平方面に於て既に滿洲問題に關する方案を草定し來れるもの〻如く察せられる點多々あり、來滿中と雖も眞の民意民情を採るべき何等**積極的方法を**講ずることなく缺きたり、僅か千五百餘通の根源怪しき書信を基礎として民意判斷の資料となし大膽なる斷定的結論を與へてゐるのに對し憤慨の意を表示す【新京電話】

北支の支那人聯盟に無關心

某要人憤慨して語る

【天津二十六日發】二十六日南京から入津した中支某要人は滿洲問題が聯盟に上程されてゐるのに中央では少しも關心がないと憤慨してゐるが北支一帶も同樣にて識者間には到底要求は通らないものと初めから問題としてゐない、只一般がこれを口にしないのは賣國奴呼ばはりを恐れてゐるためで既に對滿熱は漸次下り坂となつたことを物語つてゐるものである

顏代表

【ジュネーヴ二十六日發】支那代表部は臨時總會に顏惠慶を代表として出席せしむるに決した

規約第十五條の適用は絶對に失當

我代表部が理由說明

【ジュネーヴ二十六日發】日支紛爭の規約第十五條第四項以下の適用反對に關し日本代表部は二十六日左の如く理由を說明した

滿洲問題は帝國の死活に關する一重要問題でか〻る重大問題の解決方法を見出すに當り當事國の承認せざる單なる條件を多數決主義に依つて採擇しこれを押付けんとするは國家の權威にかけても承服し難し聯盟規約の解釋が如何にもせよ政治問題として規約第十五條第四項以下の適用は絶對に失當である、帝國政府は右條項の適用に對して法理的政治的見地より飽くまで保留せざるを得ない

『自衞權』の問題は投票に依り採決か

【ジュネーヴ二十六日發】聯盟事務局首腦部は臨時總會開催を見込み左のプログラムを豫定してゐる

一、形式上十九國委員會へ問題を移牒し委員會議長はこれを總會へ移す、總會は十二月六日頃と豫定し二日間內に日支その他代表に發言せしむ

二、右討議後リットン報告書第一章乃至三章を投票に依り採決すこは日本の行動が自衞權の範圍を逸脫し居るを認め滿洲國を眞の國家と認めざるを意味し日本は勿論反對すべし

三、聯盟規約第十五條第三項に依る調停勸告は十九國委員會又はこれに代る特別委員會になさしめ日支兩國これに應ぜれば規約第十五條第四項の手續に移る

四、規約第十五條第四項が適用され日本これに應ぜれば制裁規定に進む

プログラムは右の通りであるが聯盟幹部は制裁規定の意味なきを痛感し且つそこまで進まざるに日本は聯盟を脫退すべしと見、從つて實際上はそれまでに私的會議その他で問題を聯盟から他の會議に移す如き打開策を取るか、日本の脫退により聯盟が歐洲聯盟となる重大形勢とならんと見らる

豫算調查會

民政黨で開く

【東京二十六日發】民政黨は二十六日午後一時から第一回豫算調査會を開き田昌氏より來年度豫算を詳細に批評し同豫算は

一、歲計上新記錄破る多く經常歲出が歲入を超過し公債發行額著しく歲入歲出概計表即ち將來十年間の財政計畫作成が出來ぬと

二、新規公債二十億を發行するのみならず九年度以降にもこの形勢に一大變化なき時は過度のインフレーションとなり通貨外國爲替物價に及ぼす影響重大なること

の二大得失ありと說明し黨として態度を決する前に十分研究するために來週陸海軍關係官から說明を聽くこと〻し四時半散會した

日鮮滿合同の鐵道連絡會議

廿七日奉天にて開く

日鮮滿合同の鐵道連絡會議は二十七日より五日間奉天に於て開催される、右會議には今後日滿鮮間に於ける貨物その他の輸送につきその圓滑を期するため諸般の連絡方法が附議される【奉天電話】

佛露條約は廿九日調印

【パリ二十六日發】佛露間の不可侵條約は二十九日兩國代表間に調印を了する事となつた

沿線青訓打合

滿鐵地方部學務課では沿線各青年訓練所主事九名を召集、廿六日午前九時から社員俱樂部集會室で今後の青訓生の指導方針その他について打合せたが地方部から有賀學務課長以下係員出席した

米穀貯藏獎勵規則公布さる

【東京二十六日發】農林省では出來秋の米穀出廻り數量調節のため米穀貯藏獎勵規則を二十八日官報で公布することとなつた

第一條、農林大臣は出廻り數量調節のため特に米穀貯藏獎勵の要ありと認むる時本則に依り豫算の範圍內で獎勵金を交付す

社說

徴兵制實施六十周年

明治五年十一月二十八日明治大帝が徴兵の詔を發し給ひてから、本年は恰も六十周年に當るに随つて本日は各地に於て其の記念會が催される。大詔に明示された如く、我徴兵制度は古昔の兵制に則られたもので、我國體に全然合致するものである。思ふに、我國は上代より天皇の周圍に臣民ありて護衛し奉るのが本體で、即ち國民皆兵である。然るに後に專門の武人が出來てから、それが天皇と臣民との間の隔壁となつた。しかも此の武人階級が權を專らにするに至つては、軍權も政權も自ら掌握することになり、我國體を紊亂せしめて頗る久しきに沸つたのである。

◇

明治維新は、此の弊を改めて我國體が正道に復歸したので、明治大帝が兵制を古代に則り國民皆兵の主旨によつて徴兵の制を定められたのは深き思召の存する所と拜察し奉る。蓋し此制度によつて天皇を護衛し奉り、國家を擁護するのは、國民全體の責任たるを一般に知了せしめ軍權と民衆との分裂を防止し得る。蓋し、軍は軍隊即ち民衆自身に外ならぬを知り、民衆は又民衆自身が即ち軍隊たるに外ならぬを知るのであつて、此處に軍民一如の觀念が明白になり、軍が君を衞り國を防ぐのは、即ち民自らが之れを爲すのだとの道理が民心に徹入する。之れ即ち我國上代兵制の精神であつて我國體に最も適合する制度である。併し乍ら此正當な道理も軍民分岐して久しかつた因襲の拔け切らぬ明治の初頭にあつては一般に受け入れられるのは頗る困難であつた。國民皆兵主義の徴兵制度が採用さるゝまでには功臣獻替の勞頗る大なるものがあつたのである。而して愈々徴兵制度の確立するに及びては、此れと天皇統帥權の確立と相須ちて、皇軍の精鋭無比を致す所以ともなつた。

◇

徴兵の大詔煥發され、我海陸軍に全國募兵の法を定められてより、年と共に兵制の建設は着々進歩した。惟ふに明治維新以後我國運をして旭日昇天の勢あらしめ、二十七八年、三十七八年戰役を經過しては東洋禍亂防止の基を定め、歐洲大戰に參加しては世界平和に貢獻し、遂に世界の三大國に位するに至らしめたのは、諸多の政治經濟教育の發達に負ふ所固より大なれども、我海陸軍の偉大なる進歩が直接に其功を奏したものである。之れ蓋し明治維新新政創造の際に於て、明治大帝の明斷による徴兵制によりて軍民一如の基礎を固められたるに負ふ所少しとせぬ。國民は聖旨の宏遠なるを今更に追憶し奉るべきである。

◇

昨年九月十八日滿洲事變突發あり、本年三月一日滿洲國の創立となり、九月十五日日滿議定書の交換ありて、我軍隊の責任は頓に重大を加へた。即ち日滿共存共榮の實を擧ぐ可く、我軍隊は滿洲の治安の維持に任ぜねばならぬ。而して滿洲國内には新國家の意義を解せざる匪類ありて秩序を紊亂し、諸外國には我國の眞意を察せずして猜疑誤妄の謬見を以て、暗に我國に掣肘を加へんとするものなきにあらず。斯くて我皇軍の責任は甚だ重大を加へたのである。

◇

六十は干支の一周に當る。干支の説は迷信に類すれども、古來我國習の一劃期と爲す所である。而して、人事に於て或は十年を一期となし、又は百年を以て一期となし、時に三十年、五十年、六十年を以て一期となし之れを以て革新進歩の一劃期と爲すは人情の常である。今や徴兵制度實施の六十周年に當りて、其始を思ひ、其經過を察し將來の發達を期せんが爲めに、之れが記念會の開催を見るは、蓋し甚だ有意義の擧といはねばならぬ。即ち之れによりて國民一般に我軍隊の特質を改めて顧念す可く、軍民一如の精神を更に鼓吹する事が出來る。其の結果は更に皇軍の精鋭を加重し、延いては我國運の隆昌に資する所[illegible]ある。

徴兵實施六十年所感

陸軍大將　武藤信義

明治五年十一月二十八日、明治大帝徴兵の詔を發し給ふ。宣はく

古昔郡縣ノ制全國ノ丁壯ヲ募リ軍團ヲ設ケ以テ國家ヲ保護ス。固ヨリ兵農ノ分ナシ。中世以降兵權武門ニ歸シ兵農始メテ分レ遂ニ封建ノ治ヲ成ス戊申ノ一新ハ實ニ千有餘年來ノ大革新ナリ。此際ニ當リ海陸兵制モ亦時ニ從ヒ宜ヲ制セザルベカラズ。今ヤ本邦古昔ノ制ニ基キ海外各國ノ式ヲ參酌シ全國募兵ノ法ヲ設ケ國家保護ノ基ヲ立テント欲ス汝百官有司厚ク朕ガ意ヲ體シ普ク之ヲ全國ニ告諭セヨ。と

吾人は此詔を拜誦して明治維新以來我國運が旭日沖天に昇るが如く發展したる事跡を回顧せざるを得ず。明治廿七、八年清國に捷ち、明治卅七、八年露國を挫き遂に世界列強の班に列したる所以を想起せざる能はず、而して明治大帝が維新混沌の難局に際して國民皆兵の制を定め給へる聖慮と勇斷とを敬仰せずんばあらず。

☆

我が陸、海軍は天皇の統帥し給ふ處なり。國民が其義務とし光榮として獻身する處なり。此故に我軍は皇軍にして又同時に民軍なり。謹んで惟るに明治大帝が定め給へる徴兵制度の精神は實に此に在り。而して國民は大帝の宸衷を體して軍民分れず唯奉公を以て念とし以て大日本帝國を成せり。皇德をして四海に治からしめ國光をして六合に輝かしめたり。

☆

今日滿洲舊軍閥潰へて東亞既に維新を告ぐ。然れども百般の創建多難なるに加へて兵賊内に蹤を絶たず列國外に謗を息めず。平和を招來し文化を興し福祉を人類に致し正義を四海に布くの大業に至りては固より前途遼遠なり。日滿兩國民が一致提攜尚文右武軍民一途邁進以て事に當るにあらざるよりは終ぞ克く難局を突破し大事を成就するを得ん。吾人滿洲國新京に駐して我國現兵制制定の六十周年を迎へ感慨禁ずる能はず敢て其一端を披瀝すること爾り（寫眞は武藤大將）

崇高にして獨得のわが國の徴兵制度

陸軍中將　高柳保太郎氏談

我が國の徴兵制度の沿革を簡單に述ぶれば明治元年御親兵が組織され、陛下の御守護の任に當つたのであるが、これは一時的のもので根本的に徴兵制度確立の必要から大村兵部大夫がその準備に當り、明治二年大村氏暗殺により、山縣有朋氏がその志を繼ぎ明治三年徴兵法則を設け、明治四年全國に初めて鎭臺を四つ置いたが、これは壯兵といふ名稱で實際は藩兵の傭兵であつた、全國民皆兵の徴兵令が發布されたのは明治五年十一月二十八日であつて其後局部的には數多の改正があつたが昭和二年根本的改革が行はれ徴兵令が兵役法と改正され今日に至つてゐるのである、

☆

思ふに國民皆兵の徴兵は敢て日本獨得のものでないが、諸外國に對し日本の異るところは我が國體に伴ふ全國皆兵といふ點である、我國は皇道によつて立つが、皇道は君民一體、骨肉一致して、内に外に物的に心的に、萬物を統一する組織であり、その中心が萬世一系の皇室である、そして國民は皇室を親と仰ぎ國運を俱にするが皇道であるがその形と姿を現實に表現してゐるのが陸海軍である、明治大帝の詔勅に「汝等は朕を頭首と仰ぎ朕は汝等を股肱と頼む」と仰せられた大御心に胚胎し我國の徴兵制度は皇道内にとり行はれてゐる卽ち皇室と國民は兵役によつて親密に結合されてゐるのである

これが我國の崇高にして獨得なる徴兵制度であつて、この皇道主義に立つ國民皆兵主義の意義を全國民は徹底的に知つて欲しいと思ふ

☆☆ 明治神宮社前の護國義勇團 ☆☆

在滿蒙の鄕軍諸士に望む

關東軍兵事主任　世良大佐談

昨年滿洲事變勃發以來内地其他の地方より關東州、滿洲を目差して渡滿したる在鄕軍人は頗る多數にして近時治安の恢復に伴ひ益々増加し又從前より渡滿在留しある在鄕軍人にして北滿其の他僻陬の地方に移住する者も逐次增加しつゝあるは邦家の爲寔に喜ばしいことである

これ等

在鄕軍人中歸休兵、豫備兵、後備兵又は第一補充兵は兵役法施行規則の示す所に從ひ在留後十四日以内に關東州に在留する者は在留地の民政署長、南滿洲鐵道附屬地に在留する者は在留地の警察署長、その他の地に在留する者は在留地の領事官を經て關東軍司令官に在留屆を提出し、又既往に於て在留屆を提出したる前記の者にして其後在留地を變更若くは關東州、滿洲より退去したる者は在留屆提出の要領に準じ在留地變更屆若くは退去屆を提出しなければならないのであるが、此等の屆出を怠つてゐる者が尠くないのは甚だ遺憾である、其の

原因は

主として屆出手續を熟知しあらざるか又は就職口が決定せざるため屆出を延引しあるか若くは之を怠りて居る者である、尙一部の者は在留地に於て演習召集簡閲點呼を受くる爲に此等の屆出をなすものなりと誤解し勤務演習簡閲點呼等の該當年まで屆出をせざる者あるやに察せらるゝも何れも在鄕軍人として最高至重の義務たる服役義務を履行せざるものにして不忠の臣たるを免れないのである、蓋し在鄕軍人として

忠節を

盡す道は種々あらんも服役義務を完全に盡すことは最も重要である、而して服役義務を完全に盡さんとすれば常に自己の所在を明にし何時にても軍部の命令が確實迅速に到着する如くなし置くことが最も必要である、抑々兵役法施行規則に於て關東州滿洲に在留する歸休兵、豫備兵、後備兵又は第一補充兵をして在留屆、在留地變更屆退去屆を提出せしむる如く規定せられたるは充員召集（戰時事變に際し動員令を發せられたる場合）臨時召集、教育召集、簡閲點呼等の場合に在留地に於て軍部の命令（令狀）を確實迅速に受領し而も本籍地に歸鄕することなく在留地において機を逸せず之に應ぜしむるためである、換言すれば軍部としては繁雜なる

特別の

手數を要するも厭はず此等在鄕軍人のために最良至便の方法を選び而も服役義務をも完全に盡さしむると同時に各種召集、簡閲點呼等の目的をも達する如く規定せられたのである、即ち關東軍司令官は此れ等の屆出をなしたる者に就いては其の旨をそれぞれ本籍の聯隊區司令官に通知し該聯隊區司令部に於ては此等の者の各種召集簡閲點呼、平時に於ける進級等に關する取扱ひを中止し必要なる書類と共に之を關東軍司令部に移し關東軍司令部に於ては別に計畫して之を取扱ふのである、從つて萬一此等の屆出を爲さざる者は實際に

關東州

滿洲に在留しあるも關東軍司令部に於ては在留しあることを知らざる爲此等の者に關する各種召集、簡閲點呼、平時に於ける進級等を取扱ふこと能はず依然として本籍地聯隊區司令部に於て之を取扱ふ故各種の召集、簡閲點呼等に際しては在留地に於て報人等に迷惑をかけ加ふるに兵役法施行規則陸軍刑法に據りて處斷せらるゝに至ることもあるのである、啻にそれ許りでなく動員下令の際等に召集令狀の到着遲延し若くは未着となれば自然に召集期日に遲れ若くは不應召となり出征出動も出來ず非常な

不名譽

に陥り、又部隊の動員も完結せず編制も不完全となり延いて戰鬪の勝敗國家の運命にも關するに至ることなきにしもあらずである、殊に國防の第一線に在りて最も機敏なる行動を要する關東軍に於て然りである、在留屆、在留地變更屆、退去屆を確實迅速に提出することは眞に斯くの如く重要であるから新に在留する在鄕軍人も從前より在留しある在鄕軍人も堅くこれを肝銘し前記各屆けを要する者は必ず十四日以内に之を提出し、知らざる者には之を教へて實施せしめ以て何時にても軍部の命令が至短時間内に確實に到着し機を逸せず之に應じ得る如くして置かなければならないのである、單に在留地に於て受くる爲に屆出づるものなどと誤解して勤務演習や簡閲點呼を見合せて置くとか、又は就職口決定する迄屆出を延して置くとか、若くは

怠慢の

爲放任して置く樣な淺薄なる考へで居てはならないのである、就中就職希望者は就職口決定せざるも在留することに決定せば先づ在留屆を提出し爾後在留地を變更したる際在留地變更屆を提出することが必要である

屆出の心得

此等の屆を提出せんとする者は軍隊手牒第一補充兵證書及認印を携へ在留地の番地（某方共）等を承知し關東州に在留する者は在留地管轄の民政署、南滿洲鐵道附屬地に在留する者は在留地管轄の警察署其他の地方に在留するものは在留地管轄の領事館に到り兵事係より屆書用紙を貰ひ軍隊手牒、第一補充兵證書等に基き所要の記入をなし署名捺印して提出すればよいのである、此際在留地は番地某方等最も明瞭に記載することが必要である、又止むを得ない時には在留地の在鄕軍人分會の事務所を尋ね

手續を

教て貰ふのも一つの方法である尙前記の屆出をなすと同時に必ず在留地の在鄕軍人分會に入會の手續をすることも必要である其の手續は在留地の在鄕軍人分會事務所に就て教へて貰へばよろしいのである

各地の

分會役員及會員亦此等の者を指導して速かに前記の屆出をなさしむる如く努力せられんことを望む、今や皇國内外の情勢は極めて多事多難にして時局の推移は豫斷を許さず列強の視聽は一つに皇國の行動に集中せられ機微の間に重大なる局面に進展する虞極めて大なるものあり特に此等の屆出を確實迅速に勵行し以て不測の變に備へられん事を望む

鏡（投書歡迎　五十行以内　十中傷はさらず）

ダンス教授料

一ダンス狂生

◇社交ダンスの個人教授が公認されない頃は教授料も區々だつた一回五十錢均一の處、一週二回一ケ月十圓、又は一週三回一ケ月十圓等々。

◇それが公認されてから一週一回一ケ月七圓、二回十二圓、三回十六圓一回と云ふのはレコード七面と云ふ内規ださうな、夫婦合せて一週三回の時は十六圓でよかりさうなものを一人が二回一人が一回の料金で計十九圓取るらしい。

◇卽ち一回が一圓五十錢位、醫者より未だ高い高いのを承知で行くのは行く方が惡いのだから文句は云へないにしても一回七面の内規があるなら隨分高い教授料を拂つて居るのだ。

◇經驗に依ると七面なんてやることは殆どない、六面、五面その時の氣分次第。下らぬ見榮から餘り細かいことは云ひにくいから誰も口には出さぬが、心中不快なこと甚だしい、何とかならぬものか。

警察衛生課へ

H・H生

◇此の頃理髮業者の内に鬚だけを剃る時にマスクを掛けないで平氣に仕事をしてゐる人がありますが御當局ではそんな事は取締る規定はないのでせうか。

◇あのなまぬくいイキを吹きかけられるのが實に氣持の惡いものです、どうか此の健康週間を期として一應の取締を御願ひしたいものです。

兵制記念日に模範團體を表彰　內地外地全般に亘る

【東京二十六日發】廿八日徴兵制六十年記念日を迎へるに當り陸軍各師團、鎭守府、地方廳、植民地等から夫々その筋に兵事模範市町村團體及兵事關係篤行者表彰申請中のところ二十六日決定發表された個人表彰二百六十一名、團體表彰百十一名で内地外地全般に亘つて詮衡表彰を受けてゐる

職制改正案と滿鐵の硫安工場　拓相、十河理事に聽く

【東京特電廿六日發】永井拓相は今日午後二時堤、河田兩次官、木村參與官、北島殖産局長、十河滿鐵理事、宮島滿鐵監理官を官邸に招集し滿鐵の硫安事業新設に關する件、職制改正の内容につき具體的の協議を遂げたが十河理事は經濟調査會委員長として滿洲産業開發について直に着手し得る事業の内容を説明しこれに關し意見の交換あり三時五十分散會した

大觀小觀

國際聯盟は愈々リットン報告書の審議を總會に移すことになつた▲理事會の意氣地なさは困つたものだが、到底彼等に解決の技倆なしと自覺したのは己を知る者といふべし、併し無責任極まるの謗は免るべからず▲總會が果して此責任を立派に遂げ得るかは固より疑問だが、自惰の強い小國連に、一應重荷を背負はせて見るもよからう▲お隣の松岡代表の長廣舌を揮ふ場合が益々多くなつた▲日本がおとなしく總會に出席することになつたのはどうせ纏がきまつてゐる以上、成る可く多く説明しておくがよいとの見地からだ▲實際國際聯盟が潰れやうが、日本が聯盟から脱退しやうが、東西兩洋の交渉はそれで杜絶するものではない▲されば歐米人の對東洋不認識は、何かにつけて、世界ゴタゴタの種になる▲故に此際、面倒序に日本は出來るだけ東洋事情を彼等に注入しておくがよい。

クリスマス

純日本趣味が今年も全盛

カードのいろ〳〵

冬來りなば……樂しいクリスマスが待たれる、新らしい年を迎へる喜びだ……美しいクリスマス、カードや、可愛いカレンダーが、クリスマスの先兵として、早くも三越、濱速洋行、その他各百貨店、洋品雜貨店のウインドウを華やかに飾り始めた

×

先づ日本製のクリスマス、カードは、矢張海外へ行くだけにその意匠も殆ど純日本趣味で版畫的なものが全盛、殊に浮世繪の愛好は益々多くなつて來てゐる、その他富士山の美しい寫眞を入れたものなども、今年の新らしいカードの一つである、値段は一つ五六錢から四、五十錢位までである

×

あちらから來たカードは、クリスマスに因んだユーモラスなものより落着いた名畫を取入れたものが多い今年の新らしい傾向である

カレンダーは今年新たにカレッヂカレンダーと稱して各大學を表徴するシックリなものや、石膏製の壁懸け兼用の美術的なもの、も生れた、ドイツ製のスポーツ、カレンダー、山のカレンダーなども一寸欲しくなる豪華版だが、値段も高いし、數も餘り來てゐない、海外にある親い人々へのクリスマスプレゼント發送のために、大體次の表を示しておかう

×

歐洲行（シベリア經由）▲モスクワ▲レーニングラード▲ベルリン▲ハンブルグ▲ブラッセル▲アントワープ▲ロンドン▲パリー（以上は二十四、五日間を要するので本月末までに發送すること）▲マルセーユ▲ローマ▲マドッド（以上は今明日中に發送）米國行▲南米方面は些か遲れてゐるかも知らぬ▲シヤトル▲シカゴ▲ロサンゼルス▲ワシントン▲ニューヨーク▲ボストン（以上今明日中）▲サンフランシスコ（本月末日頃までに發送のこと）▲ホノルル▲バンクーバ（以上十二月上旬中）

×

右の如き日程で發送するなればクリスマス當日に、海外の友達の手許に樂しい便りがとゞけられる筈である（寫眞は日本製浮世繪のクリスマスカード）

マツエフスカヤへ天羽參事官の急行

局面の好轉策を講ず

【チチハル特電二十六日發】小松原大佐一行の對蘇炳文交渉は依然進展せずソウエート官憲は一行の長期滯在を喜ばずこれが撤退方を要求し來つた、これがため小松原大佐一行は引揚げの已むなきに至つたものゝ如くである、かくて不誠意極まる蘇の態度で板挾みとなつたロシヤ側今回の態度は已むなしとしてこれがためホロンバイル殘留邦人の救出策は殆ど絕望となつたがモスコウ代理大使天羽參事官はマツエフスカヤに急行し局面好轉策を講ずる模樣である

生血の滲んだ宇野隊長手記

鈴木正氏が脫出携行

滿洲國警務司長の手許に廿五日正午頃最も愉快な喜ばしい電報が齎らされた、マツエフスカヤにある小松原大佐と共に日滿人の救出に努力してゐる滿洲國軍政府顧問岡田大尉より寄せられた、この電報によると滿洲國警備隊員鈴木正氏は蘇炳文軍の重圍に在つて最も監視嚴重なる滿洲里から宇野隊長の悲壯極まる而も生血の滲んだ手記を懷に暗夜を利用して脫出積雪氷原の大曠野を雪の光に西へ西へと走り續けて二十日間餘りあらゆる忍苦辛酸の間に寒氣に曝され同氏は生死の間にある身を漸く去へ廿四日夜マツエフスカヤに到着した快報であつた、その大冒險の脫出は監禁中にある滿洲國警備隊員としての最初のものでマツエフスカヤではその成功を非常に喜び保護休養をさせてゐるが一兩日中に飛行機にてチチハル經由新京に向はせるはずだと云ふ、因に鈴木氏の携行せる宇野隊長の手記は山崎領事のもの以上に詳細のものであり、又在留邦人救出のため努力した經過が讀む人をして泣かしむるものであらうと滿洲國では絕大なる期待を以て迎へてゐる【新京電話】

塚本部隊の戰死傷者

吉海線方面に蟠居する匪首殿臣、唐聚五の率ゆる大匪賊討伐に出動した大石橋萬日校隊應援の爲め去る十九日鞍山守備隊塚本中尉の率ゆる乘馬隊は吉林省管下南方西キロの常山附近の猛烈なる戰鬪に於いて賊に多大の損害を與へ、手の誠意を披瀝させるに至らしめたが、この戰鬪において一名の戰死者、二名の重傷者を出した、戰死傷者左の如し

原籍靜岡縣埴原郡日羽村第三中隊上等兵松井玉次（頭部貫通銃創）負傷者は騎兵軍曹此内良吉（左手）第四中隊一等兵臼井欠郎（左足）第三中隊一等兵大石義美（右手）【鞍山電話】

我が爆擊を怖れ吳德林の欺瞞

在留邦人所在を隱蔽

も足も出ぬ悲慘に陷いれ遂に歸順

【マツエフスカヤ二十六日發】救出員小松原大佐一行が當地に到着してから、滿洲軍における蘇炳文の警戒は急に嚴重となつて、山崎領事と蘇聯領事との電話は一、一複雜な許可を受けなければ許されず又時間も十五分間に制限されてゐる、先月我が飛行機がハイラル兵營内に投下した爆彈は深さ十メートル以上の大穴をあけたが彼等は飛行機の爆擊を極度に怖れ、我が爆擊を中止せんがため十九日吳德林は山崎領事に對し札蘭屯及びブハトの邦人は引揚げを希望せず、イレクテの邦人は所在不明なりと稱してゐるが、之れは欺瞞手段で邦人を止めておいて我が軍の攻擊を避けんとするためだらう

邦人救出交涉有望

エマエフスカヤの小松原大佐一行は在ハイラルの邦人救出に關して目下極力交涉中であるが豫期よりも若干遲延するものと見られてゐる尙蘇炳文側では多分これに應ずることにならうと觀測されてゐる【新京電話】

行方不明

【チチハル特電二十七日發】二十六日午前八時チチ…機（大養操縱、伊藤少尉搭乘）は興安嶺方面敵狀偵察に向つたまゝ行方不明となり午後八時に至るも消息全く判明せず、同地一帶は呼倫貝爾叛軍の集結地點とて兩氏の生命は憂慮されてゐる

金山好金龍の武裝を解除

匪賊討伐金山好以下の兵匪約一千が煙筒山東方の山間に潛伏してゐるのを探知し二十日殿少將の指揮する滿洲國軍と協力し少將自ら討伐隊を率ゐて、東方より大迂廻を行ひ完全に包圍し二十一日西偏伸子、草河口、黑魚溝附近にて激戰の後之を潰亂に陷れ敵に多大の損害を與へ二十二日には敗殘の敵約五百を武裝解除したがその中に金山好金龍以下十三名の頭目があり之れを奉天に護送した、尙この戰鬪で我が軍が馬百五十六、銃器三百七十五を捕獲した【新京電話】

森茂部隊大殊勳

三千の敵を擊退

去る二十四日正午頃東邊道樺甸東方三里の大勝附近で匪賊討伐中の森茂中尉の指揮する○隊は約三千の敵匪と遭遇し激戰の後これを擊退したが、この戰鬪において敵の隊長以下百名、馬五十頭を殪した、その他機關銃、小銃多數を鹵獲した、わが損害は一等兵平野十郎、同松井玉次の二名が戰死した【奉天電話】

フォード氏手術

【デトロイト廿六日發】自動車王フォード氏は急に手術の必要あるため二十六日午後入院直にヘルニアの手術を受けたが經過良好と發表された

入浴中に盜難

二十六日午後三時三十分ごろ市內連鎖街カフエーワカナの帳場小山壽太郎が濱速町末廣湯の番臺に現金五十八圓入りの蟇口を預けて入浴し歸りがけに受取らんとしたところ、番臺の不注意から一足先に出た浴客で二十五六歲背廣服の日本人に請求されるまゝに手渡し初めて詐欺にかゝつたと氣付き驚いて大連署へ屆出た

何處で消えたぞ銀貨の皿屋敷

大洋箱列車中で紛失

二十四日午後十時大連驛發の十七列車で大洋三千圓入りの木箱四百三十個を現送中、同列車が二十五日午前三時三十分蓋平驛に到着し手荷物車からうち二個を降ろさんとしたところ（荷受人蓋平の福德厚錢莊）一個紛失してゐるを乘務員が發見、大騷ぎとなつたが盜難にかゝつたものか列車進行中に轉落したものか判然とせず、目下關係者間に於て取調中である、大洋箱の發送人は大連市岩代町二十六番地兩替店福源祥で二十四日夜大洋三千圓入り木箱四百三十個を滿鐵沿線各地に現送すべく小荷物扱ひで大連驛に托し、驛では十七列車乘務員に數量を調べたうへ引渡し手荷物車三輛に分けて積込み發車したものであるが、箱一個に就き廿四五貫の重量があり、盜難にあつたものとすれば犯人は二人以上と見られてゐる、しかし監視嚴重な列車內で廿數貫の木箱を擔ぎ出すことは不可能と見られ、また驛當局では進行中轉落することは絕無あり得ないと語つてをり近ごろ奇怪なる事件とされてゐる

振りおとしは絕對にない

◇…稻川大連驛長談

任を明かにします

右に就き稻川大連驛長は語る

紛失した大洋箱の積込んであつた手荷物車には同じ箱が百十六個積せてあつたのですが大連から蓋平に至る間に紛失したさいふので、すから捜査の範圍が廣くて困つてゐます、驛さしては乘務員に引繼ぐ際員數を調べて引き渡してあるのですから列車に積込むまでに紛失するやうなことはありません、一個二十四、五貫の重量ですから擔ぎ出すにも一人ではむづかしいと思ふが、途中驛で二分乃至三分停車する間に常務員の隙を窺つて竊取したものでないかと想像されます、列車が進行中に轉け落ちるさいふとは絕對ありません、何れにしても廿七日午前七時十七列車が歸つて來ますから充分調べて責

交通勞働の鬪爭準備

東京市電爭議

【東京廿六日發】東京市電氣局は廿五日夜百三十七名の從業員解雇を發表した、解雇者中には思想關係十九名、勤務狀況不良六十一名、老朽淘汰五十七名を含み市電當局は過般の調停委員會の申合せ條項の範圍內と主張してゐるが東京交通勞働組合は事の意外に驚き極めて不滿として再び鬪爭準備を開始した

北海道に强震

【室蘭廿六日發】廿六日午後一時二十三分三十五秒北海道日高地方に地鳴りと共に近來まれな强震あ

食糧積んで難飛行

露領へむかふ

【チチハル特電二十六日發】マツエフスカヤ日本委員と連絡のためチチハル特務機關より重大使命を帶び水口三郞、宮澤眞澄の兩氏は二十七日午前六時當地發ダウリヤに向ふ、同機には三百キロの食料ならびに被服など飛機の許すかぎり滿載したが興安嶺以西は大分吹雪につき難飛行と見られてゐる

健康週間の效果

在滿邦人活躍のバロメーター

守中淸博士談

大成功を納めた第二回健康週間に關し大連醫院々長守中淸氏は次の如く語つた

國家非常時に際し健康週間が大成功を納めたことは眞に國家のために喜びに堪へぬ、邦人一人一人の健康確立は個人の喜びであるばかりでなく大連市の喜びであり、滿洲の喜びであり、更に大日本帝國の喜びである、國民の第一線に立つて活躍する我々在滿邦人が、一々その健康に注意し自分の體をよく知り拔いて活躍してゐる以上、其處に何の健康上の失敗が起きやう、實に健康診斷の成功、不成功は在滿邦人の活躍のバロメーターさも云ふべきである、更に自分の希望を云ふなれば、單に健康週間のみにたよらず不斷でも是非各醫家を尋ねて進んで健康診斷を受けてほしい、僅かの費用等は問題にならぬ程の安心さ自信さが得られるのであるから……

保健思想の物凄い發達

辻慶太郎氏談

大連醫師會長辻慶太郎氏は健康週間の成績發表に當り、次の如く語つた

大連の人口は昨年に比して格別殖えてはゐない、然るに健康週間の成績はかくの如く非常な發展を示してゐる、今回は宣傳が行きとゞいたからださ云へばそれまでだが、市民の保健思想の物凄い發達を示してゐるものださ見ても差支へはあるまい、皮梅科、產婦人科等の受診者の激增は此の間の事情をよく物語つてゐるものである、今回の催しによつて、隱れて知らぬ病氣を手遲れにならぬ內に發見したり又は常々疑つてゐた體に自信を得たり、何れも各人の喜びでなくて何であらう、個人のために國家のために、何うかこの健康週間は年々つづけて催し、市民の保健思想の發達さ共に、益々成功させて行きたいさ思つてゐる

皮梅科受診者が多かつたは嬉い

千種峰藏氏談

今年度の健康診斷が非常な好成績を擧げたことにつき滿鐵衞生課長千種峰藏氏は左のごとく談つた

內科ここに呼吸器系統の病氣の早期診斷が相當あつたことは最も喜ばしい現象である、呼吸病治療に對する醫師の理想は早く發見するとで早く手當すればする程早く且つ綺麗に治るものである、ところが患者は左程苦痛を感ぜぬので容易に醫師を訪れて來ないが、偶々今度の催しがそれらの人々を引き出したわけで健康診斷の趣旨に最もよく合致したわけで、これら早期發見の診斷を受けた人は續いて治療して有終の美を收めて貰ひたいさ思ふ、次に皮梅科方面の受診者が多かつたことは恐らく柳原博士のラヂオ放送があつてよく徹底した爲めではないかと思ふが、これも極めて喜ばしい現象である、近年サルバルサンの發明以來世人は梅毒を輕視する傾きがあるが、成る程出來物などの出來るものは減つたが神經系統を犯されるのが增し全體さしては少しも減じてゐない、卽ち名古屋の調査では一般市民中約二十％が有毒者であり滿鐵の大連における調査では一五％に達しその他全滿の統計でも腦梅毒麻痺狂、脊髓癆などが增して居る、かゝる表面に現はれぬ梅毒をかゝる健康診斷の際に發見して貰ふことは極めて有意義なことで一般市民も油斷せず潛伏又は初期の梅毒を驅除するやうにしたいさ思ふ

白熱戰を演じ實業團優勝

個人優勝は佐伯選士

全滿柔道有段者爭覇戰

滿洲柔道有段者會主催の第九回全滿洲柔道有段者（三段以下）團體優勝旗爭覇戰は引續き二十七日午後よりも大連滿鐵道場に於いて續行、各組の熱戰に觀衆興奮の極に達し選士こゝを先途と力戰秘術をつくす、結局優勝候補の大連道場滿鐵軍、旅順警察に準優勝戰で敗れ大連道場實業團と優勝戰に相見えた結果、接戰の後大連道場實業團再度優勝した、右試合終了後伊佐副會長より優勝團體大連道場實業團に優勝旗優勝盃を、個人優勝者佐伯選士に優勝刀その他入賞者に賞品を授與し午後四時十分盛會裡に終了した

第二回戰

安東道場　2―1　大連西警察
初段高橋（引分け）三段藤本
○初段酒井（大外刈）二段櫻井
○初段竹村（足　拂）初段久米
初段李（引分け）初段大木

沙河口道場B　2―0　大連警察
（不戰勝）初段原口○
○初段磯部（肩固め）初段本鄕
初段野田（引分け）二段本田

第三回戰

二段小野（引分け）二段島
○二段田中（小外刈）二段淺田
三段木村（引分け）二段川野

旅順警察　3―0　瓦房店道場
○二段森（跳　腰）初段鈴木
○二段福島（拂　腰）二段輪井
二段緒方（引分け）二段伴
○三段加藤（跳　腰）三段瀨之口
三段伊澤（引分け）三段竹口

大連滿鐵　3―1　安東
○段外蒲地（不戰勝）
初段濱野（引分け）初段李
○二段田中（上四方）初段竹村
三段堀江（引分け）初段酒井
○三段成松（大外刈）初段高橋

大連實業　3―1　鞍山道場
初段山下（大外刈）三段前山
初段前田（引分け）三段小原
○二段東（左體落）三段宮武
○二段井上（背負投）三段奧川
○三段川上（體　落）三段玖村

沙河口道場B　1―0　旅順工大
初段磯部（引分け）初段金
初段野田（引分け）初段津村
二段小野（引分け）初段桑畑
○二段田中（首絞め）二段小谷
三段木村（引分け）二段中田

準優勝戰

旅順警察2―1大連道場滿鐵
二段森（大外刈）段外蒲地○
○二段福島（朋裂裟）初段濱野
二段緒方（引分け）二段田中
○三段加藤（絞　め）三段堀江
三段成松（引分け）三段竹口

大連實業團2―1沙河口道場
初段山下（送襟絞め）初段磯部○
初段前田（引分け）初段野田
二段東（引分け）二段小野
○二段井上（背負投）二段田中
○三段川上（體落し）三段木村

優勝戰

大連道場實業團2―1旅順警察
先鋒初段山下（引分け）先鋒二段森
森攻勢に出で足業を以て盛んに攻め立てたが山下よくこれを防いで引分けさなる
○初段前田（內　股）二段福島
右自然體さなりしばし小競合後前田足拂ひで福島危く一本をとられんさしたが漸く防ぎ更に前田內股をかけるを福島危逃れるすばやく前田二度目の內股をかけて見事に勝つ
二段東（引分け）二段緒方
副將二段井上（逆）副將三段加藤○
加藤の立業を井上よく防ざかへつて大きく背負ひかけたが長身の加藤逃れ第一呼鈴後加藤寢業に移り第二呼鈴直前崩上四方さなり同時に右腕關節をさり遂に勝つ
○大將三段川上（體落し）大將三段伊澤
川上攻勢に出で伊澤の小外刈を見事な體落しで勝つ

個人戰

三回戰まで相手方棄權につき第四回戰より行ふ

第四回戰

佐伯（滿洲國）（上四方）竹之下（營口）

準優勝戰

○加藤（旅警三段）（跳腰裏）蒲地（大滿段外）
佐伯（滿洲國三段）不戰勝

優勝戰

○佐伯（滿洲國三段）（立四方）加藤（旅警三段）

埠頭の行倒れ

二十七日午後二時半頃大連埠頭構內に於いて行倒れの支那苦力あるを大連水上署員が發見保護を加へたるに同人は原籍山東省登州府萊陽縣生れ市內老虎灘居住元苦力後全廣（三）で二十七日出帆□□丸にて兄某と鄕里に歸るべく埠頭まで來た處、兄某は步行不自由な同人を置きざり逃げ去つた處より數日食を攝らず空腹なる處は遂に行倒れとなつた事情判明したが貧困から永い間絕食せる處は全く瀕死の狀態にて取り敢ず保護を加へ兄を搜査中である

安樂椅子

世の中の中老連は兎角頭の薄くなることを氣にするが、こゝに一人この例外を破つて「頭よ恰好よく光つてくれ」と祈つてゐる人がある

◇

滿鐵々道部庶務課長白井喜一氏は在職二十一年、その間の轉動は十九回に及び滿鐵轉動のレコードホールダーとなつたがその外來者との接觸には從來の庶務課長型を破つた朗かさと開放さがあるので斷然人氣を博してゐる、併し白井さんの唯一つの惱みは自分で「トッツキ」が惡いと自信してゐることだ。

◇

他人はそれ程にも感じないが本人これを頗る氣にしてとにかく俺の頭が中途半端な禿方だからいけない、見事に禿れば斷然恰好を恢復してトッツキが良くなるだらうと氣にすること、口の惡いのが曰く「村上部長と代れば好いに」

滿日各地版

けふ、徴兵制六十年記念日

新京全市を擧げて 我國民皆兵の意義徹底

【新京】廿八日は徴兵制發布六十周年に相當するので國民皆兵の意義を一層徹底せしめ之が制度の世界に冠絶せるを記念する爲め兵事の事務を管掌する全國の地方行政廳主催となり種々有意義な企てを爲すとの事である、當地では新京事務所、在郷軍人會新京分會後援總領事館、警察署主催、新京地方のもとに左記の次第で全市を擧げて記念會を擧行される事になつた尚右記念會は兵制の重大意義を立證するもので苟くも日本帝國の臣民たるもの、聞きのがし難きもので本會の盛否如何は直に新京市民の或る意味に於けるバロメーターともいはれてゐる、大會は二十八日午後六時より新京高等女學校講堂に於て次の如き順序にて開催される

一、開會
二、國歌合唱 二回
三、挨拶 新京警察署長
四、講演 關東軍世良大佐
五、祝辭 新京在留知名士、滿洲國側代表
六、活動寫眞 關東軍貸下映畫
七、閉會

兵制六十年記念講演會

【安東】兵制六十年記念講演會はいよ／＼二十八日午後六時半より公會堂で開催されるが同日は特に時局柄有益な講話を爲すこと、なり多數の來聽者を希望してゐる、なほ講演者は板津中佐（第四大隊長）及び安東中學配屬服部少佐に決定した

衆の參集を希望すと當夜の演題は

▲兵役義務の履行に就て 清水警察署長
▲兵制の變遷に就て 小島騎兵聯隊長
▲磐石附近の實戰談 騎兵第○聯隊北山大尉

【鞍山】鞍山警察署兵事係では來る二十八日の兵制發布六十周年記念日を期し在郷軍人の未屆者等に關し徹底的整理をなす由であるが在郷軍人及び兵役未濟者は左記事項を嚴守されたしと

一、來滿したる時直ちに在留屆を出す事
一、住所變更したる時は直ちに屆け出る事
一、滿洲から去る時は退去屆をなすこと
一、何等かの事情に因り兵役義務を終へざる者は此の際屆出ること
一、諸屆出又は兵役に關し不明の點は警察兵事係に問合せられたし

【遼陽】遼陽警察署主催在郷軍人分會後援で二十八日午後六時から公會堂に於て徴兵令實施六十周年の記念大講演會を開催し終つて滿洲事變に活躍する我部隊の映畫を無料公開する故なるべく多[illegible]し

熊岳城民の美擧

醵金して警察署を新築 漸やく附屬地の警備設備完成

【熊岳城】兼て居留民の熱情に依つて附屬地警備の完成運動が叫ばれ本夏來數十町に亘る鐵條網、望樓、土壘の防備設備は出來、守備隊の陣容は整つたが肝要の警察署の貧弱は居住民をして心細からしめたので先般市民代表者の猛運動に依り驛前重要の地點に敷地の擴張陳情を滿鐵地方課長になし其の英斷に依つて幾多の犧牲を拂ひ貸與の運びに至つたのを機とし滿洲に於ては否全國に於ても曾て聞かざる居住民の美擧が今回始めて熊岳城に於て行はれた譯である、それは右機會を期とし居住民のあらゆる誠意を以て集めたる

獻金に 依つて警備の完成を期し廳舍、官宅、附屬建物、防壁眞に完備すべく餘りに關東廳の豫算の僅少なるを遺憾とし國防費獻金を兼ねて有警察署の完成に猛進した市民の熱情は民衆警察を標榜し自警の備へに官憲を援助した美擧として全滿に範を示すものと云つても過言ではあるまい、今や驛前に堂々たる陣容を構へ石塀の立派な警察署の廳が出來上つた、それは將來延びんとする熊岳城の前途を表現する市民の熱情に依つて堅められた礎である、此の中には帝國官憲の恩澤を心から感謝する滿洲人の熱情も加へられ商務會は多大の寄附を申出で、石材産地の村人は無償にて石材運搬の苦役を申出でた、かくて今將に完成への途を辿つてゐるが此の熱情に依つて集つた居住民の獻金は一千八百八十圓也を算するに至つた、其使途及び獻金者氏名左の如し

一、關東廳へ國防費獻金として金六百八十圓也
一、熊岳城警察官派出所完備費に金千二百圓也
内譯（1）金六百圓敷地内障碍家屋（地方事務所倉庫移轉費及サイドカー小屋改築費其他）（2）金百圓也 廐改築費（3）金五百圓也 廳舍周壁（へ煉瓦塀）築造費

以上決議す、居住民代表岡島貞、太田鐵也、渡邊柳藏、寶野義雄、古川正一、杉本謙太郎、谷秀一、千葉進、卜瑞五、王序堂、

熊岳城居住民獻金氏名

金三百圓也 形田 寬
金二百圓也 岡島 貞
同 大宮 市助
同 熊岳城商務會
金百五十圓也 寶野 義雄
同 津久居三郎
同 杉本謙太郎
金七十五圓也 入江 理
同 小田切 曹
金五十圓也 古川 正一
金三十圓也 山下喜兵衛
金十一圓也 千葉 進
金十圓也 谷 秀一
同 門川 一男
同 橋口 藤藏
金八圓也 木村 郡次
金五圓也 米谷德之助
同 八 千代
金三圓也 鈴木 源作
同 玄 海亭
金二圓宛、工藤丑藏、西尾清次郎、小田勇、渡邊元太郎、小森梅市
金一圓宛、高橋敬造、粥川忠一、稻垣辰吉、田中勝治、多田勇造
金八十圓也 農事試驗場員三十一名
金五十圓也 熊岳城驛員二十五名
金三十圓也 實習所員十三名
金二十圓也 保線、保安區員二十九名
金十五圓也 地事派出所員七名
金十圓也 郵便局員八名
同 公學校職員四名
金五圓也 小學校職員五名
合計金一千八百八十圓也

洮南在住邦人の 白黑取扱者恐慌

領事館の嚴重取締りで

【洮南】從來洮南在留邦人の約五割百名は阿片モヒを販賣或ひは輸入して生計を立て、居り當地領事館事務所にても頗る溫情主義により彼等の禁制品取扱ひを默過しつとに正業に就くべく苦心して來たが滿洲國の阿片專賣も間近に迫り且つ彼等も一向正業に就く模樣も見られぬので今回斷乎として彼等を取締ること、なり去る十日頃より當地領事館事務所杉尾氏は憲兵隊員と共に在洮禁制品取扱ひ邦人宅を巡察し發見したる藥品及び吸飲器具を燒却或は破壞したる爲め彼等は正業に就くべき資本は勿論のこと引揚ぐるに旅費なく明日のパンに苦るしむ状態にてこいもと洮南白黑取扱ひ邦人は一大恐慌を來して居る

鞍中日新寮で 全快祝ひ

【鞍山】鞍山中學校生徒寄宿舍富士通り日新寮には本年夏アメーバー赤痢患者が續々と發生し遂に臨時休校するの止むなきに至つたが警察衛生係、地方事務所衛生係、滿鐵醫院の熱心なる防疫のため一時蔓延の徴ありし赤痢も全く終熄を告げたので日新寮では二十六日午後五時から滿鐵醫院長間野山松氏を始め各醫長醫員を日新寮に招き全快祝の宴を催した

柚原安中校長 新任披露宴

【安東】柚原安中校長は二十四日午後六時から鴨江春に在安記者協會員並に同校教職員五十數名を招待し新任披露を兼て晩餐會を催し

八木宗一氏出發

【鞍山】鞍山製鐵所骸炭工場主任八木宗一氏は今回歐米留學を命ぜられ愈々二十八日午後一時五十分發急行にて出發することゝなつた

彩票に 當籤して寄附

【安東】市內六番通六丁目寶湯こと津田尚一氏は曩に親戚の者が滿洲國彩票二等五千圓に當つたので二十五日安東署に出頭し飛行機建造基金に百圓、貧民救濟費百圓及び警官慰問として金一封を寄贈した、尚この外衛戍病院、憲兵隊、守備隊、安東神社、高野山、大和校、幼稚園、郷軍、北滿水災義捐金、郷里香川神社、同學校二校、同檀那寺、安東記者協會等二十ケ所にそれ／＼金一封を寄贈した

鐵嶺の貧困者 無料施療班

【鐵嶺】奉天省政府から派遣された省下各縣の貧困者無料施療班一行瀋陽縣警察廳衛生科長馮希濂氏以下五名は廿二日以來西安縣大疫病城內でポスターや樂隊で宣傳しつゝ施療をなしつゝあるが一行は近く西豐開原縣の施療を終へ鐵嶺城にも巡廻し來る豫定である

鞍山政治經濟の 懇談會愈よ組織

新京の全滿邦人大會に その都度代表派遣

【鞍山】鞍山政治經濟第一回懇談會は廿五日午後一時から地方事務所會議室に於て開催された、出席者は小野寺所長、林地委議長、峰岸大隊副官、加藤實業會長、阪元輸組理事、長田農商聯合會指導員等にて種々協議の結果、此の懇談會は滿場一致成立に賛意を表し會員加入は守備隊、警察署、憲兵隊、地方事務所、製鐵所、實業協會、地方委員會、輸入組合、農商聯合會等から代表者を出して組織し政治、經濟に關する重要案件を議すること、なし、協議々題は鞍山に取つて重要な事項並に滿洲の重要案件の二種を協議し毎月新京に於て開催せらるゝ全滿邦人大會に提議することに決した、尚全滿大會出席の代表は地方委員議長若しくは實業協會長とし兩氏共差支へたる時はその都度協議して代表者を定めること等を議決して午後五時散會した

吉長線夜間列車 運轉復舊時間表

吉林蛟河間も連絡

【新京】吉長沿線は今夏以來匪賊の跳梁甚だしく旅客列車の夜間運轉は危險なる爲め九月十一日より第四第十七列車は運轉を中止してゐた所、最近沿線の匪害も去り危險も漸次薄らいでいつた爲め警備兵をのせ十二月一日より運轉復活する事に左の如く開始さる

十七列車 新京發 十六時卅分 吉林着 十九時卅分
四列車 吉林發 十八時 新京着 二十一時

尚之が復活に伴ひ十七、十八大連吉林直通列車も復活運轉を開始するに決定した、右列車運轉と同時に吉林蛟河間第六一、第六二列車に三等客車一臺を連結し混合車として旅客の取扱ひをなす事になつたが、因に第六十一、第六十二列車時間表左の如し

六一 吉林發 八時二十分 蛟河着 十一時五十分
六二 蛟河發 十六時三十分 吉林着 二十時五分

小學生の 缺席調べ

【新京】暑い夏の盛りから內地にあるやうな氣持の良いさわやかな秋を飛び越して一足飛びに零下何十度といふ嚴寒に向ふ滿洲では一度その寒さが地上をおそふとすき間といふすき間には完全に目張りをして空氣の惡い埃々した部屋の中で半年以上を過ごさればならない、夏中眞黑くなつて元氣だつた子供達もともすれば戸外運動の不足で折角の黑い元氣な顔色も段々薄らぎ感冒などにおかされ易くなるので小學校では懸命に戸外運動を獎勵し體育の向上を計つてゐるがそれでも矢張缺席兒童の數は十二月一日二日といつた月が一番多い、新京室町小學校の調査に依れば一人が毎年一・三五回學校としては毎日平均一・四九人の缺席兒童を出しておる事になる、之を學年別に見るとやはり抵抗力の薄弱な一年生が[illegible]につれて休[illegible]ゐる、次に感冒缺席を月別に[illegible]一千人に對する缺席兒童の割合は一月が三一八、二月一五九、十二月一三四、三月と四月が同じで一一一、十一月が一〇一といつた數字を示しておる

安東の冬季運動 スケヂユル決定

十二月十八日より開始

【安東】安東運動協會スケート部幹事は二十四日地方事務所會議室に會合しシーズンのスケヂユールに關し協議、次の如く極めて大々的に各種大會を開催する事となつたが大に期待されてゐる

一、十二月十八日スケート開き兼大會（六道溝會場にて）
一、同二十日より二十七日まで八日間に亘りスケート講習會を開催（指導員石原、木谷、大澤）
一、一月八日全滿選手權大會豫選大會（鴨綠江にて）を行ひ同十四、五兩日全滿選手權大會（奉天）に選手派遣、同廿九日全日本スケート大會（[illegible]に依り滿鮮スケート大會）

公會堂建設 募金協議會

【四平街】建設へ建設へと躍進する四平街公會堂建設期成會募集係では二十五日午後一時より地方事務所樓上會議室に田中係長以下各係員出席の下に協議會を開催し募集要領につき種々意見の交換を行つたが大體去る二十一日の打合せ會決議事項を基礎として市民間より二萬圓程寄附を仰ぐこと、し是が寄附額決定は十二月末日迄とし集金は明年四月末日迄に終了することに決定午後三時散會

鐵嶺の傷病兵 凱旋の途へ

【鐵嶺】鐵嶺衛戍病院に入院中であつた傷病兵四十名は廿六日午後六時五十二分發列車で官民多數の見送り裡に出發內地凱旋の途についた

地下道を作つて 皇軍の討伐警戒

安東縣下潜伏の匪首

【安東】匪首李子榮の部下曹第三團長は過般一方の匪首鄧鐵梅と勢力上の經緯から交戰したが擊破され部下一同と共に武裝を解除された、また李匪第一團長放某は目下安東縣第四區管內富家村居住の郭子元方に潜伏し同屋內より後方山腹に通ずる地下道を掘り日本軍の討伐に備へてゐる、李子榮は現在鳳城縣第六區管內德生堡居住王定發方に司令部を置き地下道を築いてゐるもの、その勢力も次第に萎縮しつゝあり李も相當困却の態であるらしいと

朱家房子の 青山包圍

【鞍山】南部總自衛團司令部稽査處長薛雲山は吳寶豐司令の命令にて遼陽縣第四區朱家房子に蟠居し暴行中の匪賊頭目青山の一味を討伐すべく騎馬隊三百名を率ゐて去る二十二日未明出動したが、二十五日夕薛雲山より青山一味は完全に包圍したとの情報により吳寶豐司令は之が討伐指揮のため二十六日朝該地に向つて出動したと

鐵嶺の歲末 大賣出し

【鐵嶺】歲末商戰も愈々迫つたので鐵嶺商友會では廿五日午後七時から商工會議所で恒例の歲暮景品付大賣出しに關し協議を遂げた結果、聯合賣出しは來月十日から三十日まで景品總金額豫算一萬圓、買上金一圓毎に抽籤券一枚を贈呈景品は一等より九等までと決定した

匪賊逮捕に 賞金を奮發する

鐵嶺縣から督勵の佈告

【鐵嶺】日滿軍の一齊討匪により漸く賊影沒し鐵嶺縣下各地は靜穩に歸し表面的には賊徒なきが如き態であるが、今尚匪賊は巧に變裝し討伐隊の引揚げを待つて再び暴威を振ふべく機を待つてゐる有樣である、鐵嶺縣では此の際一擧に賊の徹底的剿滅を期し匪首金山好以下匪賊の逮捕に賞金を懸け管下警務局員、保安隊員を督勵すること、なり二十五日附次の如き布告を發した

頭目金山好を逮捕したる者には賞金現洋三千元を頭目打天下を逮捕したる者には現洋千五百元を贈與す、また部下百名を有する頭目、部下五十名、部下三十名、部下二十名、部下十名を有する頭目を逮捕したる者には夫々百元、五十元、三十元、二十元、十元を與ふ、馬賊一名を逮捕した者には五元を贈る

安東の 宵强盗

【安東】廿四日午後八時半頃市內四番通九丁目一番地于洪賓方に客を裝ひ侵入した四人組の宵强盗があつた、右四人組の一名は拳銃で家人を脅迫し小洋百四十元、大洋四元、金腕環一組（時價百元位）を强奪、表に見張つてゐた他の三人と共に逸早く逃走した、急報に依り安東署員は全市に亘り非常警戒線を張り犯人逮捕に努めたが未だ逮捕するに至らない

白旗を揭げて 匪賊團降伏

丸山部隊の奮戰

【洮南】頭目張某の指揮せる匪賊約八十名は從來鎭東西北方二里の地點に本據を置き附近部落に於て掠奪を恣し附近住民は盡く塗炭の苦しみを爲し來つたが、廿一日夜右匪賊は白城子西北方三里の五家子を襲撃したるを以て洮安縣第六區の自警團は直に之が討伐に向ひたるも討伐意の如くならず苦戰におちいり遂に李團長は使を飯田大尉の麾下である我白城子○○隊に派し應援を求めて來た、よつて隊長丸山中尉は直に部下○○名を率ゐ之が應援に向ひ敵は頑强に抵抗したるも交戰約一時間に及び遂に敵は白旗をかかげて我軍に降伏した、此の戰ひに於て我軍は敵二名を殺し馬匹四二銃四十挺を押收三十八名を捕虜とし、味方は自警團員二名負傷したのみ之により附近一體の治安も確保され附近住民は盡く日本軍に感謝して居ると

白晝飾窓を破り 拳銃彈が飛込む

新義州での騷ぎ

【安東】二十四日午後一時二十六分頃突如國境の平和都市新義州目拔きの通りにある時計屋のショーウインドに黑ダイヤならぬピストルの彈丸が何處からともなく飛込んで來たと云ふ物騷な話……新義州府道廳大通り目拔場所にある藤田時計店では折柄集金日なので主人をはじめ店員は皆外出し同家の妻女と一人の店員が留守番をしてゐたところ突然店飾窓が異樣な音を立て、破れた、びつくりした二人がいきなり外に飛出し四方を見廻したが誰も居ず不圖窓の中を覗くと意外！鐵砲の彈の樣なものが轉がつてゐる、恐る／＼觸つて見ると未だ溫みがあつたのでこれは物騷千萬と早速最寄りの櫻町派出所に屆出で同派出所から更に本署に急報し係官が驅せ付けて檢分するとこれは小型モーゼルの彈一つであるが故意か過失か、何處の誰が射つたのか、惡戲にしては念が入り過ぎると目下調査中であるが何れにしても奇怪な事ではある

遼陽隆昌州に 自衛團組織

縣長の政治工作實施

【鞍山】遼陽縣長の匪賊討伐並に政治工作援護の爲め出動した鞍山部隊は鞍山東方十里の遼陽縣隆昌州を縣警察隊と共に二十四日午前十時に出發し吉洞峪にて暴行を極めた匪首鎮天討伐に向つたが、賊は大茨溝の嶮峻なる要塞線をも放棄して逃走した跡であつたので追撃を止め吉洞峪に滯在することに決し縣長と協議の結果、附近十鄕主要村長に使者を出し村長會議を開き縣長の政治工作を實施し自衛團組織をなしたが、二十六日小林部隊から更に報告せられた鳩便によれば既報の如く隆昌州並に吉洞峪の朝鮮人が耕作した收穫物は一時雨村氏が强奪賣却した如く噂されて居たが全く誤報なること判明し該收穫物は村長若しくは地主に於て收納確實に保管中である、隆昌州に居住した鮮人は三戸十三名にて、耕作水田は八天地、七月十七日鎮天一味の匪賊に殺害せられた鮮人男五名、女一名計六名にて西方約八百米の山麓に村民が埋葬して居る、收穫せる籾は十石にて沙辮化方に保管され、なほ四十石は桿の儘同部落南端に積藏されてある、避難鮮人の家財道具衣類等一切は村會に保管され現在歸住鮮人一人もなし、吉洞峪部落は鮮人五戸三十名で耕作水田七天地籾九石は地主關德功、劉福枝、張廣述方に、家財道具一式は關德林方に保管中であるが地主と鮮人の契約は收穫物折半の約束で村民と鮮人との感情は普通でこの附近の耕作地開墾の餘地なしと

小川部隊の寬容さに 流石の殿臣悔悟

滿洲國に誠忠を誓ふ

【公主嶺】既報吉海兩線間に於ける掃匪宣撫のため出動した公主嶺獨立守備隊小川部隊は煙筒山に到着以來大活動の結果到るところ好成績をあげ前進中であるが、去る十三日三家子に到着蟠顧大匪綠林の雄と呼ばれた殿臣と雪の大廣原をバックに部隊長は劇的會見握手のもとに彼を慰撫感謝せしめた、同夜前日の空中爆撃に極度の恐怖にとらはれてゐた各頭目連は我が軍の眞意を疑ひ附近各匪團を糾合脫走した、この急報に小川部隊長は卽時逃走路を搜索し彼等が生くべき道を與へむがため小越大尉の活動を援助の一方兵匪の掃蕩を企畫し豫定を變更十四日部隊を集結五家子に到着遺憾なき宣撫を行ひ十四日雙陽に到着縣城に於て大宣撫中、前記脫走集團の一部劉東坡の集團は八道家子に移動し軍の動靜を窺ひつ、あつたが小越大尉の慰撫に前非を悔悟し寬容慈父の如き小川部隊長を敬慕し一千餘名の部下を率ゐ積雪二十四里の山道を踏破二十四日午後一時雙陽縣城に來着した、彼は「再歸順を許されず他部隊に捕はれ斬首の刑に處せられるよりも小川部隊長の手によつて殺された方がよい」と悲壯の決意を示した、部隊長は彼を引見改悛の狀を認めたのでこれを許容し將來滿洲國のため誠忠を盡すべく懇々訓示したが彼は今後小川部隊の指揮下に掃匪及治安の維持に萬全を期すべく誓つた而して同部隊は翌日○○縣に向つて前進した

大連 JQAK

十一月廿八日午後六時十分

▲ニュース
▲謠曲 熊野梅若流、シテ久世哲三、ワキ小澤新之輔、ツレ村井隆治、ワキツレ近藤寬次郎以下內地中繼（七時）徴兵制六十年記念講演會狀況、明治神宮外苑日本青年館より
▲吹奏樂 一、行進曲、軍艦瀨戸口藤吉作曲二、同東郷元帥坂西久晴作詞作曲三、同千代田城を仰いで江口源吾作曲四、同軍人精神作詞不詳海軍々樂隊作曲、海軍々樂隊指揮樂長內藤清五
▲挨拶 陸軍大臣陸軍中將荒木貞夫、海軍大臣海軍大將岡田啓介
內務大臣男爵山本達雄
▲講演 法學博士尾佐竹猛
▲吹奏樂 指揮樂長伊藤隆一陸軍戸山學校軍樂隊イ行進曲壯丁、アリール作ロ、軍歌拔刀隊、戸山政一作詞ルルー作曲ハ、行進曲我等の軍隊、陸軍戸山學校軍樂隊作曲ニ、軍歌日本陸軍士居晩翠作詩陸軍戸山學校軍樂隊作曲
▲閉會の辭
▲君が代（合唱）指揮陸軍戸山學校軍樂隊長伊藤隆一以下大連放送局より（八時三十一分）
▲義太夫 戀女房染分手綱沓掛村の段、淨瑠璃大阪小林うろこ、三味線竹本旭勝
▲職業紹介事項
▲ニュース
▲氣象通報